

# ELECTRONIC PIANO

# PF-500

**取扱説明書**



このたびは、ヤマハエレクトロニックピアノ PF-500 を  
お買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。  
PF-500 の優れた機能を十分に生かして  
演奏をお楽しみいただくため、本書をお読みください。  
また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに  
大切に保管してください。

## 取扱説明書（本書）について

取扱説明書（本書）は、「準備」「基本編」「詳細設定編」「付録」の4部構成になっています。

- **準備** 最初にお読みください。  
「目的別目次」(P9)「PF-500 でこんなことができます」(P16)では、ご自身  
に合った PF-500 の使い方と、その説明ページを見つけることができます。
- **基本編** PF-500 の基本的な機能の使い方と操作を詳しく説明しています。  
実際に PF-500 の操作をしながらご覧ください。疑問やわからない用語が出  
てきたら、「操作や機能についての疑問がわいたら」(P93)「用語集」(P135)  
「索引」(P137)をご利用ください。
- **詳細設定編** PF-500 を、さらに便利に使いこなすための細かい設定を説明し  
ています。  
必要に応じてご覧ください。
- **付録** 別売ミュージックデータのご紹介、パネル音色のご紹介、そのほ  
かの資料を掲載しています。

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、MIDI データ、WAVE データ、音声記録データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

市販の音楽サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することは禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。




その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

## 表記上の決まり

【     】 [     ] の意味


【     】: パネル上にあるボタン類を示します。この場合、ボタン、ダイヤル、スライダー、ジャック（端子）といった言葉は省略します。たとえば、マスターボリュームのダイヤルは、文章中で【MASTER VOLUME】と表記します。

[     ] : パネル中央の画面中の表示を示します。

、、 の意味

 （用語集）PF-500 に関する用語や、専門用語を説明しています。

 （ワンポイント説明）機能の詳細や基本設定、補足事項を説明しています。

 （ご注意いただくこと）操作するときにご注意いただく内容、できない内容を説明しています。

## 目次

## 準備.....2

取扱説明書（本書）について.....	2
目的別目次.....	9
安全上のご注意.....	11
付属品.....	15
PF-500 でこんなことができます.....	16
ご使用前の準備.....	18
ペダルユニットについて.....	18
譜面立てについて.....	18
電源を入れる.....	19
画面の明るさを調整する.....	19
音量（ボリューム）を調節する.....	20
ヘッドフォンを使う.....	20

## 基本編.....21

各部の名前.....	22
デモ曲を聞く.....	24
ピアノ 50 曲（プリセットソング）を聞く.....	26
ピアノ 50 曲を再生する.....	26
ピアノ 50 曲の片手練習をする.....	28
音色を楽しむ.....	30
音色を選ぶ.....	30
ペダルを使う.....	31
音に変化を付ける・・・【BRILLIANCE】/【REVERB】/【CHORUS】.....	32
2つの音色を混ぜて弾く（デュアル）.....	34
鍵域を左右に分けて別々の2つの音色で弾く（スプリット）.....	36
メトロノームを使う（METRONOME）.....	38
演奏を録音（記録）する.....	39
新しい曲（NewSong）に録音する.....	39
【TRACK1】に録音する.....	39
【TRACK1】を録音し直す.....	41
【TRACK1】を部分的に録音し直す.....	42

トラック2 【TRACK2】に録音する.....	43
エキストラトラック 3 つめ以降のトラック【EXTRA TRACKS】に録音する.....	44
そのほかの録音方法とテクニック.....	44
既存の曲に追加 / 上書き録音する.....	44
録音後に音色やテンポなどを変更する.....	45
曲の再生音と手弾き音の音量バランスを調節する【SONG BALANCE】.....	46
デュアルやスプリットを使って録音する.....	46
録音した曲を保存したりその他のファイル操作をする・・・【FILE】.....	47
PF-500 のメモリーについて.....	47
ファイル画面の基本操作.....	48
録音した曲やその他の曲を PF-500 の保存用メモリーに保存する [ SaveToMemory ].....	49
PF-500 の保存用メモリーの曲を削除する [ DeleteSong ].....	50
曲名を変更する [ RenameSong ].....	51
表示文字の種類を切り替える [ CharacterCode ].....	51
録音した曲を再生する.....	52
再生する.....	52
トラックの再生を ON/OFF する.....	54
再生できる曲データの種類.....	54
他の機器と接続する.....	55
端子について.....	55
パーソナルコンピューターと接続する.....	57

## 詳細設定編..... 63

詳細設定について.....	64
設定項目の一覧表.....	64
詳細設定の操作.....	67
曲の録音 / 再生に関する詳細設定【SONG SETTING】.....	69
音符のタイミングのずれを修正する [ Quantize ].....	69
最初の発音からすぐにスタートさせるかどうかを決める [ QuickPlay ].....	70
各チャンネルの中身を聞いて確かめる [ ChannelListen ].....	70
1 チャンネル単位でデータを消去する [ ChannelClear ].....	70
範囲指定して繰り返し再生する [ FromToRepeat ].....	70
フレーズマークを使って再生する [ PhraseMark ].....	71

曲単位で繰り返し再生する [ SongRepeat ]	71
メトロノームに関する詳細設定 METRONOME【SETTING】	72
メトロノームの拍子設定 [ TimeSignature ]	72
メトロノームの音量設定 [ MetronomeVolume ]	72
メトロノームの音色設定 [ MetronomeSound ]	72
音色に関する詳細設定【VOICE SETTING】	73
オクターブの設定 [ Octave ]	74
音量の設定 [ Volume ]	74
左右の音の位置の設定 [ Pan ]	74
音の高さの微調整 (デュアルの場合のみ) [ Detune ]	74
リバーブタイプの設定 [ ReverbType ]	75
リバーブのかかり具合の設定 [ ReverbSend ]	75
コーラスタイプの設定 [ ChorusType ]	75
コーラスのかかり具合の設定 [ ChorusSend ]	75
コーラス ON/OFF の設定 [ ChorusOnOff ]	76
DSP タイプの設定 [ DSP Type ( DSP )]	76
ビブラフォンのビブラート効果のスピードの設定 [ VibeRotorSpeed ]	76
ビブラフォンのビブラート効果 ON/OFF の設定 [ VibeRotorOnOff ( RotorOnOff )]	77
ロータリースピーカーの回転スピードの設定 [ RotarySpeed ( Rot.Speed )]	77
DSP 効果のかかり具合の設定 [ DSPDepth ]	77
音の明るさを調節する [ Brightness ]	77
レゾナンス効果を調節する [ HarmonicContent ( Harmonic )]	77
イコライザーの低域周波数を調節する [ EQ LowFreq. ( EQ L.Freq )]	78
イコライザーの低域ゲイン値 (増幅量) を調節する [ EQ LowGain ]	78
イコライザーの高域周波数を調節する [ EQ HighFreq. ( EQ H.Freq )]	78
イコライザーの高域ゲイン値 (増幅量) を調節する [ EQ HighGain ]	78
タッチに対する音量変化度合の設定 [ TouchSense ]	78
右ペダルの機能設定 [ RPedal ]	79
まん中のペダルの機能設定 [ MPedal ]	79
左ペダルの機能設定 [ LPedal ]	79
外部ペダルの機能設定 [ AuxPedal ]	79
MIDI に関する詳細設定【MIDI SETTING】	80
MIDI 送信チャンネルの設定 [ MidiOutChannel ]	81
MIDI 受信チャンネルの設定 [ MidiInChannel ]	81
ローカルコントロール ON/OFF の設定 [ LocalControl ]	82

手弾き音か曲再生音のどちらを MIDI 送信するかの設定 [ MidiOutSelect ].....	82
MIDI 受信するデータの種類の設定 [ ReceiveParameter ].....	82
MIDI 送信するデータの種類の設定 [ TransmitParameter ].....	82
パネル初期設定データの送信 [ InitialSetup ].....	83
音色設定データのバルクダンプの実行 [ VoiceBulkDump ].....	83
その他の詳細設定【OTHER SETTING】.....	84
タッチ感度の選択 [ TouchResponse ].....	84
音の高さの微調整 [ Tune ].....	84
ピアノ音色の調律曲線の選択 [ PianoTuningCurve ].....	84
音律の選択 [ Scale ].....	85
スプリットポイントを決める [ SplitPoint ].....	85
キー（調）を変える [ Transpose ].....	85
ソフトペダルのかかり具合の設定 [ SoftPedalDepth ].....	86
弦共鳴音（ストリングレゾナンス）のかかり具合の設定 [ StringResonanceDepth ].....	86
ダンパーペダル使用時の共鳴効果（サステインサンプリング）のかかり具合の設定 [ SustainSamplingDepth ].....	86
キーオフ音の音量設定 [ KeyOffSamplingDepth ].....	86
ピブラフォンのペダル機能の選択 [ VibraphonePedalMode ].....	86
SONG【START/STOP】機能のペダルへの割り当て [ PedalStart/Stop ].....	87
外部ペダルのタイプ選択 [ AuxPedalType ].....	87
ダンパーペダルが効き始めるポイントの設定 [ HalfPedalPoint ].....	87
ピッチベンド幅の設定 [ PitchBendRange ].....	87
スピーカーの ON/OFF を切り替える設定 [ Speaker ].....	87
電源 OFF オフ時に保存する項目の設定 [ MemoryBackUp ].....	88
基本設定に戻す [ FactorySet ].....	88
メッセージ一覧.....	89
操作や機能についての疑問がわいたら.....	93

# 付録.....95

故障かな?と思ったら.....	96
データの互換性について.....	97
基本設定一覧.....	99
パネル音色のご紹介.....	102
2つの音色の組み合わせ例(デュアルとスプリット).....	104
<small>エックスジ</small> XG音色一覧.....	105
<small>エックスジ</small> XGドラムキット一覧.....	109
<small>エックスジ</small> XGエフェクトタイプ一覧.....	111
<small>エックスジ</small> XGエフェクトパラメーター一覧.....	112
<small>エックスジ</small> XGエフェクトデータアサインテーブル.....	119
<small>ミディ</small> MIDIデータフォーマット.....	121
<small>ミディ</small> MIDIインプリメンテーションチャート.....	131
仕様.....	132
スタンドの取り付け方.....	133
用語集.....	135
索引.....	137
保証とアフターサービス.....	143



# 目的別目次

目的に応じた説明ページを見つけるのにご利用ください

## 聞く

- どんな曲が聞けるのか知りたい .....「デモ曲を聞く」(P24)  
 .....「ピアノ 50 曲 (プリセットソング) を聞く」(P26)  
 音色ごとのデモ曲が聞きたい .....「デモ曲を聞く」(P24)  
 「ピアノで弾く名曲 50 選」の曲が聞きたい .....「ピアノ 50 曲 (プリセットソング) を再生する」(P26)  
 録音した演奏が聞きたい .....「<sup>トラック1</sup>【TRACK1】に録音する」(P39)  
 .....「再生する」(P52)

## 弾く

- 3 種類のペダルを使い分けて弾きたい .....「ペダルを使う」(P31)  
 一人一人のキーに合った伴奏をしたい .....「キー (調) を変える・・・<sup>トランスポーズ</sup>【TRANSPOSE】」(P85)

## 音を変える

- どんな音に変えられるのか知りたい .....「パネル音色のご紹介」(P102)  
 コンサートホールで弾いているような音にしたい .....「音に変化を付ける・・・<sup>リバーブ</sup>【REVERB】」(P33)  
 2 つの音色を組み合わせたい .....「2 つの音色を混ぜて弾く (デュアル)」(P34)  
 右手と左手を違う音で弾きたい .....「鍵域を左右に分けて別々の 2 つの音色で弾く (スプリット)」(P36)  
 明るく鋭い音や柔らかくまろやかな音にしたい .....「音に変化を付ける・・・<sup>ブリリアンス</sup>【BRILLIANCE】」(P32)  
 広がり感を付けた音にしたい .....「音に変化を付ける・・・<sup>コーラス</sup>【CHORUS】」(P33)

## 練習する

- 右手または左手パートの音を消して練習したい .....「ピアノ 50 曲の片手練習をする」(P28)  
 正確なテンポで練習したい .....「メトロノームを使う (METRONOME)」(P38)  
 自分で録音した曲を使って練習したい .....「演奏を録音 (記録) する」(P39)  
 .....「<sup>オン / オフ</sup>トラックの再生を ON/OFF する」(P54)

## 録音する

- 演奏を録音したい .....「演奏を録音 (記録) する」(P39)  
 録音した曲を保存用メモリーに保存したい  
 .....「<sup>ファイル</sup>録音した曲を保存したりその他のファイル操作をする ... 【FILE】」(P47)

## 設定する

曲の録音 / 再生について細かく設定したい .....	「曲の録音 / 再生に関する詳細設定【SONG SETTING】」( P69 )
メトロノームについて細かく設定したい .....	「メトロノームに関する詳細設定 METRONOME【SETTING】」( P72 )
音色について細かく設定したい .....	「音色に関する詳細設定【VOICE SETTING】」( P73 )
MIDI について細かく設定したい .....	「MIDI に関する詳細設定【MIDI SETTING】」( P80 )
楽器全体について細かく設定したい .....	「その他の詳細設定【OTHER SETTING】」( P84 )

## 他の機器と接続して使う

MIDI って何? .....	「MIDI について」( P80 )
演奏を録音したい .....	「端子について」AUX OUT【R】【L/L+R】端子 ( P56 )
もっと大きな音を出したい .....	「端子について」AUX OUT【R】【L/L+R】端子 ( P56 )
他の機器の音を PF-500 から流したい .....	「端子について」AUX IN【R】【L/L+R】端子 ( P55 )
パソコンとつなぎたい .....	「パーソナルコンピューターと接続する」( P57 )

## スタンドを取り付ける

スタンドを取り付けたい .....	「スタンドの取り付け方」( P133 )
-------------------	----------------------

## こんなときには

PF-500 で何ができるのか知りたい .....	「目的別目次」( P9 )
.....	「PF-500 でこんなことができます」( P16 )
基本画面に戻りたい .....	「各部の名前」【EXIT】ボタン ( P23 )
PF-500 を基本設定に戻したい .....	「基本設定に戻す [ FactorySet ]」( P88 )
わからないメッセージが表示されたら .....	「メッセージ一覧」( P89 )
操作や機能について疑問がわいたら .....	「操作や機能についての疑問がわいたら」( P93 )
PF-500 が故障かな? と思ったら .....	「故障かな? と思ったら」( P96 )
わからない用語が出てきたら .....	「用語集」( P135 )

# 安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


## ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。


## ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

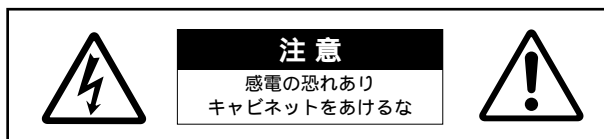


**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

## ■ 本体に表示されている注意マークについて

本体には、次の注意マークが付いています。



これは、以下の内容の注意を喚起するものです。

「感電防止のため、パネルやキャビネットを外さないでください。この製品の内部には、お客様が修理 / 交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。」

## 警告

### 電源 / 電源コード



電源は必ず交流 100V を使用する。  
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

必ず実行



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。  
感電やショートのおそれがあります。

必ず実行



電源コード / プラグは、必ず付属のものを使用する。  
他の電源コード / プラグを使用すると、発熱や感電の原因になります。

必ず実行



電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。  
電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。

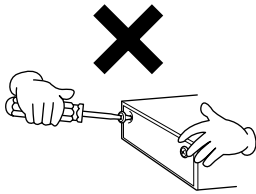
禁止

### 分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。  
感電や火災、けが、または故障の原因になります。

禁止



### 水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。  
感電や火災、または故障の原因になります。

禁止



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

禁止

### 火に注意



本体の上にとろそくなど火気のあるものを置かない。  
とろそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

禁止

### 異常に気づいたら



電源コード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

必ず実行

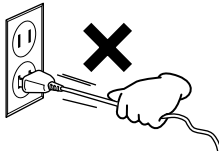
## 注意

### 電源 / 電源コード



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。  
電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

必ず実行



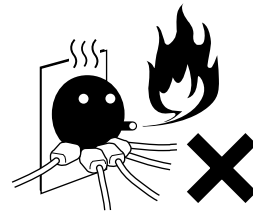
長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電や火災、故障の原因になることがあります。

必ず実行



たこ足配線をしない。  
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。

禁止



## スタンドの取り付け



必ず実行

スタンドを取り付ける前に、必ず本書または別紙の取り付け方の説明をよくお読みください。  
手順どおりに正しく組み立てないと、楽器が破損したりお客様がけがをしたりする原因になります。

## 設置



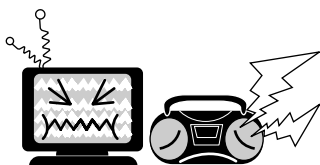
禁止

直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。  
本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話などの電気製品の近くで使用しない。  
楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



禁止

不安定な場所に置かない。  
本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がかげがをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。  
コードをいためたり、お客様や他の方々転倒したりするおそれがあります。



禁止

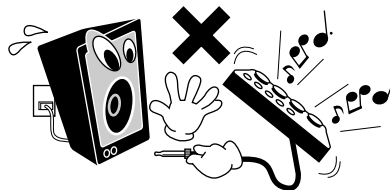
本体の放熱ファンや放熱用スリットに本などを置いて、ふさがない。  
本体内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。

## 接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。  
感電または機器の損傷の原因になることがあります。



## 手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。  
本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。お手入れは、乾いた柔らかい布、もしくは水を固くしぼった柔らかい布でふいてください。

## 使用時の注意



禁止

パネルや鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。  
感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



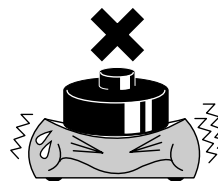
禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。  
本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。  
本体が破損したり、お客様や他の方々がかげがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。  
聴覚障害の原因になります。



## イス



禁止

不安定な場所に置かない。  
イスが転倒して、お客様や他の方々けがをする原因になります。



禁止

イスで遊んだり、イスを踏み台にしたりしない。  
このイスは楽器演奏用です。イスを遊び道具や踏み台にすると、イスが転倒したりこわれたりして、お客様けがをする原因になります。



禁止

イスには二人以上ですわらない。  
イスが転倒したりこわれたりして、お客様けがをする原因になります。



必ず実行

イスを長期間使用すると、イスのボルトがゆるむことがあります。  
ボルトがゆるんだ場合は、付属のスパナで締め直してください。

## データの保存

### 作成したデータの保存とバックアップ



必ず実行

カレントメモリーのデータ(47ページ)は電源を切ると消えてしまいます。保存しておきたいデータは保存用メモリー(47ページ)に保存してください。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

### 音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのマークです。

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。

# 付属品

(お確かめください)

保証書

ピアノで弾く名曲 50 選 (楽譜集)

イス

スタンド

ペダルユニット

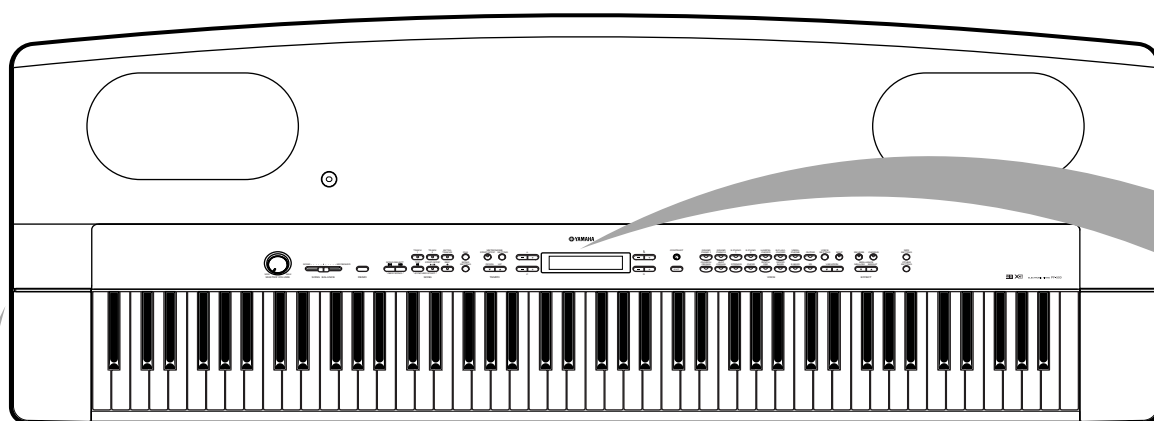
譜面立て

取扱説明書 (本書)

ダストカバー

# PF-500 でこんなことができます

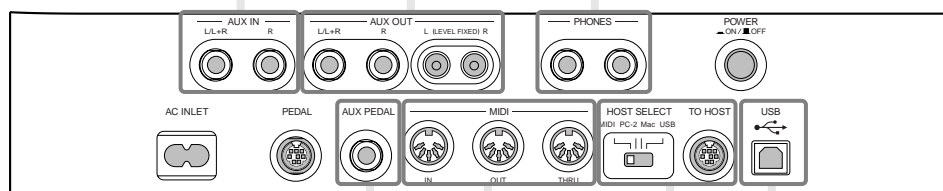
PF-500 は、ヤマハ独自のサンプリング音源システム「AWM ダイナミックステレオサンプリング」による豊かな音色と、鍵域により鍵盤の重さを変えた「グレードハンマー 鍵盤」により、グランドピアノの鍵盤に近い弾き心地を備えた電子ピアノです。GrandPiano1 の音色は、鍵盤を弾く強さに応じて 3 段階の波形をサンプリングする「ダイナミックサンプリング」を採用し、フルコンサートグランドピアノから新たにサンプリングしました。さらに、弦どうしの共鳴音を再現する「ストリングレゾナンス (P86) ダンパーペダルを踏んだときの響板や弦の共鳴音をサンプリングする「サステインサンプリング (P86) 鍵盤を離れたときの微妙な発音をサンプリングする「キーオフサンプリング」をも採用し、アコースティックピアノに極限まで近づけたぜいたくな音作りを行なっています。



外部機器の音をPF-500から出すことができます。(P55)

PF-500の音を外部オーディオから出したり、カセットテープレコーダーなどを接続して、ご自身の演奏を録音したりできます。(P56)

ヘッドフォン (別売) で練習ができます。(P20)



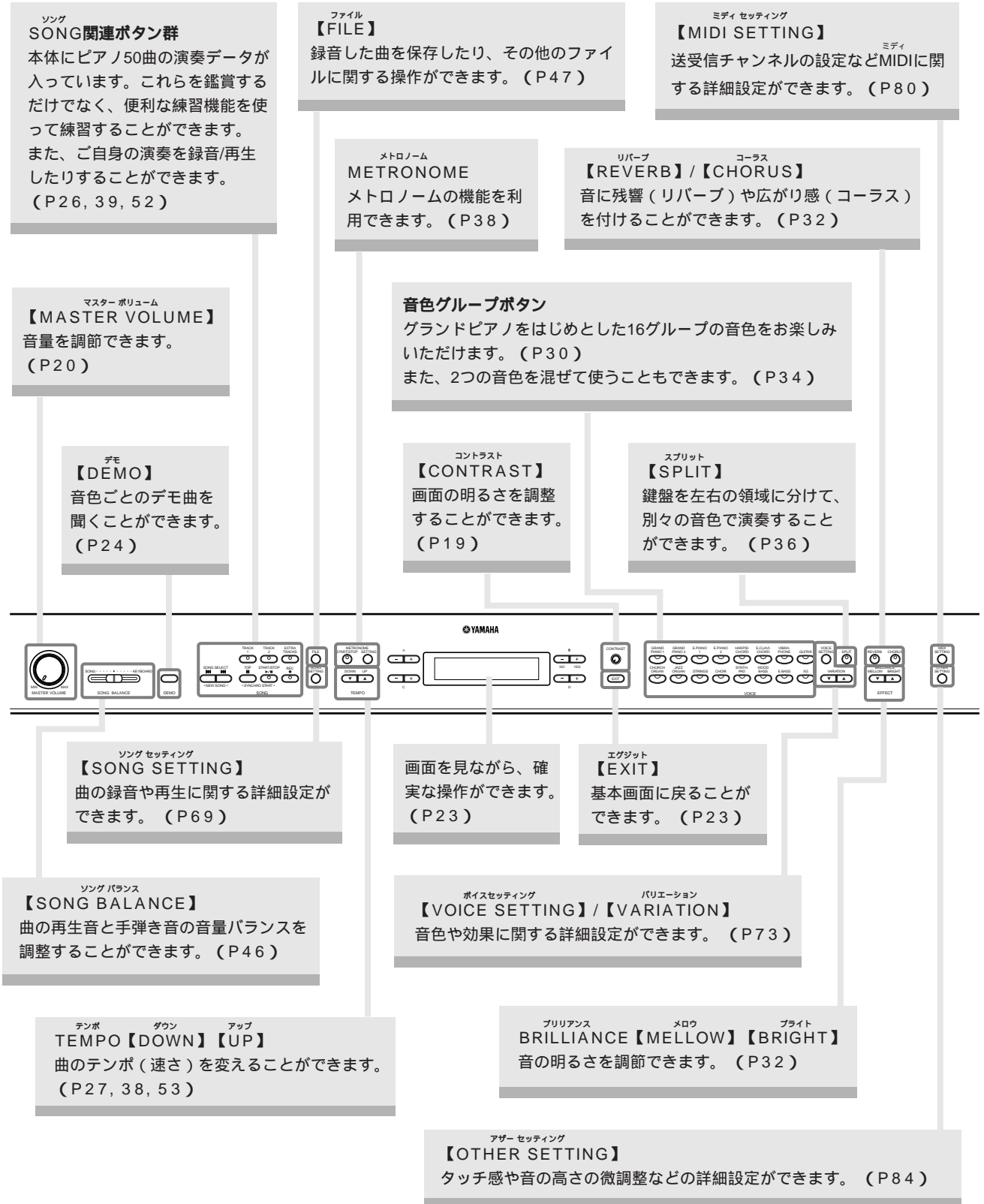
別売のペダルを接続し、いろいろな機能を割り当てて使うことができます。(P56)

ミディ MIDI機器を接続して、ミディ活用することができます。(P56, 60) ミディ MIDIについて (P80)

パーソナルコンピューターと接続して、コンピューターとPF-500の間でミディデータをやり取りすることができます。(P56)

パーソナルコンピューターと接続して、パーソナルコンピューター用の音楽ソフトを楽しむことができます。(P56~61)



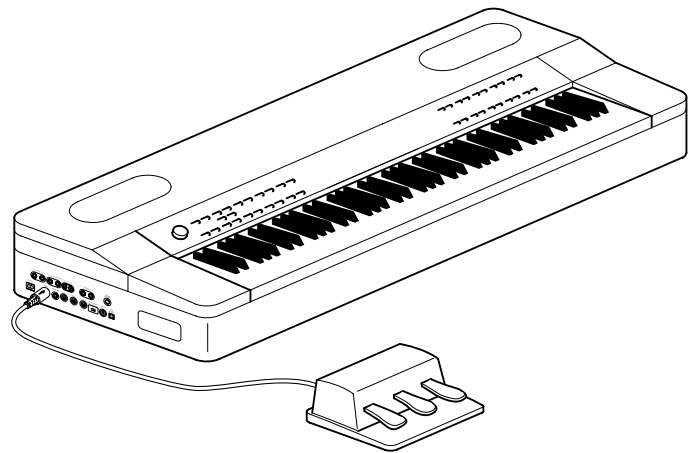


# ご使用前の準備

PF-500は、スタンドを取り付けなくてもご使用いただけますが、スタンドを取り付ける場合は、133ページを参照してください。

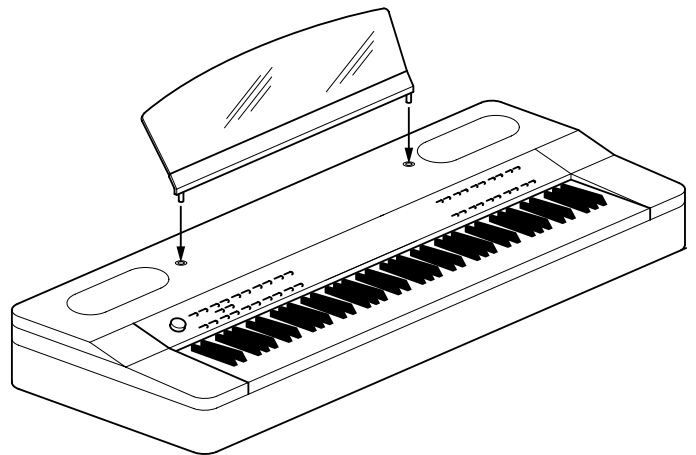
## ペダルユニットについて

ペダルユニットのプラグを、矢印の面を上にして【PEDAL】に差し込みます。



## 譜面立てについて

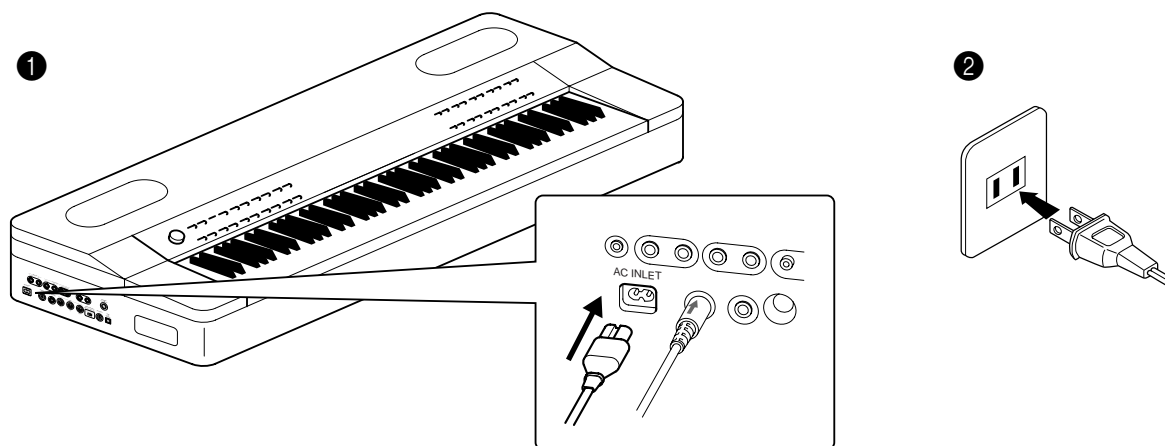
本体パネル上の穴に差し込んで使用します。



## 電源を入れる

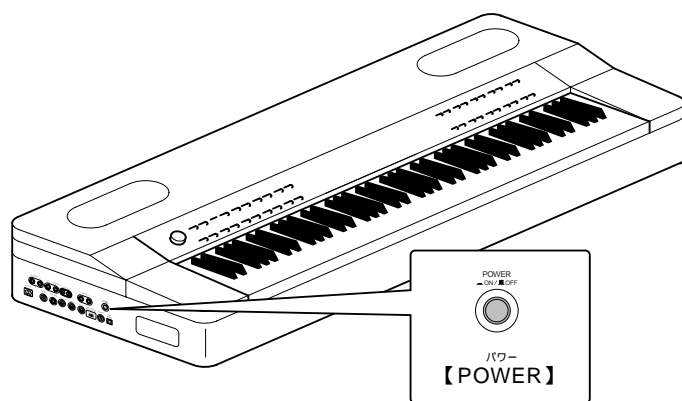
### 1. 電源コードを接続する

最初に本体側のプラグを左サイドパネルの【AC INLET】に差し込み、次にコンセント側(家庭用AC100V)のプラグを差し込みます。



### 2. 電源を入れる

本体左サイドパネルの【POWER】<sup>パワー</sup>を押すと、電源が入ります。本体パネル中央の画面に表示が現れます。



 <sup>パワー</sup> POWER = 電源

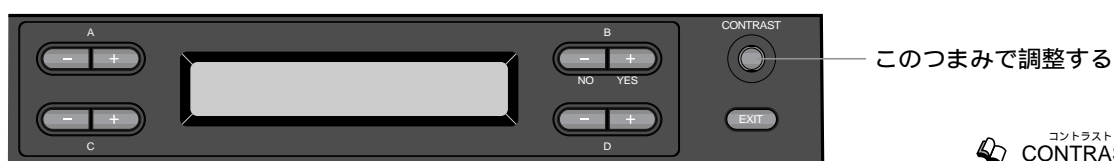
電源を入れたときは音色名が表示されます。



電源を切るときは、もう一度【POWER】<sup>パワー</sup>を押します。

## 画面の明るさを調整する

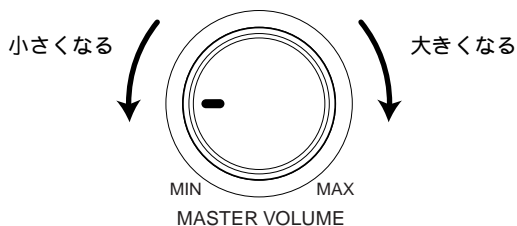
本体パネル中央の画面の右横にある【CONTRAST】<sup>コントラスト</sup>つまみを回して、画面の明るさを調整します。



 <sup>コントラスト</sup> CONTRAST = 明暗

## 音量(ボリューム)を調節する

本体パネル左の【MASTER VOLUME】<sup>マスター ボリューム</sup>で調節します。実際に鍵盤を弾いて音を出しながら、音量を調節してください。



❗ 大きな音量で長時間使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

MASTER VOLUME...  
全体の音量

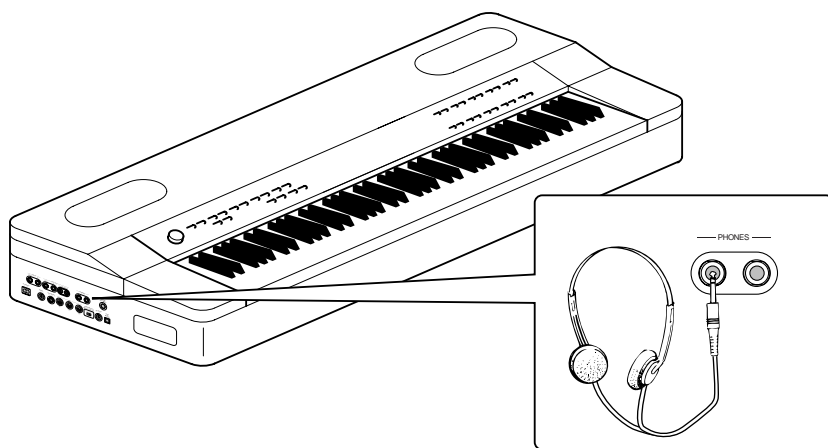
Point. 【MASTER VOLUME】<sup>マスター ボリューム</sup>で、【PHONES】<sup>フォーンズ</sup>の出力レベルやAUX IN <sup>イン</sup>からの入力レベル、AUX OUT <sup>アウト</sup>【L/L+R】Rの出力レベルも調整できます。

## ヘッドフォンを使う

ヘッドフォンを左サイドパネルの【PHONES】<sup>フォーンズ</sup>端子に接続して使います。  
【PHONES】<sup>フォーンズ</sup>端子は2つありますので、ヘッドフォンを2本接続して2人で演奏を楽しむこともできます。(1本だけ接続する場合は、どちらの端子をご使用いただいても構いません。)

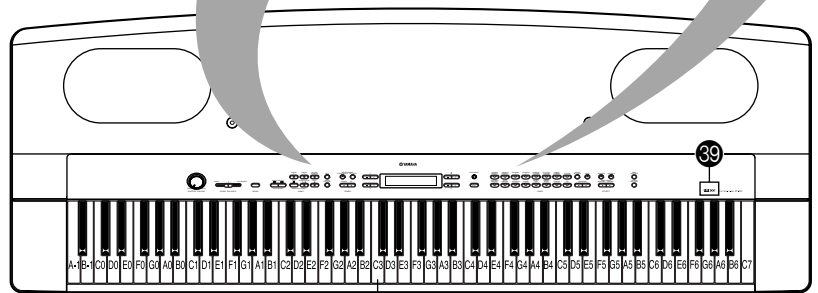
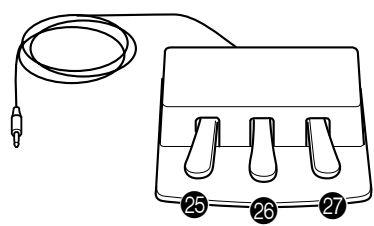
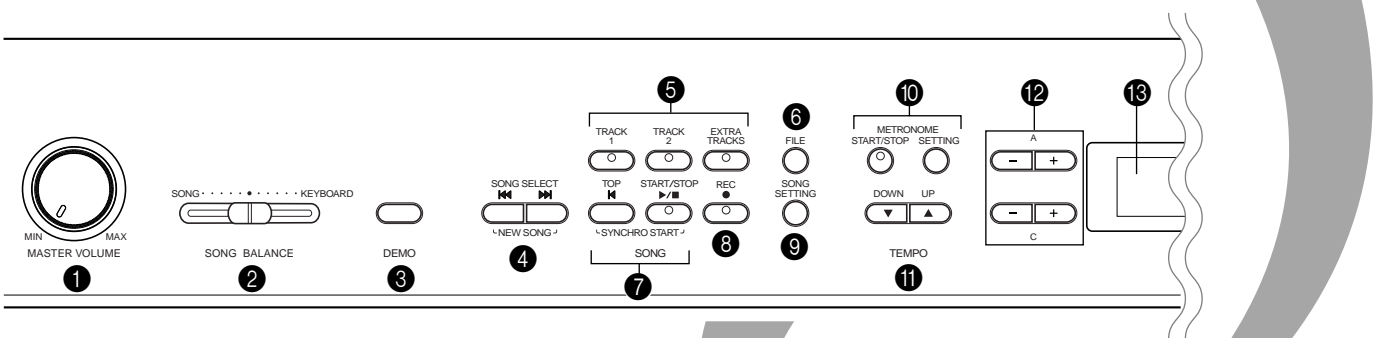
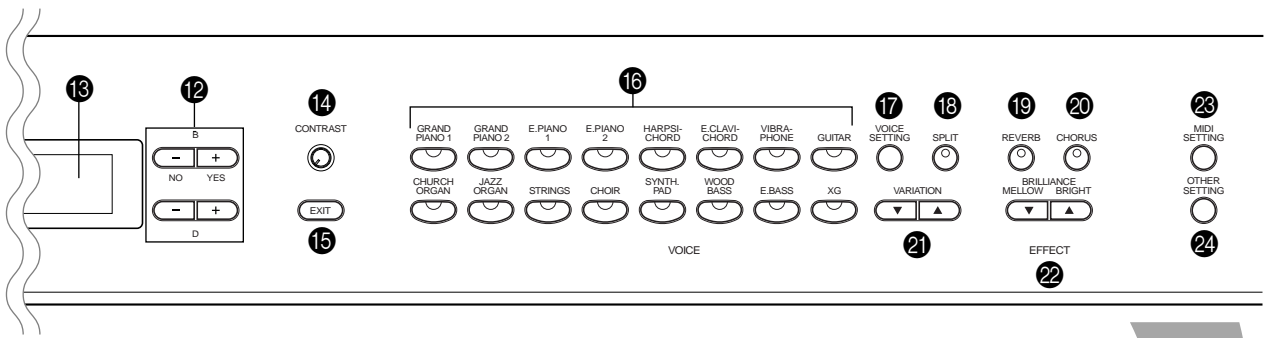
❗ 大きな音量で長時間使用しないでください。  
聴覚障害の原因になります。

Point. 別売ヘッドフォン  
YAMAHA ヘッドフォン  
HPE-16Q (税別価格 :5,500 円)



# 基本編

# 各部の名前



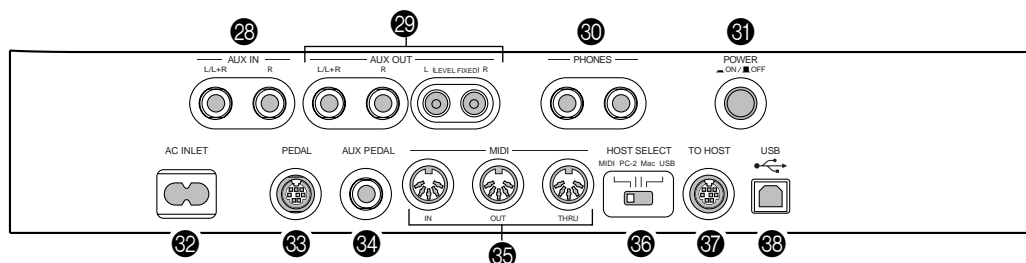
中央の「ド」(C3)

## トップパネル

<p>① <b>【MASTER VOLUME】</b>..... P 20  <small>マスター ボリューム</small></p> <p>② <b>【SONG BALANCE】</b>..... P 46  <small>ソング バランス</small></p> <p>③ <b>【DEMO】</b>..... P 24  <small>デモ</small></p> <p>④ <b>SONG SELECT</b>【<b>⏮</b> <b>⏪</b> <b>⏩</b> <b>⏭</b>】..... P 26, 39, 52  <small>ソング セレクト</small></p> <p>⑤ <b>【TRACK 1】</b> <b>【TRACK 2】</b> / <b>【EXTRA TRACKS】</b>..... P 28, 39 ~ 46, 54  <small>トラック 1      トラック 2          エキストラ トラックス</small></p> <p>⑥ <b>【FILE】</b>..... P 47  <small>ファイル</small></p> <p>⑦ <b>【TOP】</b> / <b>SONG</b> <b>【START/STOP】</b> ..... P 25, 27, 29, 53  <small>トップ      ソング      スタート/ストップ</small></p> <p>⑧ <b>【REC】</b>..... P 39  <small>レコード</small></p> <p>⑨ <b>【SONG SETTING】</b>..... P 69  <small>ソング セッティング</small></p> <p>⑩ <b>METRONOME</b> <b>【START/STOP】</b> / <b>【SETTING】</b>..... P 38, 72  <small>メトロノーム      スタート/ストップ          セッティング</small></p> <p>⑪ <b>TEMPO</b> <b>【DOWN】</b> <b>【UP】</b> ..... P 27, 38, 53  <small>テンポ      ダウン      アップ</small></p> <p>⑫ 画面ボタン          A <b>【 - <b>■</b> +】</b> / B <b>【 -(NO) <b>■</b> +(YES)】</b> /          C <b>【 - <b>■</b> +】</b> / D <b>【 - <b>■</b> +】</b> ..... P 23  <small>ノー      イエス</small></p>	<p>⑬ 画面 ..... P 23  <small>コントラスト</small></p> <p>⑭ <b>【CONTRAST】</b> つまみ ..... P 19  <small>エグジット</small></p> <p>⑮ <b>【EXIT】</b> ..... P 23</p> <p>⑯ 音色グループボタン ..... P 30  <small>ボイス セッティング</small></p> <p>⑰ <b>【VOICE SETTING】</b> ..... P 73  <small>スプリット</small></p> <p>⑱ <b>【SPLIT】</b> ..... P 36  <small>リバーブ</small></p> <p>⑲ <b>【REVERB】</b> ..... P 33  <small>コーラス</small></p> <p>⑳ <b>【CHORUS】</b> ..... P 33  <small>バリエーション</small></p> <p>㉑ <b>VARIATION</b> <b>【 <b>■</b>】</b> ..... P 30  <small>プリリアンス      メロ      ブライト</small></p> <p>㉒ <b>BRILLIANCE</b> <b>【MELLOW <b>■</b> BRIGHT】</b> ..... P 32  <small>ミディ セッティング</small></p> <p>㉓ <b>【MIDI SETTING】</b> ..... P 80  <small>アザー セッティング</small></p> <p>㉔ <b>【OTHER SETTING】</b> ..... P 84</p> <p>㉕ 左のペダル(ソフトペダル) ..... P 31</p> <p>㉖ まん中のペダル(ソステヌートペダル) ..... P 31</p> <p>㉗ 右のペダル(ダンパーペダル) ..... P 31</p>
---	--

## 端子パネル(左サイドパネル)


⑳ AUX IN <sup>イン</sup> ..... P 5 5	㉔【AUX PEDAL】 <sup>ペダル</sup> ..... P 5 6
㉑ AUX OUT <sup>アウト</sup> ..... P 5 6	㉕ MIDI【IN】OUT【THRU】 <sup>ミディ イン アウト スルー</sup> ..... P 5 6
㉒【PHONES】 <sup>フォーンズ</sup> ..... P 2 0	㉖ HOST SELECT <sup>ホスト セレクト</sup> ..... P 5 6
㉓ POWER ON/OFF <sup>パワー オン/オフ</sup> ..... P 1 9	㉗【TO HOST】 <sup>トゥーホスト</sup> ..... P 5 6
㉔ AC INLET <sup>インレット</sup> ..... P 1 9	㉘【USB】..... P 5 6
㉕【PEDAL】 <sup>ペダル</sup> ..... P 1 8、1 3 4	



## ㉙ パネルのロゴマーク

GENERAL <sup>ジーエム</sup>  
 GM システムレベル 1

「GM システムレベル 1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列や MIDI 機能に関する一定の基準のことで、「GM システムレベル 1」に対応した音源やミュージックデータには、この GM マークがついています。

 <sup>エックスジー</sup>  
 XG

「XG」は、音色配列に関する「GM システムレベル 1」をより拡張し、時代とともに複雑化、高度化していくコンピューター周辺環境にも対応させ、豊かな表現力とデータの継続性を可能とした、ヤマハの音源フォーマットです。

「XG」では、音色の拡張方式やエディット方式、エフェクト構成やタイプなどを規定して、「GM システムレベル 1」を大幅に拡張しました。「XG」に対応した音源やミュージックデータには、この「XG」マークがついています。

## ⑬ 画面

画面に表示される内容は、画面ボタン ABCD で選択 / 設定します。操作の結果をパネル中央の画面で確認しながら進めてください。最初に電源を入れたときは、音色名が表示されます。



## ⑮【EXIT】ボタン

このボタンを押すと、基本画面(電源を入れたときの、音色名が表示される画面)に戻ります。

# デモ曲を聞く

PF-500 には、音色グループごとに 1 曲ずつ、特徴がよくわかる音色紹介用のデモ曲が入っています。下記の一覧表を参考にして、音色ごとのデモ曲を聞いてみましょう。

## デモ曲

音色グループ	曲名	作曲者
ハープシコード HARPSICHORD	ガボット	バッハ

上記デモ曲は、原曲から編集 / 抜粋されています。  
上記以外の曲は、オリジナル曲です。(©2002 Yamaha Corporation)




## 操作

### 1. デモ曲モードに入る

【<sup>デモ</sup>DEMO】を押します。

音色グループボタンのランプが順次点滅します。



 モードとは ...  
ある機能を実行できる状態を意味します。ここでは、デモ曲を再生できる状態のことを「デモ曲モード」と呼んでいます。



## 2. 選曲する / 再生をスタートさせる

聞きたいデモ曲の音色グループボタンを押します。

押した音色グループボタンのランプが点灯し、デモ曲の再生がスタートします。

その後再生をストップするまで、音色グループボタンの左上から順にデモ曲が連続して再生されます。

## 3. 再生をストップする

再生中の音色グループボタンまたは【START/STOP】を押します。

## 4. デモ曲モードを抜ける

【DEMO】または【EXIT】を押します。

**Point**。音量調節

デモ曲の音量は、【MASTER VOLUME】で調節します。

【SONG BALANCE】P46で曲の再生音と手弾き音の音量バランスを調整することもできます。

【DEMO】を押してからA【 - X + 】を押して「PianoDemo」を表示させると、ピアノデモを聞くことができます。ピアノデモでは、各サンプリング技術が有効 / 無効の場合を聞き比べることができます。各デモ曲は、下記のように音色グループボタンに割り当てられています。

GRAND PIANO1	ステレオサンプリング
GRAND PIANO2	モノサンプリング
E.PIANO1	メゾピアノサンプル
E.PIANO2	メゾフォルテサンプル
HARPSICHORD	フォルテサンプル
E.CLAVICHORD	サステインサンプルアリ
VIBRAPHONE	サステインサンプルナシ
GUITAR	キーオフサンプルアリ
CHURCH ORGAN	キーオフサンプルナシ
JAZZ ORGAN	ストリングレゾナンスアリ
STRINGS	ストリングレゾナンスナシ

# ピアノ 50 曲 (プリセットソング)を聞く

PF-500 には、ピアノ 50 曲の演奏データが入っています。これらは、聞いて鑑賞することもできます(P26)し、ご自身で練習することもできます(P28)。付属の「ピアノで弾く名曲 50 選」の楽譜集には、ピアノ 50 曲の楽譜が掲載されていますので、ご活用ください。

## ピアノ 50 曲を再生する



### 操作

#### 1. 選曲する

ソングセレクト  
SONG SELECT【◀▶▶▶】のどちらかを押して、[ P-001 ~ P-050 ]  
の中から聞くピアノ曲を選びます。

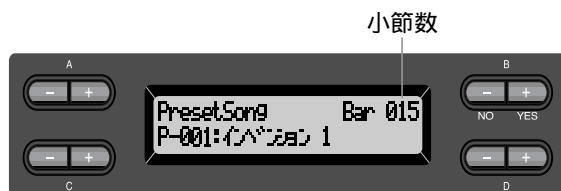
選曲画面



画面に表示されている番号が、ピアノ 50 曲に対応する番号です。

#### 2. 再生をスタートさせる

ソング スタート/ストップ  
SONG【START/STOP】を押して、再生をスタートさせます。



ソング  
SONG とは ...

PF-500 では、演奏データを総称して「ソング(SONG)」と呼んでいます。デモ曲やピアノ曲もソングです。

Point

- ソングセレクト  
SONG SELECT【◀▶▶▶】を押したあと、【α - II +】で曲を選ぶこともできます。
- ニューソング  
[ P-000:NewSong ]は、ご自身の演奏を録音するために用意されている空のソングです。(P39)
- ソング セットアップ  
【SONG SETTING】の【Song Repeat】で、全曲連続再生や、1 曲だけの繰り返し再生を選ぶことができます。(P71)

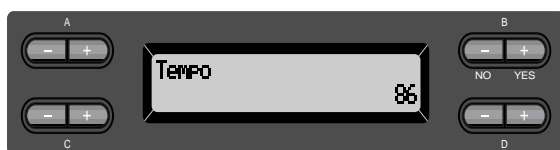
Point。再生に合わせて、ご自身で鍵盤を弾くこともできます。手弾き音の音色も変更されます。

バー  
Bar = 小節

## テンポを調節する

ピアノ曲ごとに固有のテンポが設定されていますが、TEMPO <sup>テンポ</sup> <sub>ダウン</sub> 【DOWN】 <sub>アップ</sub> 【UP】を押してテンポを変更することができます。【DOWN】 <sub>アップ</sub> 【UP】を同時に押すと曲固有のテンポに戻ります。

SONG SELECT <sup>ソング</sup> <sub>セレクト</sub> 【◀◀】 【▶▶】を押すと、選曲画面に戻ります。



**Point**。テンポの画面で **α -** 【+】を押してもテンポを変更することができます。

**Point**。テンポのリセット(再設定)新しい曲を選ぶと、テンポは自動的にその曲の固有のテンポにリセットされます。

## 3. 再生をストップする

再生が終了すると、自動的にストップし、曲の先頭に戻ります。途中でストップする場合は **TOP** <sub>ストップ</sub> を押します。SONG <sup>ソング</sup> <sub>セレクト</sub> 【START/STOP】を押すと、押した位置でストップします。

## 早送り / 巻き戻しなどの操作

選曲画面で以下の操作ができます。

- **α -** 【+】で小節を進めたり(早送り)戻したり(巻き戻し)することができます。曲の再生中でもストップ中でもできます。
- 曲の再生中に、SONG SELECT <sup>ソング</sup> <sub>セレクト</sub> 【◀◀】か **α -** を押すと、曲の先頭に戻り、再生がスタートします。
- 曲の再生中に、SONG SELECT <sup>ソング</sup> <sub>セレクト</sub> 【▶▶】か **α +** を押すと、次の曲の再生がスタートします。
- 曲の途中でストップ中に、SONG SELECT <sup>ソング</sup> <sub>セレクト</sub> 【◀◀】か **α -** を押すと、曲の先頭に戻ります。

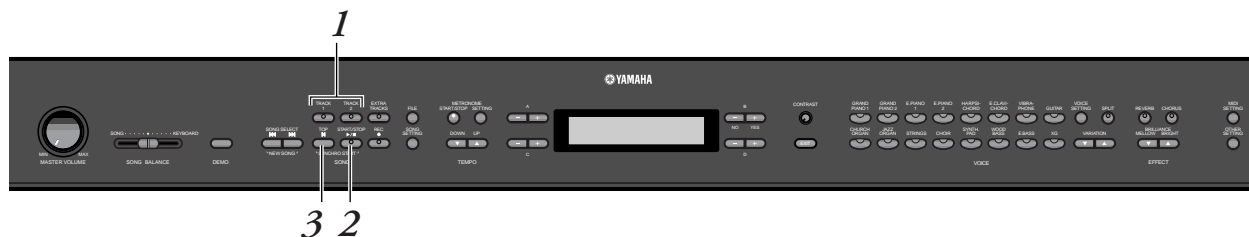
## 4. 基本画面に戻る

**EXIT** <sup>エグジット</sup> を押します。

**📖** 基本画面とは ...  
電源を入れた直後の画面のことで、音色を選択 (P30) する画面です。

## ピアノ 50 曲の片手練習をする

ピアノ 50 曲では、右手パートと左手パートが別々のトラックに入っています。それぞれの再生を ON/OFF し、再生を OFF にしたパートをご自身で練習することができます。右手パートが【TRACK1】に、左手パートが【TRACK2】に入っています。



### 操作

#### 1. 練習するパートの再生を OFF にする

練習する曲を選んだあと、再生を OFF にしたいトラック(【TRACK1】  
【TRACK2】)のどちらか)を押します。

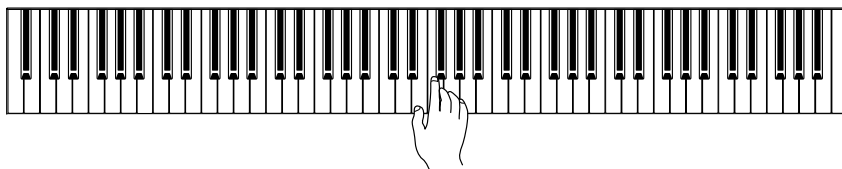
選曲した時点では、【TRACK1】  
【TRACK2】のランプが両方とも点灯し、再生が ON になっています。ここでどちらかのトラックのボタンを押すと、そのトラックのランプが消灯し、再生が OFF になります。それぞれのトラックは、押すごとに再生の ON/OFF が切り替わります。



再生中でも、パートごとの再生 ON/OFF を切り替えることができます。

#### 2. 再生をスタートさせる / 演奏する

SONG【START/STOP】を押して、再生をスタートさせます。再生を OFF にしたパートを演奏してください。



### 弾くと同時に再生をスタートする(シンクロスタート)

鍵盤を弾くと同時に再生をスタート(シンクロスタート)させることができます。

【TOP】を押したまま SONG【START/STOP】を押すと、SONG【START/STOP】のランプが点滅し、シンクロスタート待機状態になります。

このあと鍵盤を弾くと、同時に再生もスタートします。

待機状態で【TOP】を押すと、シンクロスタートは解除されます。



シンクロとは...  
同時の、同時に起こる

### 3. 再生をストップする

再生が終了すると、自動的にストップし、曲の先頭に戻ります。

再生途中でストップする場合は【TOP】を押します。

ソング スタート/ストップ  
SONG【START/STOP】を押すと、押した位置でストップします。

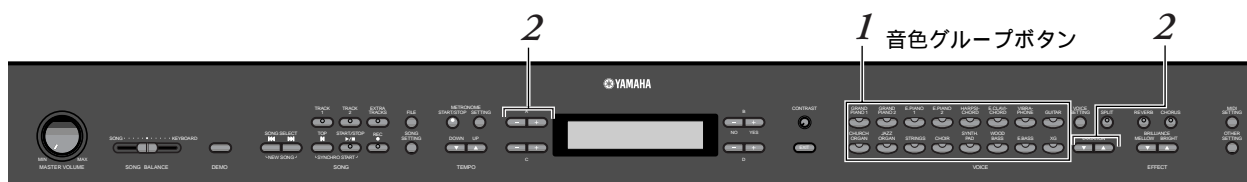
片手練習のほかに、曲中のフレーズを指定して繰り返し練習(部分練習)する方法があります。【SONG SETTING】の FromToRepeat ( P70 ) をご覧ください。

**Point**。パート再生のリセット (再設定) ..

新しい曲を選ぶと、自動的に両パートとも再生 ON にリセットされます。

# 音色を楽しむ

## 音色を選ぶ



### 操作

#### 1. 音色グループを選ぶ

音色グループボタンを押します。

#### 2. 音色を選ぶ

バリエーション  
VARIATION【 **Ⅹ** 】か A【 - **Ⅹ** + 】で音色を選びます。

エクスジ-

#### XG を選んだ場合

エクスジ- エクスジ- エクスジ-  
XG を選んだ場合は XG 音色グループを選んでから XG 音色を選ぶこともできます。

2-1 エクスジ-  
XG 音色名が表示されている隣の画面ボタン【 - **Ⅹ** + 】を同時に押し、エクスジ-  
て、XG 音色を選ぶ画面を表示させます。

2-2 A【 - **Ⅹ** + 】で音色グループを選びます。

2-3 C【 - **Ⅹ** + 】で音色を選びます。

音色グループ	音色名	音色グループ	音色名
GRANDPIANO 1	Grand Piano 1	CHURCHORGAN	Pipe Organ Principal
	Mellow Piano		Pipe Organ Tutti
	Rock Piano		Pipe Organ Flute 1
	Honky Tonk Piano		Pipe Organ Flute 2
GRANDPIANO 2	Grand Piano 2	JAZZORGAN	Jazz Organ
	Bright Piano		Rotary Organ
E.PIANO 1	E.PIANO 1	STRINGS	Mellow Organ
	Synth Piano		Strings
E.PIANO 2	E.PIANO 2	CHOIR	Synth Strings
	Vintage E.PIANO		Slow Strings
HARPSICHORD	Harpsichord 8'	CHOIR	Choir
	Harpsichord 8'+4'		Slow Choir
E.CLAVICHORD	E.Clavichord	SYNTH.PAD	Scat
	Wah Clavi.		Synth Pad 1
VIBRAPHONE	Vibraphone	WOOD BASS	Synth Pad 2
	Marimba		Wood Bass
	Celesta		Bass & Cymbal
GUITAR	Nylon Guitar	E.BASS	Electric Bass
	Steel Guitar		Fretless Bass
		エクスジ- XG	エクスジ- XG 音色

エクスジ-  
XG 音色については「XG 音色一覧 (P105) をご覧ください。

VOICE の意味 ...

音色グループボタンの下に印刷されている「VOICE」は、「声」や「音」などの意味があります。

**Point.**

音色グループボタンを押すたびに、同じグループの中の音色を切り替えることもできます。

**Point.**

音色の特徴をつかむには... 音色グループごとのデモ曲を聞いてみてください。(P24)

「パネル音色のご紹介 (P102) では、各音色の特徴を説明しています。

**Point.**

タッチによる音の強弱... タッチにより音の強弱を付けることができますが、音色によっては、その本来の楽器の特性上、音の強弱が付かないものがあります。「パネル音色のご紹介」(P102) をご覧ください。

**Point.**

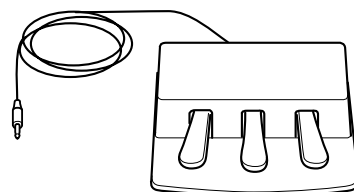
エクスジ- XG :  
「GM システムレベル1」をさらに拡張し、豊かな表現力とデータの継続性を可能にしたヤマハの音源フォーマットの音色配列です。

**Point.**

エクスジ- バリエーション  
XG を選んでから VARIATION 【 **Ⅹ** 】ボタンを同時に押し、エクスジ-  
と、XG の音色選択画面を表示させることができます。

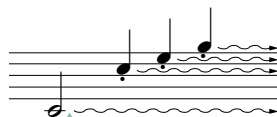
## ペダルを使う

ペダルには、右のペダル(ダンパーペダル)、まん中のペダル(ソステヌートペダル)、左のペダル(ソフトペダル)があります。これらは、主にピアノ演奏で使われます。



### 右のペダル(ダンパーペダル)

このペダルを踏んでいる間、弾いた音を、鍵盤から指を離しても長く響かせることができます。



ここでダンパーペダルを踏むと、このとき押さえていた鍵盤とそのあと弾いた音すべてが長く響く

グランドピアノ1

[ Grand Piano 1 ] の音色で、ダンパーペダルを踏むと、踏んだときの響板や弦の共鳴効果(サステインサンプリング)が加わります。

### まん中のペダル(ソステヌートペダル)

このペダルを踏んだときに押さえていた鍵盤の音だけを、鍵盤から指を離しても長く響かせることができます。ペダルを踏んだあとに弾いた音には効果はかかりません。



ここでソステヌートペダルを踏むと、このとき押さえていた鍵盤の音だけが長く響く

### 左のペダル(ソフトペダル)

このペダルを踏んでいる間、ペダルを踏んだあとに弾いた音の音量をわずかに下げ、音の響きを柔らかくします。(ペダルを踏んだときに押さえていた鍵盤の音には効果はかかりませんので、効果をかけたい音を弾く直前に踏みませぬ。)

ビブラフォン

ジャズオルガン

オン / オフ

ただし、[ Vibraphone ]と[ Jazz Organ ]の音色では、音が揺れる効果のON/OFFや速さの切り替えに使われます。(P79)

**Point.** ダンパーペダルが効かない、または踏んでいないのに音が長く響いてしまう...  
ペダルコードのプラグが【PEDAL】端子に差し込まれていないと思われる。確実に差し込んでください。(P18)  
あるいは【VOICE SETTING】の【RPedal】の設定がOFFになっていないか確認してください。(P79)

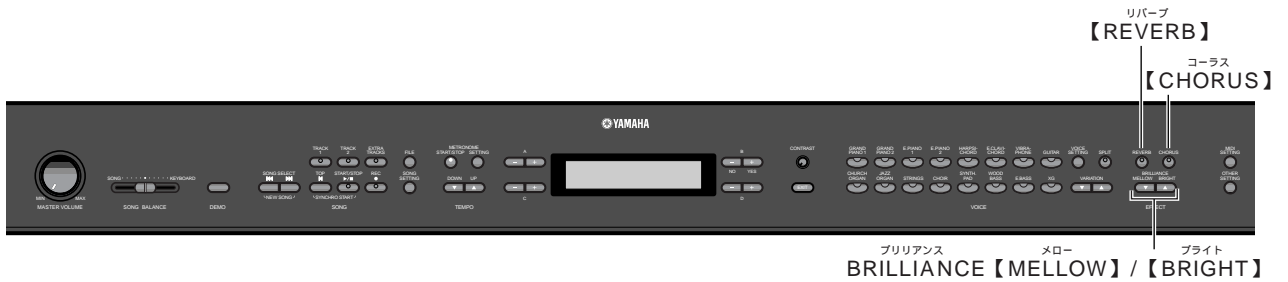
**Point.** 【OTHER SETTING】の【SustainSamplingDepth】で、ダンパーペダルの共鳴効果(サステインサンプリング)の深さを調節できます。(P86)

**Point.** 【VOICE SETTING】の【RPedal】【MPedal】【LPedal】でそれぞれのペダルの機能を変更することができます。(P79)

**Point.** まん中のペダルと左のペダルの【START/STOP】機能切り替え...  
【OTHER SETTING】の【Pedal StartStop】で、まん中のペダルか左のペダルをパネルの【START/STOP】と同じ機能に切り替えることができます。(P87)

# 音に変化を付ける・・・【BRILLIANCE】/【REVERB】/ コーラス 【CHORUS】

エフェクト  
EFFECT(効果)は音の表情を変えることができる機能です。  
【BRILLIANCE】【REVERB】【CHORUS】の3つのエフェクトがあります。



## ブリリアンス 【BRILLIANCE】

音の明るさを調節します。自分の好みの音の感じに変えて演奏することができます。

### 操作

ブリリアンス メロー ブライト  
BRILLIANCE【MELLOW】【BRIGHT】のどちらかを押して、音質のタイプを選びます。



メロー  
Mellow3  
メロー  
Mellow2  
メロー  
Mellow1  
} 柔らかくまるやかな音になります。1、2、3 の順で音の柔らかさが増します。

ノーマル  
Normal ..... 標準的な音質です。

ブライト  
Bright1  
ブライト  
Bright2  
ブライト  
Bright3  
} 明るい音になります。1、2、3 の順で音の明るさが増します。

エグジット  
【EXIT】を押すと、基本画面に戻ります。

Point. <sup>ブリリアンス</sup> 【BRILLIANCE】を押したあと、D【-】【+】で音質のタイプを選ぶこともできます。

Point. <sup>ノーマル</sup> 基本設定: Normal

📖 基本設定とは ...  
本書では、はじめて電源を入れたときの設定(工場出荷時の設定)のことを「基本設定」と呼んでいます。

👉 音がひずむ場合は ...  
<sup>ブライト</sup> [Bright 1/2/3] を設定すると、音量が少し大きくなります。  
<sup>マスター ボリューム</sup> 【MASTER VOLUME】が大きくなっている状態では音がひずむことがありますので、音量を少し下げてください。



## リバーブ 【REVERB】

音に残響を付け加えます。コンサートホールなどで演奏しているような臨場感を味わうことができます。

### 操作

リバーブ オン / オフ  
【REVERB】を押すごとに ON/OFF が切り替わります。  
グランドピアノ1 オフ  
[ Grand Piano 1 ]と[ Grand Piano 2 ]の音色では、リバーブがOFFの場合でもピアノの響板の響き(サウンドボードリバーブ)を残すようになっています。

**Point**。 ボイス セットアップ  
【VOICE SETTING】の リバーブタイプ  
[ ReverbType ]でリバーブのタイプを、[ ReverbSend ]でリバーブの深さ(かかり具合)を音色ごとに設定することができます。(P75)

**Point**。 オン  
基本設定: ON

## コーラス 【CHORUS】

音に広がり感を付け加えます。

### 操作

コーラス オン / オフ  
【CHORUS】を押すごとに ON/OFF が切り替わります。  
コーラスの ON/OFF は、パネルの【CHORUS】での設定と、ボイス  
【VOICE SETTING】の コーラス オン オフ  
[ ChorusOnOff ] (P76)での設定があります。パネルの コーラス  
【CHORUS】での設定は、一時的な設定で、別の音色が選ばれると無効になります。コーラス オン オフ  
ChorusOnOff での設定は音色ごとに記憶される設定で、オン / オフ  
その音色が選ばれると、設定に従って自動的にコーラスの ON/OFF も切り替わります。

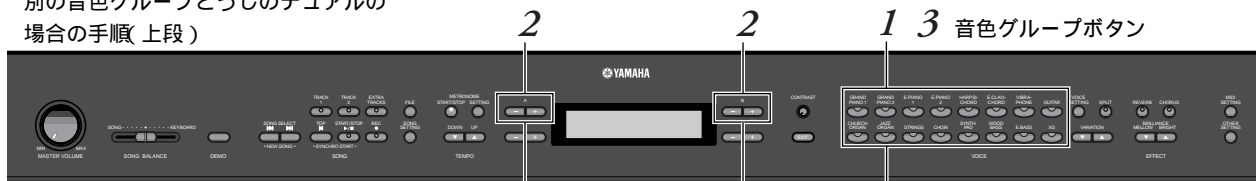
**Point**。 ボイス セットアップ  
【VOICE SETTING】の コーラスタイプ  
「ChorusType」でコーラスのタイプを [ ChorusSend ] でコーラスの深さ(かかり具合)を コーラス  
[ Chorus OnOff ] でコーラスの ON/OFF を音色ごとに設定することができます。(P75)

**Point**。 オン / オフ  
基本設定: オン / オフ  
音色ごとにコーラスの ON/OFF が設定されています。

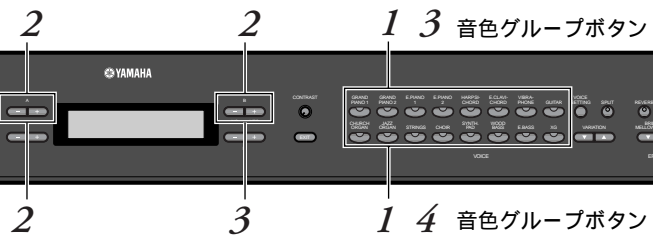
## 2つの音色を混ぜて弾く(デュアル)

2つの音色を混ぜて弾くことができます。2つの音色でメロディをデュエットさせたり、同系統の音色を混ぜて厚みのある音を作り出したりすることができます。効果的な音色の組み合わせを「2つの音色の組み合わせ例(デュアルとスプリット)」(P104)でご紹介しています。

別の音色グループどうしのデュアルの場合の手順(上段)



同じ音色グループの中でのデュアルの場合の手順(下段)



### 別の音色グループどうしのデュアル

#### 操作

#### 1. デュアルモードに入る

音色グループボタンを2つ同時に押します。



#### 2. 音色を選ぶ

A【 - **X** + 】と B【 - (NO) **X** + (YES) 】で音色を選びます。

「パネル音色のご紹介」(P102)の上の方の音色を第1音色、下の方の音色を第2音色と呼びます。

#### 3. デュアルモードを抜けて通常の演奏状態に戻る

新たに音色グループボタンを1つ押します。

デュアル=2つの

**Point**。鍵盤全体を左右の領域に分けたとき(P36)に、左の領域をデュアルモードにするには、【SPLIT】を押したまま2つの音色グループボタンを同時に押します。

**Point**。バリエーション【 I 】で第1音色を選ぶこともできます。

**Point**。エクスチャー XG 音色の選び方については、P30をご覧ください。

## 同じ音色グループの中でのデュアル

### 操作

#### 1. 音色グループを選ぶ

通常の演奏状態で、音色グループボタンを押します。

#### 2. 音色を選ぶ

A【 - **X** + 】で音色を選びます。

#### 3. もう一つの音色を選ぶ

B【 - (NO) **X** + (YES) **X** + 】で同じ音色グループの中からもう一方の音色を選びます。

B【 - **X** + 】を1回だけ押すと、同じ音色どうしのデュアルになります。

B【 - **X** + 】を何回か押すと、同じ音色グループの他の音色とのデュアルになります。



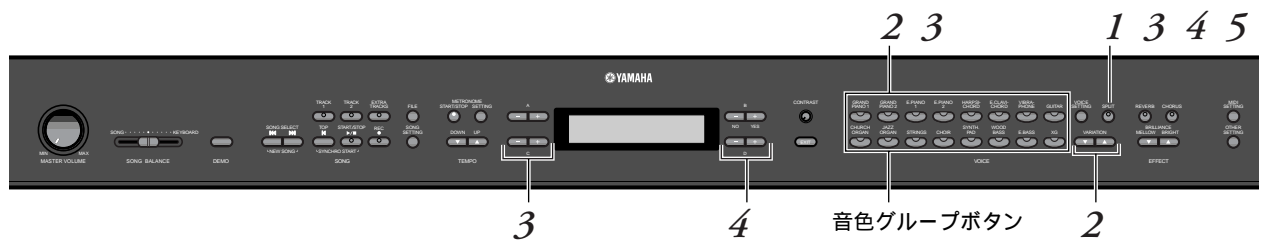
#### 4. デュアルモードを抜けて通常の演奏状態に戻る

新たに音色グループボタンを1つ押します。

**Point**。鍵盤全体を左右の領域に分けたとき(P36)に、左の領域をデュアルモードにするには、D【 - **X** + 】を押します。

## 鍵域を左右に分けて別々の2つの音色で弾く (スプリット)

鍵盤全体を左右の領域に分け、別々の音色で演奏することができます。左の領域で「WOODBASS」や「E.BASS」などの音色でベースパートを、右の領域でメロディパートを演奏したりすることができます。効果的な音の組み合わせを、「2つの音色の組み合わせ例(デュアルとスプリット)」(P104)でご紹介しています。



### 操作

#### 1. スプリットモードに入る

スプリット  
【SPLIT】を押します。

#### 2. 右側の音色を決める

音色グループボタンと バリエーション VARIATION【 **X** 】で右の領域の音色を選びます。

#### 3. 左側の音色を決める

スプリット  
【SPLIT】を押したまま音色グループボタンを押して、左の領域の音色グループを選びます。

音色を選ぶには、C【 - **X** + 】を押します。

スプリット = 分ける

**Point**。A【 - **X** + 】で右の領域の音色を選ぶこともできます。

**Point**。エクスジエ XG 音色の選び方については、P30をご覧ください。

## 4. スプリットポイント(領域の境め)を決める

スプリットポイントは「F 2」が基本設定になっています。



F 2 中央の「ド」(C3)

これを変えたい場合に次の操作を行います。

スプリット  
【SPLIT】を押したまま、D【 - 】+】でスプリットポイントを選びます。

または<sup>スプリット</sup>【SPLIT】を押したままスプリットポイントにしたい鍵盤を押します



スプリット  
【SPLIT】を離すと基本画面に戻ります。

## 5. スプリットモードを抜けて通常の演奏状態に戻る

スプリット  
【SPLIT】を押します。

スプリットモードの、右の領域 / 左の領域それぞれでデュアル(P36)を利用することができます。

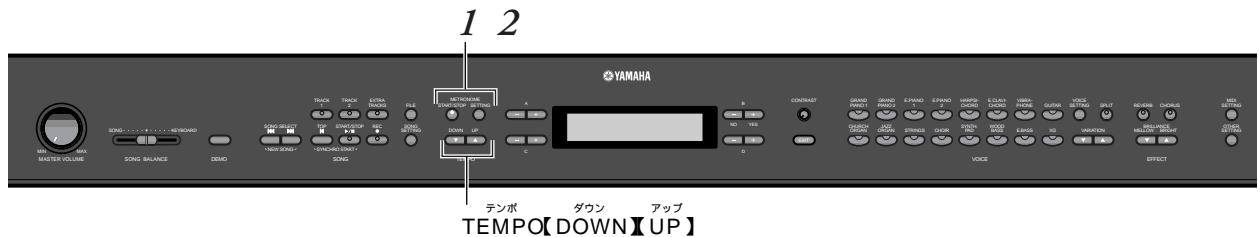


**Point**。スプリットポイントの鍵盤は左側に含まれます。

**Point**。スプリットポイントは<sup>アザーセッティング</sup>スプリットポイント【OTHER SETTING】の【SplitPoint】で設定することもできます。(P85)

## メトロノームを使う (METRONOME)

PF-500 は、メトロノーム( ピアノの練習でよく使われる正確なテンポ( 速さ ) を刻む道具 ) を備えています。ご利用ください。



### 操作

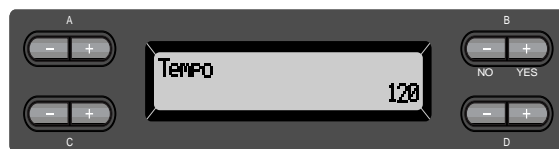
#### 1. メトロノームを鳴らす

メトロノーム スタート/ストップ  
METRONOME【START/STOP】を押します。

メトロノームが鳴っている間は、テンポに合わせてランプが点滅します。

#### テンポを調節する

テンポ ダウン アップ  
TEMPO【DOWN】UP】のどちらかを押します。



テンポ ダウン アップ  
TEMPO【DOWN】UP】または D【 - 】【 + 】でテンポ( 10 ~ 500:1 分間の拍数 ) を調節します。【DOWN】UP】を同時に押すか、D【 - 】【 + 】を同時に押すと基本設定のテンポに戻ります。

エグジット  
【EXIT】を押すと基本画面に戻ります。

#### 2. メトロノームを止める

メトロノーム スタート/ストップ  
METRONOME【START/STOP】を押します。

**Point**。基本設定:120  
(ただし曲が選ばれているときは、その曲の固有のテンポになります。)

**Point**。 メトロノーム METRONOME  
セッティング【SETTING】で拍子、メトロノームの音量、メトロノームの音色を設定することができます。  
(P72)

# 演奏を録音(記録)する

PF-500 の録音機能を使ってご自身の演奏を録音する方法を説明します。

練習の中で、ご自身の演奏を録音して聞いてみたり、左手(右手)パートだけ録音しておいて、再生しながら右手(左手)パートを練習したりすることもできます。

また、16の録音トラックに別々に録音できますので、右手パートと左手パートを分けて録音したり、連弾曲やアンサンブルの曲を1パートずつ録音して完成させたりすることもできます。

## 🔊 「録音」と「記録」...

カセットテープに録音するのと PF-500 の録音機能を使って録音(記録)するのでは、録音されるデータの形式が異なります。

カセットテープでは音そのものが「録音」されますが、PF-500 の録音機能では音そのものではなく、「どの音をどのタイミングで弾き、音色はこれで、テンポはいくつで ...」という情報が「記録」されます。再生の際は記録された情報どおりに「音源」部が鳴ります。

PF-500 の録音機能を使った「録音」は、本来「記録」というべきですが、広義に捉えて、本書では一般的に理解しやすい「録音」という言葉を使います。ただし、特に区別してご理解いただきたい場合は、「記録」という場合もあります。

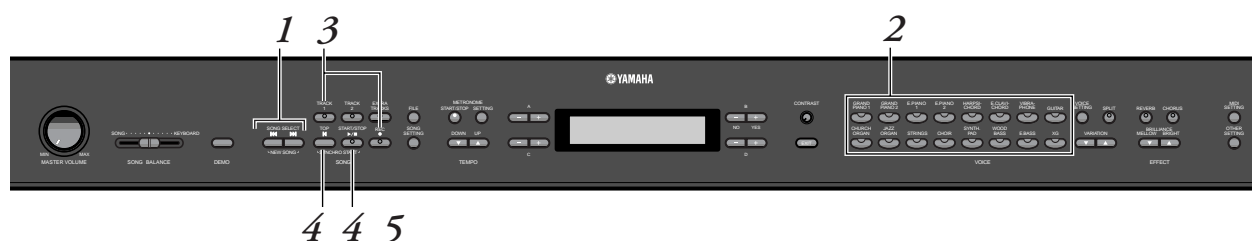
操作中、操作をスムーズに導くために、画面に各種のメッセージ(情報や確認など)が表示されることがあります。その意味や対処の方法については、「メッセージ一覧」(P89)をご覧ください。

🔊。別の録音方法 ...

AUX OUT 端子を使ってカセットテープレコーダーなどに接続し、オーディオ録音することもできます。(P56)

## ニューソング 新しい曲(NewSong)に録音する

### トラック 1 【TRACK 1】に録音する



## 操作

### 1. 録音用のソング「NewSong(新しい曲)」を選ぶ

ソングセレクト  
SONG SELECT【◀▶】の両方のボタンを同時に押します。

ニューソング  
NewSong の画面



🔊 ここで「P-000:NewSong」以外の曲を選んでデータがあるトラックに録音すると、それまでのデータは消えてしまいますので、ご注意ください。

## 2. 録音する音色を選ぶ

録音に使う音色を選びます( P30 )。

必要に応じてそのほかの設定( リバースやコーラスなど )も選んでください。

【MASTER VOLUME】は弾きやすい音量に設定してください。再生のときにも【MASTER VOLUME】で音量を調節することができます。

設定が終わったら、SONG SELECT【◀▶】のどちらかを 1 回押し [ NewSong ] の画面に戻ります。

## 3. 録音モードに入る / 録音トラックを選ぶ

【REC】を押したまま【TRACK1】を押します。

【TRACK1】のランプが赤く点滅します。

( 録音を中止する場合は、もう一度【REC】または【TOP】を押します。 )

録音待機画面



テンポを設定する場合は、ここで行ないます。

テンポを設定したときや、録音待機画面が表示されていないときは、SONG SELECT【◀▶】のどちらかを 1 回押します。

## 4. 録音をスタートし、ストップする

演奏を始めると自動的に録音がスタートします。

または、SONG【START/STOP】を押すと録音がスタートします。

録音画面では、録音中の小節番号が表示されます。

録音画面



録音中の小節番号

【TOP】を押すと、録音がストップし、曲の先頭に戻ります。

【TRACK1】のランプが緑に点灯します。( 録音モードは自動的に解除されます。 )

Point。テンポを設定する場合は手順3で行なってください。

Point。デュアル/スプリットを使った録音については、46ページをご覧ください。

Point。メトロノームを使う... METRONOMEを使って録音することもできます。ただし、メトロノームの音は、録音されません。

Point。録音途中で SONG【START/STOP】を押すと、一時停止となります。再度押すかまたは押鍵で録音を再開します。

Point。【REC】を押すと、録音がストップし、押した位置にとどまります。



## 5. 録音した演奏を再生する

ソング スタート/ストップ  
SONG【START/STOP】を押して、今録音した演奏を再生します。  
再生が終了すると自動的にストップし、曲の先頭に戻ります。途中で  
ストップする場合は【TOP】トップを押します。SONG【START/STOP】を押すと、  
押した位置でストップします。

**Point**。録音したトラックのデータを削除するには...  
ソング セッティング チャンネル  
【SONG SETTING】の【Channel Clear】で削除することができます。(P70)

録音した演奏データは、電源を切ると消えてしまいます。保存したい場合は、必ず FILE 操作の【SaveToMemory】セーブトゥーメモリー (P49) で保存を実行してください。

### トラック 1 【TRACK 1】を録音し直す

録音した演奏がうまくいかなかった場合など、もう一度録音し直したい場合の手順を説明します。

## 操作

### 1. 必要に応じて、録音する音色を選び直す

40 ページの手順 2 と同様です。先に録音したときと設定を変えたい場合に行なってください。

このあと、40 ページの手順 3 以降に従って録音します。  
元の演奏データは、新しい演奏データに上書き録音されて、消えてしまいます。

## トラック 1 【TRACK 1】を部分的に録音し直す

部分的に録音し直したい場合の手順を説明します。

### 操作

#### 1. 録音し直したい場所で一時停止する

再生画面の B【-(<sup>ノー</sup>NO)】+(<sup>イエス</sup>YES)】で小節を移動するか、録音した演奏を再生して、録音し直したい場所の少し手前のところで **SONG** スタート/ストップ【START/STOP】を押します。

再生画面



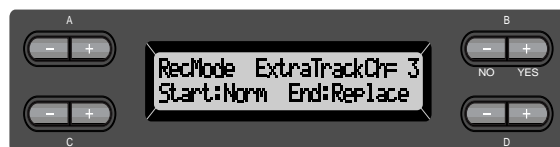
#### 2. 必要に応じて、録音する音色を選び直す

40 ページの手順 2 と同様です。先に録音したときと設定を変えたい場合に行なってください。

#### 3. 録音の仕方を選び、録音モードに入る

3-1 <sup>レコード</sup>【REC】を押したまま、C【- **■** +】で録音開始方法を、D【- **■** +】で録音終了方法を選びます。

<sup>レコード</sup>【REC】を押している間、録音の仕方を選ぶ画面が表示されます。



録音開始方法：

<sup>ノーマル</sup>

Norm( 録音開始以降のデータを消す )

<sup>キーオン</sup>

KeyOr( 録音開始しても最初に鍵盤を弾く前のデータは消さない )

録音終了方法：

<sup>リプレイス</sup>

Replace( 録音終了以降にあった元のデータを消す )

<sup>パンチアウト</sup>

PunchOut( 録音終了以降にあった元のデータを残す )

**Point**。再生画面が表示されていないときは、**SONG SELECT**【◀▶】のどちらかを1回押してください。

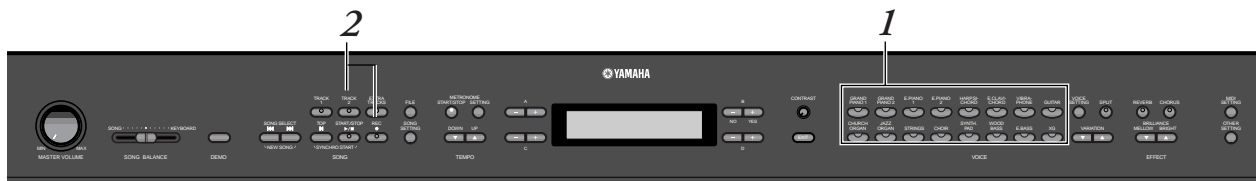
- 3-2 引き続き<sup>レコード</sup>【REC】を押したまま<sup>トラック1</sup>【TRACK1】を押します。  
<sup>トラック1</sup>【TRACK1】のランプが赤く点滅します。  
 （録音を中止する場合は、もう一度<sup>レコード</sup>【REC】または<sup>トップ</sup>【TOP】を押します。）

このあと、40 ページの手順 4 以降に従って録音します。

**Point**。録音を<sup>レコード</sup>【REC】で中止した場合は、その位置にとどまります。<sup>トップ</sup>【TOP】で中止した場合は曲の先頭に戻ります。

## <sup>トラック2</sup>【TRACK2】に録音する

続いて別のパートを2つめのトラックに録音する場合の手順を説明します。



## 操作

1. 録音する音色を選ぶ  
 40 ページの手順 2 と同様です。
2. 録音モードに入る / 録音トラックを選ぶ  
<sup>レコード</sup>【REC】を押したまま<sup>トラック2</sup>【TRACK2】を押します。  
<sup>トラック2</sup>【TRACK2】のランプが赤く点滅します。  
 （録音を中止する場合は、もう一度<sup>レコード</sup>【REC】または<sup>トップ</sup>【TOP】を押します。）

このあと、40 ページの手順 4 以降に従って録音します。

前に録音した<sup>トラック1</sup>【TRACK1】のデータを再生しながら録音することができます。

**Point**。<sup>トラック1</sup>【TRACK1】を押すごとに再生 ON（ランプが緑に点灯）OFF（ランプが消灯）を必要に応じて切り替えることができます。

### 3 つめ以降のトラック【EXTRA TRACKS】に録音する

3 ~ 16のトラック【EXTRA TRACKS】を1つずつ選んで、さらに別のパートを録音することができます。

#### 操作

1. 「【TRACK2】に録音する」の手順 2( P 4 3 )で、【REC】を押したまま **B**【-(NO)】+**(YES)**で録音トラック( 3 ~ 16 )を選びます。

録音トラック( 3 ~ 16 )を選ぶ



2. 引き続き【REC】を押したまま【EXTRA TRACKS】を押します。

このあと、40 ページの手順 4 以降に従って録音します。

## そのほかの録音方法とテクニック


### 既存の曲に追加 / 上書き録音する

ここまで [ P-000: NewSong ] を選んではじめから録音する方法を説明してきましたが、[ P-001 ~ P-050 ] までのピアノ 50 曲( プリセットソング )やご自身で既に録音して保存してある曲( P47 )などの既存の曲に、追加録音や上書き録音して保存することもできます。

#### 操作

1. 録音用ソング [ P-001 ~ P-050 ] を選びます。  
「【TRACK1】に録音する」の手順 1( P 39 )で、[ P-000: NewSong ] の代わりに [ P-001 ~ P-050 ] の曲を選びます。ご自身で既に録音して保存してある曲を選びたい場合は、52 ページの操作 1, 2 の方法で選びます。

このあとは、39 ページから 44 ページまでで説明している「新しい曲( NewSong )に録音する」と同様の方法で録音します。

 データがあるトラックに録音すると、それまでのデータは消えてしまいますので、ご注意ください。

## 録音後に音色やテンポなどを変更する


録音を終えたあとでも、曲の音色やテンポなどを変更することができます。録音したあとで音色を変更して違った雰囲気曲にしたり、曲を適切なテンポに調節したりすることができます。曲の途中での変更もできます。

## 操作

1. <sup>ソングセレクト</sup> SONG SELECT【◀◀【】▶▶】で変更する曲を選びます。
2. 曲の途中から変更したい場合は、B【<sup>ノー</sup>-(NO)【<sup>イエス</sup>+(YES)】】で変更する小節を選びます。
3. 変更したい内容(音色やリバーブなど)を設定します。  
たとえば、録音した<sup>エレクトリックピアノ1</sup> E.PIANO1 の音色を<sup>エレクトリックピアノ2</sup> E.PIANO2 に変更したい場合は、音色グループボタンとA【-【】+】で<sup>エレクトリックピアノ2</sup> E.PIANO2 を選びます。  
設定が終わったら、<sup>ソングセレクト</sup> SONG SELECT【◀◀【】▶▶】のどちらかを 1 回押して、選曲画面に戻ります。
4. <sup>レコード</sup> 【REC】を押したまま値を変更するトラックを選びます。  
選ばれたトラックのランプが赤く点滅します。  
テンポを変更する場合はここで行ないます。  
ここで、鍵盤や <sup>ソング</sup> SONG【<sup>スタート/ストップ</sup> START/STOP】を押さないように注意してください。録音がスタートしてしまい、録音済みのデータが消えてしまいます。
5. <sup>トップ</sup> 【TOP】または<sup>レコード</sup> 【REC】を押して、録音モードを抜けます。

**Point**。音色やテンポのほかに変更できる内容について詳しくは、「操作や機能についての疑問がわいたら (P93) をご覧ください。

**Point**。テンポを変更する場合は、手順 4 で行なってください。

 ここで設定した内容(テンポ以外)は、次の手順 4 の操作を行なった時点で書き込まれ、元に戻すことができなくなります。ご注意ください。

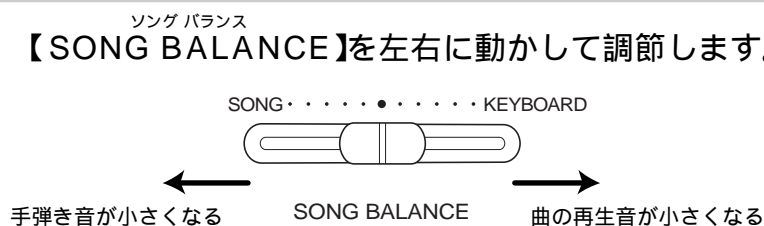
## 曲の再生音と手弾き音の音量バランスを調節する【SONG BALANCE】

ソング バランス

複数のパートをトラックごとに重ねて録音していくときに、録音済みのパートの再生音と録音する手弾き音との音量バランスを調節することができます。

### 操作

1. 【SONG BALANCE】を左右に動かして調節します。



**Point**。録音時だけでなく、再生時 (P52) にも有効です。

## デュアルやスプリットを使って録音する

デュアルやスプリットを使って録音する場合は、自動的に音色ごとに別々のトラックに録音されます。トラックの割り当ては次表のようになります。

**!** 複数のパートをトラックごとに重ねて録音していくときや、既存の曲への上書き録音 (P44) のときに、データのあるトラックに録音してしまうと元のデータは消えてしまいますので、ご注意ください。

それぞれ指定した録音トラックが 1、2、EXTRA TRACK<sup>エキストラトラック</sup>n の場合を示します。

指定した録音トラック	デュアル			スプリット			スプリットデュアル		
	トラック 1 TRACK1	トラック 2 TRACK2	エキストラトラックn EXTRA TRACKn	トラック 1 TRACK1	トラック 2 TRACK2	エキストラトラックn EXTRA TRACKn	トラック 1 TRACK1	トラック 2 TRACK2	エキストラトラックn EXTRA TRACKn
実際に録音に使われるトラック	メイン MAIN (第 1 音色)	トラック 1 TRACK1	トラック 2 TRACK2	トラック n TRACKn	トラック 1 TRACK1	トラック n TRACKn	トラック 1 TRACK1	トラック n TRACKn	
	レフト LEFT (第 1 音色)				トラック 2 TRACK2	トラック n+1 TRACKn+1	トラック 2 TRACK2	トラック n+1 TRACKn+1	
	メイン MAIN (第 2 音色)	トラック 3 TRACK3	トラック 4 TRACK4	トラック n+2 TRACKn+2			トラック 3 TRACK3	トラック n+2 TRACKn+2	
	レフト LEFT (第 2 音色)						トラック 4 TRACK4	トラック n+3 TRACKn+3	

トラック トラック トラック  
TRACKn=TRACK3 ~ TRACK16

「n+1」「n+2」「n+3」が 16 を超える場合は折り返して TRACK1、2、3 が使われます。

**Point**。曲の途中でのデュアル / スプリットへの切り替えは録音されません。

# 録音した曲を保存したりその他の ファイル操作をする・・・【FILE】

【FILE】を押して表示される一連の画面(ファイル画面)では、録音した曲の保存/削除/曲名変更といった曲ファイルに関する操作と、表示文字の切り替えを行ないます。

以下の項目があります。

項目	表示	ページ
録音した曲やその他の曲を PF-500 の保存用メモリーに保存する	セーブトゥメモリー [ SaveToMemory ]	( P49 )
PF-500 の保存用メモリーの曲を削除する	デリートソング [ DeleteSong ]	( P50 )
曲名を変更する	リネームソング [ RenameSong ]	( P51 )
表示文字の種類を切り替える	キャラクターコード [ CharacterCode ]	( P51 )

## PF-500 のメモリーについて

PF-500 の内部には、3 つのメモリーがあります。

カレントメモリー：

再生したり録音したりするために現在選ばれている曲を置いておく作業領域としてのメモリー

プリセットソングメモリー：

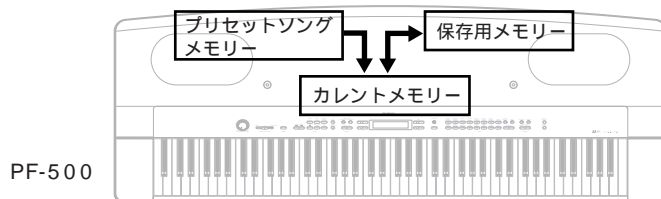
ピアノ 50 曲(プリセットソング)を保存してある固定領域としてのメモリー

保存用メモリー：

録音した曲を保存しておく保存場所としてのメモリー

選曲画面で曲を選ぶ操作をすると、実際にはそのつど選んだ曲が、プリセットソングメモリー/保存用メモリーから、カレントメモリーに読み込まれます。再生したり録音したりするのは、常にカレントメモリーにある曲になります。プリセットソングメモリーや保存用メモリーの曲は、電源を切っても消えませんが、カレントメモリーの曲は、電源を切ると消えてしまいます。したがって、録音したカレントメモリーの曲を残しておくためには、保存用メモリーに保存する必要があります。( P49 )

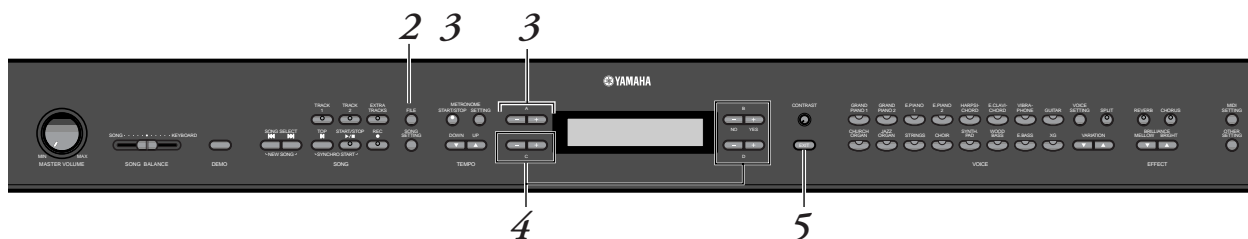
以降、カレントメモリーにある曲のことを「カレントソング」、保存用メモリーにある曲のことを「メモリーソング」と呼びます。



- ・ ファイルとは ...  
あるデータのまとまりを1つの単位として保存したものです。曲データを曲番号単位で曲ファイルと言います。
- ・ セーブ = 保存する
- ・ メモリーとは ...  
PF-500 内部の、データを保存したり作業をしたりする場所のことです。
- ・ デリート = 削除する
- ・ リネーム = 名前を付け替える
- ・ キャラクターコード = 文字の種類
- ・ プリセット = あらかじめセットされた
- ・ カレント = 現在

## ファイル画面の基本操作

操作中、操作をスムーズに導くために、画面に各種のメッセージ(情報や確認など)が表示されることがあります。その意味や対処の方法については、「メッセージ一覧 (P89)」をご覧ください。



## 操作

### 1. 選曲する

保存 / 曲名変更する曲を選びます。

### 2. ファイル操作モードに入る

ファイル  
【FILE】を押します。



これ以降操作を中止してファイル操作モードを抜ける場合は、エグジット  
【EXIT】を1回か2回押します。

### 3. 項目を選ぶ

ファイル  
【FILE】または A【 - 】+ を何度か押して、設定したい項目を選びます。  
セーブトゥーメモリー デリートソング リネームソング キャラクターコード  
項目: [ SaveToMemory ] [ DeleteSong ] [ RenameSong ] [ CharacterCode ]

### 4. 設定または実行する

B【 - (NO)】+【 (YES)】/ C【 - 】+ / D【 - 】+ で設定/実行します。  
ここの操作について詳しくは、それぞれ該当する項目を参照してください。

### 5. ファイル操作モードを抜ける

エグジット  
【EXIT】を押します。



# 録音した曲やその他の曲を PF-500 の保存用 メモリーに保存する[ SaveToMemory ]

録音した曲は、そのままでは電源を切ると消えてしまいます。電源を切っても残しておきたい場合は、PF-500 内部の保存用メモリーに保存する必要があります。プリセットソング、あるいはそれに追加 / 上書き録音 (P44) した曲を、保存用メモリーに保存することもできます。



## 操作

基本操作は、48 ページをご覧ください。  
手順 4 の部分は、下記に従って操作します。

### 4-1 曲名を付ける

C【 - **X** + 】でカーソル(下線)を移動します。  
同時押しでスペースが挿入されます。  
D【 - **X** + 】でカーソルの位置の文字を選択します。  
同時押しで文字が削除されます。  
最大 58 文字までの曲名が付けられます。画面からはみだした文字は、C【 - **X** + 】でカーソル(下線)を移動し、順次表示させることができます。

### 4-2 実行する

[ Execute? ] の隣にある B【 +( YES ) 】を押します。  
このあと [ Sure? ] が表示され、もう一度 B【 +( YES ) 】を押すと実行されます。(中止する場合は B【 -( NO ) 】を押します。)  
実行中は [ Executing ] が表示され、完了すると [ Completed ] に変わります。  
曲番号は「 M - 」のあとに自動で付けられます。「 M 」は「 Memory (メモリー) 」の「 M 」です。

#### Point

保存用メモリーの中に既にいくつか曲ファイルがあった場合、新たに曲を保存すると、自動的に全曲アルファベット / アイウエオ順などに分類されて、番号が付け直されます。

#### Point

- 曲名表示について ...  
[ CharacterCode ] で、表示文字の種類を切り替えることができます。
- あとでこの曲を選曲画面で選ぶと、ここで付けた曲名に「.MID」が自動的に付加されて表示されます。



- [ Execute?-> ] 実行しますか?
- [ Sure?-> ] いいですか?
- [ Executing ] 実行中
- [ Completed ] 完了しました



- [ Executing ] の表示中は、決して電源を切らないでください。

## PF-500 の保存用メモリーの曲を削除する デリートソング [ DeleteSong ]

メモリーソングを削除します。プリセットソングやカレントソングは削除できません。



### 操作

基本操作は、48 ページをご覧ください。  
手順 4 の部分は、下記に従って操作します。

#### 4-1 削除する曲を選ぶ

C【 - **X** + 】で削除する曲を選びます。

#### 4-2 実行する

【Execute? エグゼキュート **X** ノー イエス (NO) **X** (YES) イエス】の隣にある B【 - (NO) **X** + (YES) イエス】を押します。  
あとは画面の指示に従って操作します。

**Point**。カレントソングは、  
【SONG SETTING】の Channel  
Clear [ P70 ]で ALL を選び削  
除することができます。または、  
SONG SELECT [ **◀◀ X ▶▶** ]を  
同時に押して、そのときに表示  
される [ SongChanged Save? ]  
(曲が書き替えられています 保  
存しますか?)で B【 - (NO) **X** +  
(YES) イエス】を押します。カレントソングが削  
除され、空の [ NewSong ]が選ば  
れます。

**Point**。メモリーソングを削除  
しても、カレントメモリーに読み  
込まれている曲データは削除さ  
れません。ただし、その時点で読  
み込んだ元データがなくなった  
ため、選曲画面に戻ると、曲名以  
外は [ ----- ]で表示されます。

**Point**。削除後、残った曲の番  
号は自動的に詰められます。

**Point**。【Executing エグゼキューティング】の表示中は、  
決して電源を切らないでくださ  
い。

## リネームソング 曲名を変更する[ RenameSong ]

曲名を変更します。プリセットソングと[ P-000: NewSong ]は変更できません。 ニューソング



### 操作

基本操作は、48 ページをご覧ください。  
手順 4 の部分は、下記に従って操作します。

4. [ SaveToMemory ] セーブトゥーメモリー の場合と同様の操作( P 4 9 )で、曲名を付け、実行します

エグゼキューティング [ Executing ] の表示中は、決して電源を切らないでください。

**Point**。曲名変更後、自動的に全曲アルファベット / アイウエオ順などに分類されて、番号が付け直されます。

## キャラクターコード 表示文字の種類を切り替える[ CharacterCode ]

曲名を表示 / 入力する際の文字の種類を切り替えます。 ジャパニーズ  
通常はカタカナ表示 / 入力ができる [ Japanese ] になっていますが、プリセットソング名などを原題で表示させたいときに [ International ] インターナショナル に切り替えてください。



ジャパニーズ インターナショナル  
選択範囲 : Japanese、International

文字一覧

ジャパニーズ  
Japanese

0~9	A~Z	a~z	ア~ン	ア~オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ	°	ー	。	「	」	、	・	!	#	\$	%	&	'	(	)	+	,	-	.	;	=	@	[	]	^	_	`	{	}	~
-----	-----	-----	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

インターナショナル  
International

0~9	A~Z	a~z	Ä	Ë	Ï	Ö	Ü	ä	ë	ï	ö	ü	à	è	ì	ò	ù	á	é	í	ó	ú	â	ê	î	ô	û	Ñ	ñ	ß	Ç	ç	°	¡	¿	!	#	\$	%	&	'	(	)	+	,	-	.	;	=	@	[	]	^	_	`	{	}	~
-----	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

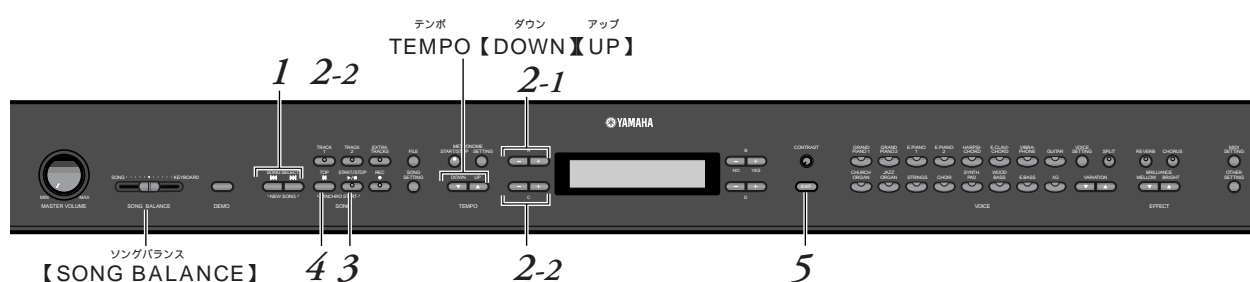
# 録音した曲を再生する

録音機能 (P44) を使って録音した曲を再生します。再生しながら、ご自身で演奏することもできます。

**Point**。曲データの容量が大きいと PF-500 本体に読み込めず、選曲できないことがあります。容量の上限の目安としては、およそ 200KB ~ 300KB ですが、曲データの内容により異なります。

**Point**。PF-500 の文字の種類 (CharacterCord) を再生する曲のファイル名に適した種類に設定してください。

## 再生する



## 操作

### 1. 選曲画面を表示させる

ソングセレクト  
SONG SELECT【◀◀】【▶▶】のどちらかを押します。  
選曲画面



### 2. 選曲する

2-1 A【-】【+】で、プリセットソング [PresetSong] メモリーソング [MemorySong] の種類を選びます。  
「MemorySong」は、PF-500 内部の保存用メモリーに曲がある場合に表示されます。

2-2 C【-】【+】または ソングセレクト SONG SELECT【◀◀】【▶▶】で、曲を選びます。

**Point**。「連弾や2台のピアノのための曲の一方のパートを録音し、それを再生しながら自分でもう一方のパートを弾く」という方法で、1人でアンサンブルを楽しむこともできます。

**Point**。【SONG SETTING】の ソングリピート [SongRepeat] (P71) で、全曲を連続再生させたり、1曲だけを繰り返し再生させたりすることができます。

**Point**。曲名が画面の表示範囲を超えている場合、D【+】で1文字ずつ右へずらすことができます。元に戻す(1文字ずつ左へずらす)ときは、D【-】を押します。

### 3. 再生をスタートさせる

ソング SONG【スタート/ストップ START/STOP】を押します。

#### 弾くと同時に再生をスタートする(シンクロスタート)

曲を再生させながらご自身も演奏する場合、鍵盤を弾くと同時に再生をスタート(シンクロスタート)させることができます。

トップ【TOP】を押したまま ソング SONG【スタート/ストップ START/STOP】を押すと、ソング SONG【スタート/ストップ START/STOP】のランプが点滅し、シンクロスタート待機状態になります。このあと鍵盤を弾くと、同時に再生もスタートします。待機状態でトップ【TOP】を押すと、シンクロスタートは解除されます。

選曲画面の B【 - **X** +】で、再生中でもストップ中でも、小節を進めたり(早送り)戻したり(巻き戻し)することができます。



再生しながら、演奏することもできます。この場合、録音された音色とは違う音色をパネルで選ぶと、再生音と違う音色で演奏することができます。その場合、SONG BALANCEで手弾き音と再生音の音色バランスを調節することができます。(P46)

ソング SONG SELECT【**◀** **X** **▶**】を押すと、選曲画面に戻ります。

#### テンポを調節する

再生スタート前でも再生中でも、TEMPO【ダウン DOWN **X** アップ UP】を押してテンポを変更することができます。【ダウン DOWN **X** アップ UP】を同時に押すと、録音された曲に設定されているテンポに戻ります。

ソング SONG SELECT【**◀** **X** **▶**】を押すと、選曲画面に戻ります。

### 4. 再生をストップする

再生が終了すると、自動的にストップし、曲の先頭に戻ります。

途中でストップする場合は、トップ【TOP】を押します。ソング SONG【スタート/ストップ START/STOP】を押すと、押した位置でストップします。

### 5. 基本画面に戻る

エグジット【EXIT】を押します。

**Point**。再生といっしょにメトロノームを使うこともできます。この場合、再生をストップすると、メトロノームも同時に止まります。


- Point**。選曲画面で...
- ・ 曲の途中で停止中に、ソング SONG SELECT【**◀**】か C【 - 】を押すと、現在の曲の先頭に戻ります。
  - ・ 曲の再生中に、ソング SONG SELECT【**◀**】か C【 - 】を押すと、現在の曲の先頭に戻り、再生がスタートします。
  - ・ 曲の再生中に、ソング SONG SELECT【**▶**】か C【 + 】を押すと、次の曲の再生がスタートします。

## オン/オフ トラックの再生を ON/OFF する

選曲した時点では、データが入っているトラックボタントラック 1【TRACK1】  
トラック 2【TRACK2】エキストラトラック【EXTRA TRACKS】のランプが緑に点灯しています。

再生中でも停止中でも、ランプが点灯しているトラックのボタンを押すと、ランプが消灯し、そのトラックのデータが再生されなくなります。ボタンを押すごとに再生の ON/OFF が切り替わります。

再生を OFF にしたパートをご自身で弾くこともできます。

 ソング セッティング 【SONG SETTING】の  
フロムトゥーリピート [FromToRepeat]【P70】や  
フレーズマーク [PhraseMark]【P71】を使って、  
部分練習をすることもできます。


## 再生できる曲データの種類

PF-500 で再生できる曲データの各種フォーマット

PF-500 は、下記の基準に該当する曲データを再生することができます。


### シーケンスフォーマット

エスエムエフ SMF (スタンダード MIDI ファイル)フォーマット 0 と 1  
イーシーク ESEQ

 シーケンスフォーマットとは...  
演奏データの記録方式の種類です。

### 音色配列フォーマット

エックスジー XG 音色配列  
ジーエム GM システムレベル 1 音色配列  
ディーオーシー DOC 音色配列

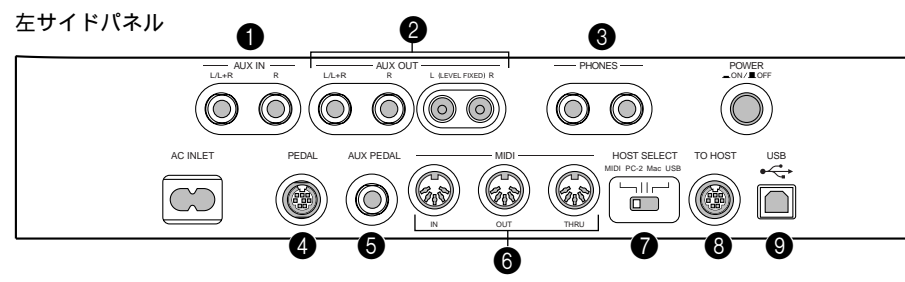
 音色配列フォーマットとは...  
音色を指定する番号のつけ方の種類です。

各フォーマットについて詳しくは、「データの互換性について」(P97)をご覧ください。

# 他の機器と接続する

## 端子について

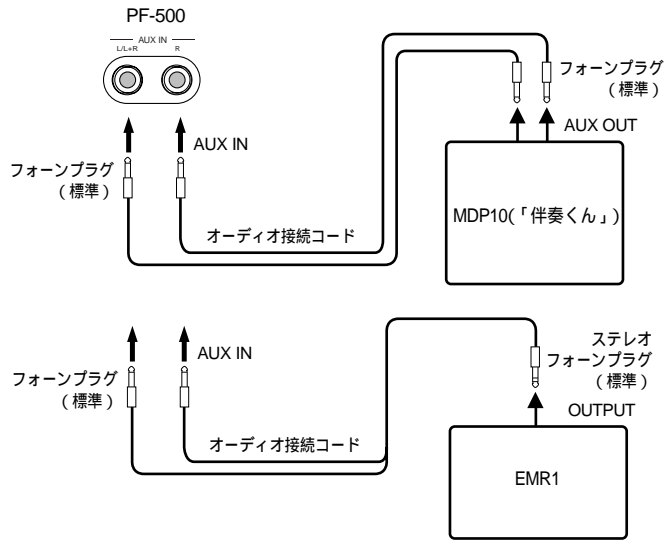
**!** 外部のオーディオ機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行なってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にしてください。感電または機器の損傷のおそれがあります。



### ① <sup>イン</sup>AUX IN【R】【L/L+R】端子

他の楽器や外部機器の音を PF-500 本体のスピーカーから出すことができます。オーディオ接続コードを使って図のように接続します。

**!** PF-500 の <sup>イン</sup>AUX IN を使う場合、電源を入れるときは、外部機器 PF-500 の順に、電源を切るときは、PF-500 外部機器の順に行なってください。

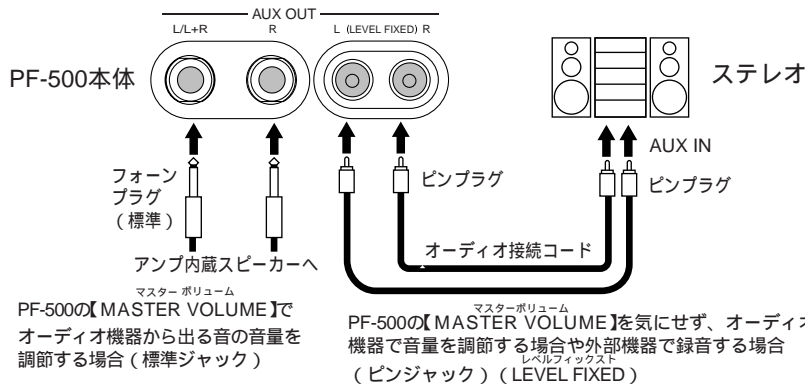


**Point** <sup>イン</sup>AUX IN からの入力音には PF-500 本体の【MASTER VOLUME】は効きますが、【REVERB】や【CHORUS】、【BRILLIANCE】P32)は効きません。

**Point** モノ入力、モノ出力には、<sup>イン</sup>AUX IN【L/L+R】、<sup>アウト</sup>AUX OUT【L/L+R】をご使用ください。

② <sup>アウト</sup> AUX OUT【L】R【ピン端子】(L/L+R)【R】標準フォン端子)  
PF-500 をステレオなどに接続してより大きな音を出したり、カセットテープレコーダーなどに接続して演奏を録音したりできます。オーディオ接続コードを使って図のように接続します。

❗ PF-500 の <sup>アウト</sup> AUX OUT を使う場合、電源を入れるときは、PF-500 外部オーディオ機器の順に、電源を切るときは、外部オーディオ機器 PF-500 の順に行なってください。



👉 <sup>アウト</sup> AUX OUT から出力した音を、<sup>イン</sup> AUX IN に戻さないでください。(AUX OUT から外部オーディオ機器に接続した場合、その機器から再びPF-500の <sup>イン</sup> AUX IN に接続しないでください。) PF-500の <sup>イン</sup> AUX IN から入力された音はそのままPF-500の <sup>アウト</sup> AUX OUT から出力されますので、オーディオ系の発振が起こり、正常な再生がなされないばかりでなく、両機器の故障の原因になります。

📌 **Point.** PF-500の <sup>マスターボリューム</sup> 【MASTER VOLUME】は <sup>アウト</sup> AUX OUT (LEVEL FIXED) からの出力音には効きません。

📌 **Point.** オーディオ接続コード及び変換プラグは抵抗のないものをお使いください。

📌 **Point.**  
YAMAHA FC7: 6,000 円(税別価格)  
YAMAHA FC4: 3,000 円(税別価格)  
YAMAHA FC5: 1,500 円(税別価格)

❗ ベダルの抜き差しは、電源を切った状態で行ってください。

③ <sup>フォーンズ</sup> 【PHONES】端子  
20 ページを参照してください。

④ <sup>ペダル</sup> 【PEDAL】端子  
18 ページを参照してください。

⑤ <sup>ペダル</sup> AUX PEDAL 端子

別売のフットコントローラーFC7や、フットスイッチFC4/FC5を接続する端子です。FC7 を使うと、演奏中に手弾き音のボリュームをコントロールして演奏に抑揚を付けたり、いろいろな機能を設定して度合いをコントロールしたりすることができます。FC4/FC5 を使うと、いろいろな機能を設定して、<sup>オン/オフ</sup> ON/OFF をコントロールすることができます。機能の設定は、<sup>ボイスセッティング</sup> 【VOICE SETTING】の <sup>ペダル</sup> [AuxPedal] で行ないます (P79)。

また、<sup>ソング</sup> SONG【START/STOP】の機能を割り当てることもできます (P87)。

⑥ <sup>ミディ</sup> MIDI【IN】<sup>アウト</sup> OUT【<sup>スルー</sup> THRU】端子

MIDI 接続専用のケーブルを使って外部 <sup>ミディ</sup> MIDI 機器と接続する端子です。MIDI端子を使う場合は上記 <sup>ミディ</sup> HOST SELECT スイッチを【MIDI】に設定してください。

⑦ <sup>ミディ</sup> HOST SELECT スイッチ

<sup>ミディ</sup> MIDI 機器やパーソナルコンピューターを接続する場合に、機器やパーソナルコンピューターの種類に応じて切り替えるスイッチです。

(詳しくは次項「パーソナルコンピューターと接続する」をご覧ください。)

⑧ <sup>トゥーホスト</sup> 【TO HOST】端子

パーソナルコンピューターに直接接続する端子です。

(詳しくは次項「パーソナルコンピューターと接続する」をご覧ください。)

⑨ <sup>ミディ</sup> 【USB】端子

パーソナルコンピューターに直接接続する端子です。

(詳しくは次項「パーソナルコンピューターと接続する」をご覧ください。)



## パーソナルコンピューターと接続する

パーソナルコンピューター用の音楽ソフトを、PF-500 の【TO HOST】MIDI【IN】OUT【THRU】【USB】端子とパーソナルコンピューターをつないで楽しむことができます。

PF-500 とコンピューターを接続する場合、3 つの方法があります。

1. コンピューターのシリアルポートと、PF-500 の【TO HOST】端子を使った接続方法( P56 )
2. MIDI インターフェイス機器と、PF-500 の MIDI 端子を使った接続方法( P56 )
3. コンピューターの USB 端子と、PF-500 の【USB】端子を使った接続方法( P57 )

詳しくは次ページ以降をご覧ください。

**Point.** パーソナルコンピューターと接続する場合は、最初に、PF-500 とコンピューターの電源を切った状態で、ケーブル接続、HOST SELECT スイッチの設定を行ない、その後コンピューター PF-500 の順番で、電源を入れてください。

**Point.** PF-500 とパーソナルコンピューターをつないで使用しない場合は、必ず【TO HOST】端子と【USB】端子からケーブルを抜いてください。ケーブルを接続したままだと、PF-500 が正常に動作しないことがあります。

**Point.** HOST SELECT スイッチの設定によって、使える端子が異なります。

HOST SELECT スイッチの設定	使える端子
【MIDI】	【MIDI】端子 (【IN】OUT【THRU】共)
【PC-2】、【Mac】	【TO HOST】端子
【USB】	【USB】端子

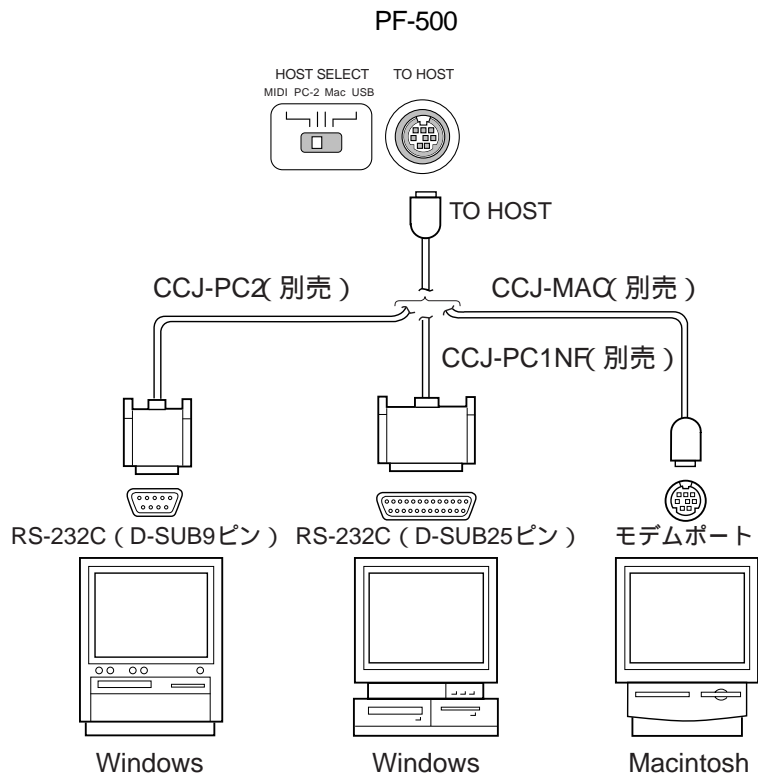
### 1. コンピューターのシリアルポートと、PF-500 の【TO HOST】<sup>トウホスト</sup>端子を使った接続方法

コンピューターのシリアルポート( RS-232C 端子や RS-422 端子 )と PF-500 の【TO HOST】<sup>トウホスト</sup>端子を接続します。

この方法では、PF-500 が MIDI インターフェイス機器( コンピューターと MIDI 機器の仲立ちをする機器 ) の役割も果たすため、専用の MIDI インターフェイス機器は不要です。

#### 接続方法

コンピューターのシリアルポート( RS-232C 端子や RS-422 端子 )を、専用のシリアルケーブルで、PF-500 の【TO HOST】<sup>トウホスト</sup>端子に接続します。



Windows をご使用のお客様へ( MIDI ドライバーについて )  
 コンピューターのシリアルポートと PF-500 の【TO HOST】<sup>トウホスト</sup>端子を接続して、データのやり取りをするためには、指定の MIDI ドライバー( YAMAHA CBX Driver [ Windows 対応 ] )をコンピューターにインストールする必要があります。

YAMAHA CBX Driver は、インターネットのヤマハホームページ / XG ライブラリー

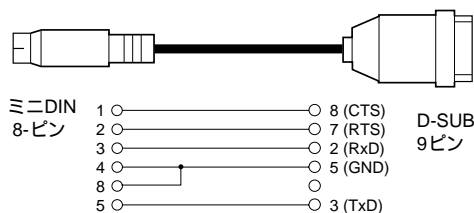
<http://www.yamaha.co.jp/xg>

からダウンロードするか、同梱のアクセサリCD-ROM からインストールすることができます。

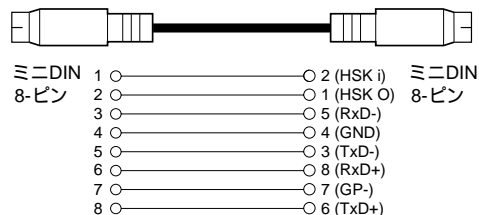
接続するシリアルケーブルの種類と内部配線図

接続するコンピュータの種類に合わせて、下記のシリアルケーブルを使用してください。

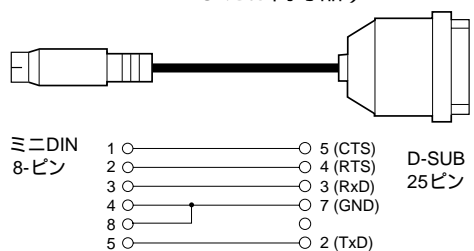
- ウィンドウズ  
 ・ Windows 用(シリアル端子が D-SUB 9 ピンの場合)  
 8 ピンミニ DIN D-SUB 9 ピンケーブル  
 (YAMAHA CCJ-PC2 または同等品)



- マッキントッシュ  
 ・ Macintosh 用  
 システムペリフェラル 8 ケーブル  
 (YAMAHA CCJ-MAC または同等品)



- ウィンドウズ  
 ・ Windows 用(シリアル端子が D-SUB 25 ピンの場合)  
 8 ピンミニ DIN D-SUB 25 ピンケーブル  
 (YAMAHA CCJ-PC1NF または同等品)



- ・ プラグのピン番号  
 各プラグのピン番号は下記のとおりです。



PF-500 の HOST SELECT スイッチの設定

接続するパーソナルコンピュータの種類によって、PF-500 の HOST SELECT スイッチを切り替えます。

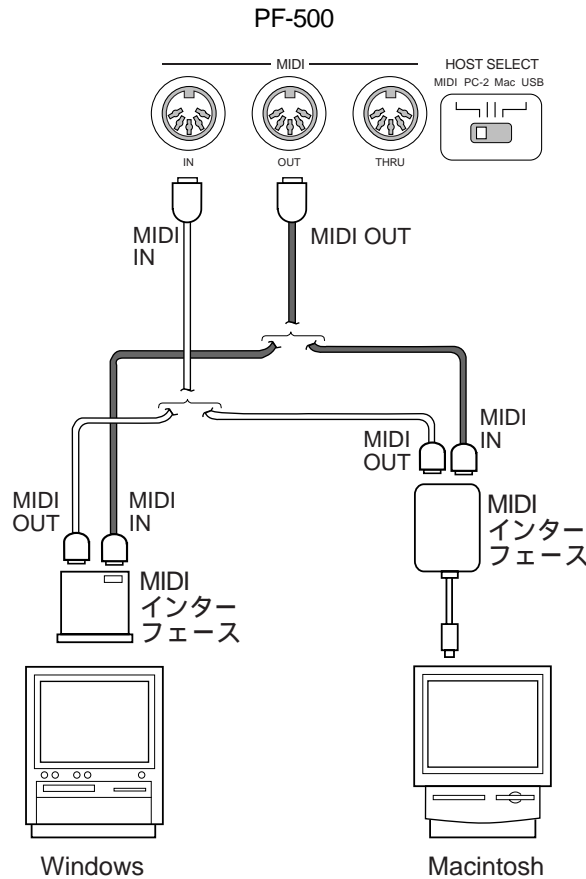
- マッキントッシュ  
 ・ Macintosh:  
 【Mac】ボーレート = 31,250bps、1MHz のクロックを使用)
- ウィンドウズ  
 ・ Windows:  
 【PC-2】ボーレート = 38,400bps)

**Point**。使用するソフトウェアの種類によって、上記の設定では動作しないものがあります。お使いになるソフトウェアの取扱説明書をご覧いただき、適合するボーレートの位置に HOST SELECT スイッチを設定してください。

## 2. MIDI インターフェイス機器と、PF-500 の MIDI 端子を使った接続方法

### 接続方法

MIDI インターフェイス機器を通じて PF-500 の MIDI 端子に接続します。専用の MIDI ケーブルを使います。



- Point.** YAMAHA MIDI ケーブル
- MIDI01 (長さ 1m、税別価格:800 円)
  - MIDI03 (長さ 3m、税別価格:1,100 円)
  - MIDI15 (長さ 15m、税別価格 :3,000 円)

### PF-500 の HOST SELECT スイッチの設定

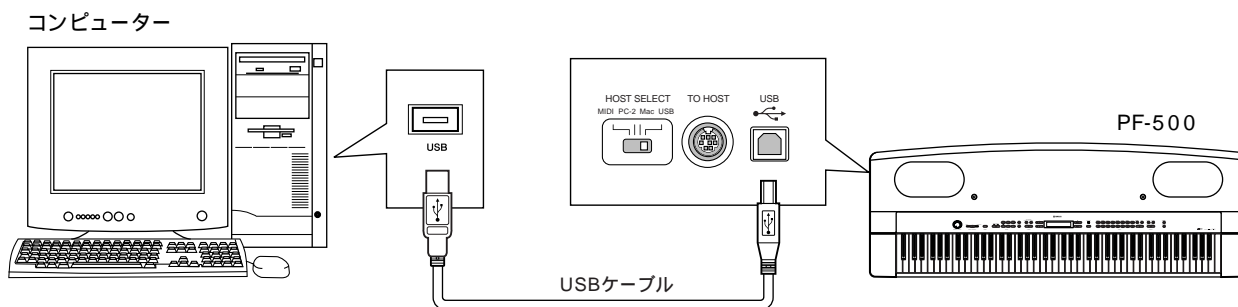
PF-500 の HOST SELECT スイッチを【MIDI】に設定します。

### 3. コンピューターの USB 端子と、PF-500 の USB 端子を使った接続方法

PF-500 とコンピューターを接続することにより、コンピューターと PF-500 の間で <sup>ミディ</sup>MIDI データをやり取りすることができます。また、付属のファイルユーティリティ(コンピューター用ソフトウェア)を使って、コンピューターと PF-500 の保存用メモリーとの間でファイルのやり取りをすることもできます。

#### 接続方法

コンピューターの USB 端子を、USB ケーブルで、PF-500 の【USB】端子に接続します。



USB 端子には A 端子と B 端子の 2 種類がありますが、PF-500 の USB 端子は B 端子になります。USB ケーブルの A タイプのコネクターをコンピューターの USB 端子に、B タイプのコネクターを PF-500 の USB 端子に接続してください。

#### ホスト セレクト PF-500 の HOST SELECT スイッチの設定

ホスト セレクト  
PF-500 の HOST SELECT スイッチを【USB】に設定します。

##### USB ドライバーについて

コンピューターの USB 端子と PF-500 の USB 端子を接続してデータのやりとりをするためには、指定の USB ドライバー( YAMAHA USB <sup>ミディ</sup>MIDI Driver )をコンピューターにインストールする必要があります。YAMAHA USB <sup>ミディ</sup>MIDI Driver は同梱のアクセサリCD-ROM からインストールすることができます。

YAMAHA USB <sup>ミディ</sup>MIDI Driver は、下記の OS に対応しています。  
<sup>ウィンドウズ</sup>Windows98, <sup>ウィンドウズ</sup>Windows98SE, <sup>ウィンドウズ</sup>Windows Me, <sup>ウィンドウズ</sup>Windows2000, <sup>ウィンドウズ</sup>Windows XP  
 Mac OS8.6 ~ 9.2.1

## USB に関するご注意

コンピューターで MIDI を扱う場合、お使いのコンピューターや目的にあった MIDI アプリケーションソフトが必要になります。

PF-500 とコンピューターを USB ケーブルで接続する場合は、必ず USB ケーブルを接続してから PF-500 の電源を入れてください。

また、USB MIDI を扱うアプリケーションソフトが立ち上がった状態で、PF-500 の電源を入れたり切ったりしないでください。

PF-500 は USB 接続後しばらくしてから通信を開始します。

Windows 2000 をお使いの場合、コンピューターの起動時にコンピューター側の動作に問題が発生することがあります。そのような場合は、コンピューターの起動時に PF-500 の電源を入れてください。

PF-500 とコンピューターを USB ケーブルで接続する場合は、ハブを経由せずに直接接続してください。

コンピューターの状態によっては、PF-500 の状態が不安定になることがあります。コンピューターが不安定になるような使い方をしないでください。

以下の状態で PF-500 の電源オン / オフまたは USB ケーブルの抜き差しをすると、コンピューターのシステムに異常が発生し停止したり (ハングアップ) PF-500 の機能が停止したりする恐れがあります。

- ドライバーインストール中
- OS 起動中または終了途中
- サスペンド (スリープ) 中
- MIDI アプリケーションが起動している状態

以下の行為をすると、同様にコンピューターがハングアップしたり PF-500 の機能が停止したりする恐れがあります。

- 頻繁な電源のオン / オフやケーブルの抜き差し
- MIDI データ転送中の省電力 (スリープ) モードへの移行、スリープモードからの復帰
- PF-500 が電源オンの状態でのケーブルの抜き差し
- 大量にデータが流れている状態での PF-500 の電源オン / オフ、コンピューターの起動、またはドライバーのインストール

# 詳細設定編

# 詳細設定について

音の高さの微調整やメトロノームの音色選択、曲の繰り返し再生など、PF-500 をさらに便利に使いこなすための詳細設定ができます。各設定項目の基本操作については、67 ページをご覧ください。

## 設定項目の一覧表

以下の項目が用意されています。

### 曲の録音 / 再生に関する詳細設定【ソング セッティング SONG SETTING】

項目	表示	ページ
音符のタイミングのずれを修正する	<small>クオンタイズ</small> Quantize	( P 6 9 )
最初の発音からすぐにスタートさせるかどうかを決める	<small>クイックプレイ</small> QuickPlay	( P 7 0 )
各チャンネルの中身を聞いて確かめる	<small>チャンネルリッスン</small> ChannelListen	( P 7 0 )
1 チャンネル単位でデータを消去する	<small>チャンネルクリア</small> ChannelClear	( P 7 0 )
範囲指定して繰り返し再生する	<small>フロムトゥーリピート</small> FromToRepeat	( P 7 0 )
フレーズマークを使って再生する	<small>フレーズマーク</small> PhraseMark	( P 7 1 )
曲単位で繰り返し再生する	<small>ソングリピート</small> SongRepeat	( P 7 1 )

### メトロノームに関する詳細設定 メトロノーム METRONOME【セッティング SETTING】

項目	表示	ページ
メトロノームの拍子設定	<small>タイムシグネチャー</small> TimeSignature	( P 7 2 )
メトロノームの音量設定	<small>メトロノームボリューム</small> MetronomeVolume	( P 7 2 )
メトロノームの音色設定	<small>メトロノームサウンド</small> MetronomeSound	( P 7 2 )



ボイス セットアップ  
音色に関する詳細設定【VOICE SETTING】

\* が付いている項目は、デュアルの場合、第1音色と第2音色についてそれぞれ設定します。

項目	表示	ページ
オクターブの設定 *	オクターブ Octave	( P74 )
音量の設定 *	ボリューム Volume	( P74 )
左右の音の位置の設定 *	パン Pan	( P74 )
音の高さの微調整(デュアルの場合のみ)	デチューン Detune	( P74 )
リバーブタイプの設定	リバーブタイプ ReverbType	( P75 )
リバーブのかかり具合の設定 *	リバーブセンド ReverbSend	( P75 )
コーラスタイプの設定	コーラスタイプ ChorusType	( P75 )
コーラスのかかり具合の設定 *	コーラスセンド ChorusSend	( P75 )
コーラス ON/OFF の設定	コーラス オン オフ ChorusOnOff	( P76 )
DSP タイプの設定 *	DSP タイプ( DSP )	( P76 )
ビブラフォンのビブラート効果のスピードの設定 *	バイプロータースピード VibeRotorSpeed	( P76 )
ビブラフォンのビブラート効果 ON/OFF の設定 *	バイプローター オン オフ    ローター オン オフ VibeRotorOnOff( RotorOnOff )	( P77 )
ロータリースピーカーの回転スピードの設定 *	ロータリースピード RotarySpeed( Rot.Speed )	( P77 )
DSP 効果のかかり具合の設定 *	デプス DSPDepth	( P77 )
音の明るさを調節する *	ブライトネス Brightness	( P77 )
レゾナンス効果を調節する *	ハーモニックコンテンツ    ハーモニック HarmonicContent( Harmonic )	( P77 )
イコライザーの低域周波数を調節する *	イーキューローフリクエンシー EQ LowFreq( EQ L.Freq )	( P78 )
イコライザーの低域ゲイン値(増幅量)を調節する *	イーキューローゲイン EQ LowGain	( P78 )
イコライザーの高域周波数を調節する *	イーキューハイフリクエンシー EQ HighFreq( EQ H.Freq )	( P78 )
イコライザーの高域ゲイン値(増幅量)を調節する *	イーキューハイゲイン EQ HighGain	( P78 )
タッチに対する音量変化割合の設定 *	タッチセンス TouchSense	( P78 )
右ペダルの機能設定	ライトペダル RPedal	( P79 )
まん中のペダルの機能設定	ミドルペダル MPedal	( P79 )
左ペダルの機能設定	レフトペダル LPedal	( P79 )
外部ペダルの機能設定	ペダル AuxPedal	( P79 )

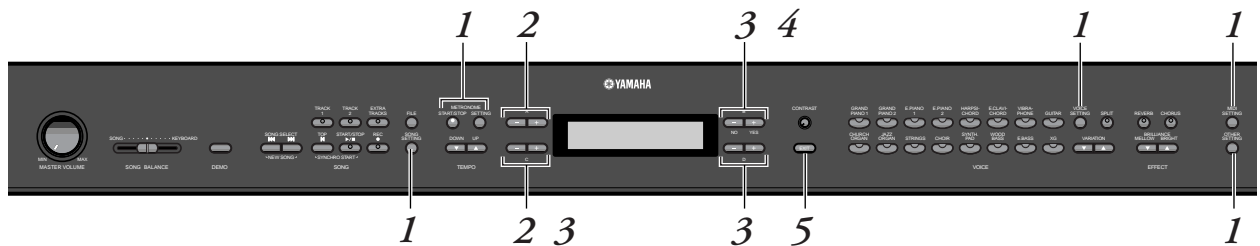
ミディ ミディ セットアップ  
MIDI に関する詳細設定【MIDI SETTING】

項目	表示	ページ
ミディ MIDI 送信チャンネルの設定	ミディアウトチャンネル MidiOutChannel	( P 81 )
ミディ MIDI 受信チャンネルの設定	ミディインチャンネル MidiInChannel	( P 81 )
ローカルコントロール <small>オン/オフ</small> の設定	ローカルコントロール LocalControl	( P 82 )
手弾き音が曲再生音のどちらを <small>ミディ</small> MIDI 送信するかの設定	ミディアウトセレクト MidiOutSelect	( P 82 )
ミディ MIDI 受信するデータの種類の設定	レシーブパラメーター ReceiveParameter	( P 82 )
ミディ MIDI 送信するデータの種類の設定	トランスミットパラメーター TransmitParameter	( P 82 )
パネル初期設定データの送信	イニシャルセットアップ InitialSetup	( P 83 )
音色設定データのバルクダンプの実行	ボイスバルクダンプ VoiceBulkDump	( P 83 )

アザー セットアップ  
その他の詳細設定【OTHER SETTING】

項目	表示	ページ
タッチ感度の選択	タッチレスポンス TouchResponse	( P 84 )
音の高さの微調整	チューン Tune	( P 84 )
ピアノ音色の調律曲線の選択	ピアノチューニングカーブ PianoTuningCurve	( P 84 )
音律の選択	スケール Scale	( P 85 )
スプリットポイントを決める	スプリットポイント SplitPoint	( P 85 )
キー(調)を変える	トランスポーズ Transpose	( P 85 )
ソフトペダルのかかり具合の設定	ソフトペダルデプス SoftPedalDepth	( P 86 )
弦共鳴音(ストリングレゾナンス)のかかり具合の設定	ストリングレゾナンスデプス StringResonanceDepth	( P 86 )
ダンパーペダル使用時の共鳴効果(サステインサンプリング)のかかり具合の設定	サステインサンプリングデプス SustainSamplingDepth	( P 86 )
キーオフ音の音量設定	キーオフサンプリングデプス KeyOffSamplingDepth	( P 86 )
ビブラフォンのペダル機能の選択	ビブラフォンペダルモード VibraphonePedalMode	( P 86 )
<small>ソング</small> SONG【START/STOP】機能のペダルへの割り当て	ペダルスタート/ストップ PedalStart/Stop	( P 87 )
外部ペダルのタイプ選択	ペダルタイプ AuxPedalType	( P 87 )
ダンパーペダルが効き始めるポイントの設定	ハーフペダルポイント HalfPedalPoint	( P 87 )
ピッチベンド幅の設定	ピッチベンドレンジ PitchBendRange	( P 87 )
スピーカーの <small>オン/オフ</small> ON/OFF を切り替える設定	スピーカー Speaker	( P 87 )
電源 <small>オフ</small> OFF 時に保存する項目の設定	メモリーバックアップ MemoryBackUp	( P 88 )
基本設定に戻す	ファクトリーセット FactorySet	( P 88 )

## 詳細設定の操作



### 操作

#### 1. セッティングモードに入る

設定したい内容に応じて、セッティングボタン  
ソング セッティング メトロノーム セッティング

【SONG SETTING】、【METRONOME SETTING】、  
ボイス セッティング ミディ セッティング アザー セッティング  
 【VOICE SETTING】、【MIDI SETTING】、【OTHER SETTING】を押し、それぞれのセッティングモードに入ります。

これ以降いつでも【EXIT】エグジットを押すとセッティングモードを抜けることができます。

#### 2. 設定する項目または音色パートを選ぶ

セッティングボタン、A【 - 】【 + 】, C【 - 】【 + 】を必要な回数押します。

#### 3. 選択または設定する

選んだ項目、パートによってさらに項目が画面に表示されますので、B【 - (NO)】【 + (YES) 】, D【 - 】【 + 】を押して選択または設定します。

設定値については【 - 】と【 + 】を同時に押すと、基本設定に戻ります。

## 4. データを書き込む / 実行する / 記憶させる

項目によって次の方法があります。

### <sup>EXECUTE</sup> [ Execute?--> ] または <sup>START</sup> [ Start?--> ] が表示される場合

B[ <sup>YES</sup> +( YES ) ]を押すと[ Sure?--> ] <sup>シュア</sup> [ いいですか? ]と確認表示が出ます。

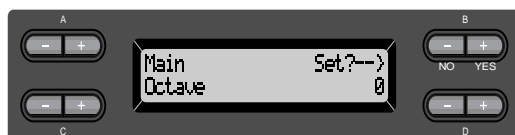
もう一度 B[ <sup>YES</sup> +( YES ) ]を押すと[ <sup>EXECUTING</sup> Executing ] <sup>実行中</sup> [ 実行中 ] の表示になり、データが書き込まれる(または実行が完了する) <sup>COMPLETED</sup> [ Completed ] <sup>完了</sup> [ 完了 ] の表示が3秒間出て元の画面に戻ります。中止する場合は[ <sup>NO</sup> Sure?--> ] <sup>シュア</sup> のところで B[ <sup>NO</sup> -( NO ) ]を押します。



### <sup>SET</sup> [ Set?--> ] が表示される場合

B[ <sup>YES</sup> +( YES ) ]を押すと[ <sup>EXECUTING</sup> Executing ] <sup>実行中</sup> [ 実行中 ] の表示になり、データが記憶されると <sup>COMPLETED</sup> [ Completed ] <sup>完了</sup> [ 完了 ] の表示が3秒間出て元の画面に戻ります。

ただし <sup>VOICE BULK DUMP</sup> [ VoiceBulkDump ] <sup>P83</sup> [ P83 ] 終了時に表示される <sup>COMPLETED</sup> [ Completed ] <sup>完了</sup> [ 完了 ] は、3秒たっても元の画面に戻りません。パネル上の好きなボタンを押して、元の画面に戻してください。



## 5. セッティングモードを抜ける

<sup>EXIT</sup> [ EXIT ]を押します。

# 曲の録音 / 再生に関する詳細

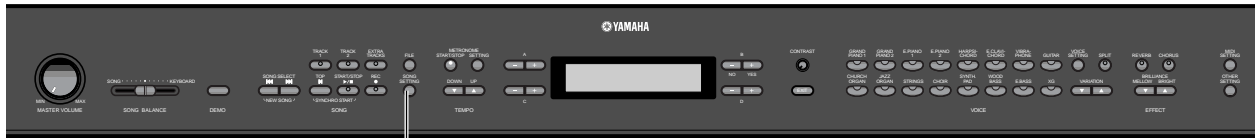
## ソングセッティング

# 設定【SONG SETTING】

現在選ばれている曲について詳細設定ができます。まず、詳細設定をしたい曲を、プリセットソング [PresetSong] メモリーソング [MemorySong]の中から選んでおきます(P52)。

### 操作

曲を選んでから、ソングセッティング【SONG SETTING】を押して、ソングセッティングモードに入ります。



ソングセッティング  
【SONG SETTING】

### 音符のタイミングのずれを修正する

クオンタイズ  
【Quantize】

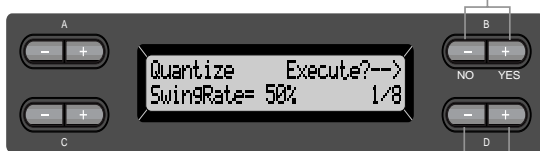
クオンタイズ  
Quantize= 音符などのタイミングを補正する機能

音符のタイミングのずれを修正することができます。たとえば、録音した曲の音符を正確に 8 分音符や 16 分音符に修正したり、曲全体のノリを跳ねた感じ(スイング感のあるリズム)に変えたりすることができます。

- ・ 修正や変更は 1 曲単位で実行されます。
- ・ 再生して音を確認しながら設定を変更することができます。エグゼキュート [Execute?-->] でデータを書き替えます。

操作は P67 を参照してください。

修正したデータを書き込む



修正する音符の単位を選ぶ

修正する音符の単位の選択範囲:

- オフ  
OFF
- 1/4..... 4 分音符
  - 1/8..... 8 分音符
  - 1/12..... 8 分 3 連音符
  - 1/16..... 16 分音符
  - 1/24..... 16 分 3 連音符

修正する音符の単位で [ 1/8 ] [ 1/16 ] を選んだ場合は、スウィングレート [ SwingRate=\*\*% ] が表示され、全体的に跳ねた感じ(スイング感のあるリズム)に変更することができます。

設定範囲:

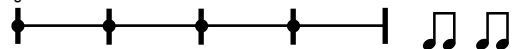
0% ~ 100%

修正する音符の単位 1/8 の場合

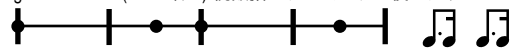
手弾きデータ



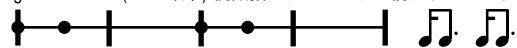
スウィングレート  
Swing Rate=50%:跳ねた感じになりません



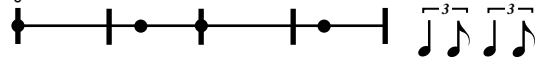
スウィングレート  
Swing Rate=75%(51%以上):偶数拍のタイミングを後ろにずらします



スウィングレート  
Swing Rate=25%(49%以下):偶数拍のタイミングを前にずらします



スウィングレート  
Swing Rate=67%:3連符の3つめの拍にずらすことができます



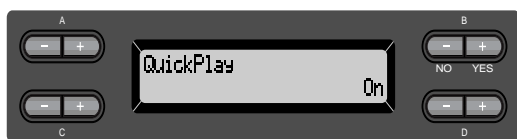
**Point**。修正した曲データは、メモリーソング [MemorySong] に保存してください(P48)。

### 最初の発音からすぐにスタートさせるかどうかを決める[ QuickPlay ]

クイックプレイ

弱起の曲や最初の音の前に空白がある曲を再生する場合に、実際に音が鳴るところから再生するか、休符や空白を含めて曲のデータどおりに再生するかを選びます。

操作は P67 を参照してください。



選択範囲:

- オン  
On... 実際に音が鳴るところから再生
- オフ  
Off .. 休符や空白を含めて曲のデータどおりに再生

弱起の曲: 小節の途中から始まる曲

### 各チャンネルの中身を聞いて確かめる [ ChannelListen ]

チャンネルリッスン

チャンネル別の中身を確認するために、1チャンネルだけを選んで再生させることができます。実際の音が鳴るところからすぐに再生されます。操作は P67 を参照してください。



選択範囲:

Ch1 ~ Ch16

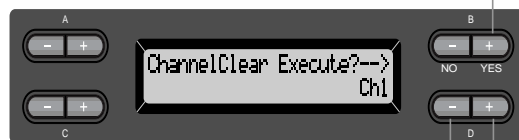
**Point.** データのないチャンネルは表示されません。ただし曲データによって、データのないチャンネルも含めて全チャンネル表示される場合もあります。

### 1チャンネル単位でデータを消去する [ ChannelClear ]

チャンネルクリア

1 ~ 16チャンネルの中から、1チャンネルずつ選んでデータを消去することができます。操作は P67 を参照してください。

データの消去を実行する



消去したいチャンネルを選ぶ

選択範囲:

Ch1 ~ Ch16、ALL(すべてのチャンネル)

**Point.**

- データのないチャンネルは表示されません。ただし曲データによって、データのないチャンネルも含めて全チャンネル表示される場合もあります。メモリーソング
- 変更した曲データは、[ MemorySong ]に保存してください (P48)。

### 範囲指定して繰り返し再生する [ FromToRepeat ]

フロムトゥーリピート

再生する範囲を自由に指定して、曲の繰り返し再生をすることができます。再生する範囲は1拍単位で指定できます。

- 終わりの位置に指定した拍の直前で繰り返します。リピートオン
- [ Repeat On ]にして曲の再生をスタートすると、カウ  
ント音に続いて、指定した範囲の再生がスタートし  
ます。トップ【 TOP】を押すまで繰り返し再生されます。
- [ Repeat Off ]の場合は、通常どおりの再生になります。リピートオフ

操作は P67 を参照してください。

リピートオン  
[ RepeatOn ] にする



繰り返し開始の位置を指定する

繰り返し終了の位置を指定する

**Point**。曲の再生中には、下記のボタンを押して繰り返し位置を指定することができます。

C [ - I + ]..... 繰り返しの始まりの位置

D [ - I + ]..... 繰り返しの終わりの位置

**Point**。新しい曲を選ぶと、指定した範囲は自動的に解除され、リピートモードも **Off** になります。

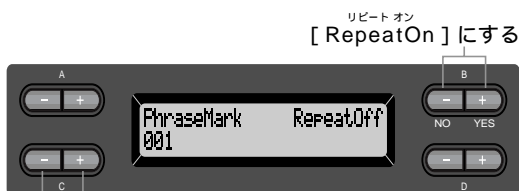
### フレーズマークを使って再生する

#### フレーズマーク [ PhraseMark ]

「フレーズマーク」データのある曲が選ばれている場合、楽譜に書いてあるフレーズ番号を指定して、フレーズマークの位置から再生したり、そのフレーズだけ繰り返し再生させることができます。

- ・ [ Repeat On ]<sup>リピートオン</sup>の場合は、曲の再生をスタートすると、カウント音に続いて、指定したフレーズの再生がスタートします。**【TOP】**を押すまで繰り返し再生されます。
- ・ [ Repeat Off ]<sup>リピートオフ</sup>の場合は、フレーズ番号の位置からの通常再生になります。

操作は P67 を参照してください。



フレーズ番号を指定する

フレーズ番号の指定範囲:

**Off** (指定なし)

1 ~ その曲の最終フレーズ番号

- ・ 「フレーズマーク」データのない曲が選ばれている場合は、**Off** に固定となります。

### 曲単位で繰り返し再生する

#### ソングリピート [ SongRepeat ]

ピアノ50曲(プリセットソング)に入っている曲全曲を連続再生させたり、1曲を繰り返し再生させることができます。

- ・ 曲の再生をスタートすると、現在パネル上で選ばれている曲が再生されたあと、指定した範囲の曲の連続再生が始まります。**【TOP】**を押すまで繰り返し再生されます。

操作は P67 を参照してください。



繰り返し再生する範囲を指定する

選択範囲:

**メモリーソングズ**  
MemorySongs.... 現在 PF-500 の本体メモリーに入っている全曲

**プリセットソングズ**  
PresetSongs..... ピアノ50曲(プリセットソング)全曲

**オールメモリーソングズ プリセットソングズ**  
ALL ..... [ MemorySongs ] と [ PresetSongs ] の全曲

**ワンソング**  
OneSong ..... 現在パネル上で選ばれている 1 曲

# メトロノームに関する詳細設定

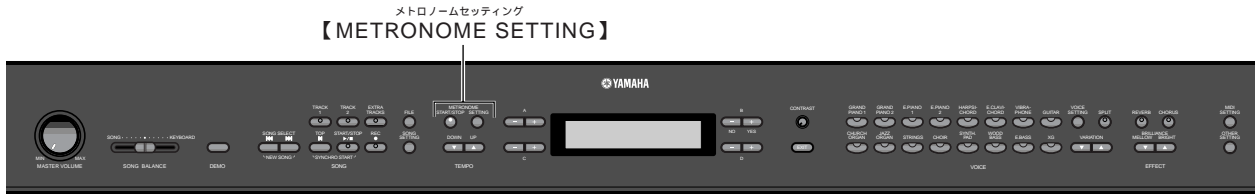
## メトロノーム セッティング

# METRONOME【SETTING】

メトロノームの拍子、音量、音色を設定することができます。

### 操作

メトロノーム セッティング  
METRONOME【SETTING】を押して、メトロノームセッティングモードに入ります。

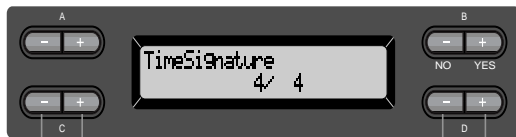


### メトロノームの拍子設定

タイムシグネチャー  
【TimeSignature】

タイムシグネチャー  
TimeSignature= 拍子記号

操作は P67 を参照してください。



拍子の分子の数字  
を指定する

拍子の分母の数字  
を指定する

たとえば、3/4 拍子にしたい場合は、C【 - **X** + 】で  
[ 3 ] D【 - **X** + 】で [ 4 ] を選びます。

分子の設定範囲:

1 ~ 16

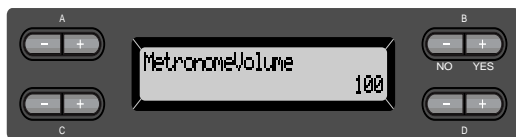
分母の設定範囲:

2、4、8

### メトロノームの音量設定

メトロノームボリューム  
【MetronomeVolume】

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

0 ~ 127

### メトロノームの音色設定

メトロノームサウンド  
【MetronomeSound】

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

- ベルオフ
- BellOff..... カチカチというメトロノームの音
- イングリッシュボイス
- EnglishVoice.. カチカチ音 + 英語で「1、2、3、4」
- ジャーマンボイス
- GermanVoice.. カチカチ音 + ドイツ語で「1、2、3、4」
- ジャパニーズボイス
- JapaneseVoice カチカチ音 + 日本語で「1、2、3、4」
- フレンチボイス
- FrenchVoice ... カチカチ音 + フランス語で「1、2、3、4」
- スパニッシュボイス
- SpanishVoice.. カチカチ音 + スペイン語で「1、2、3、4」
- ベルオン
- BellOn ..... カチカチ音 + ベル音

**Point**。メトロノームを無拍子で鳴らしたい場合は、<sup>ベルオフ</sup>[ BellOff ]  
を選びます。



# 音色に関する詳細設定

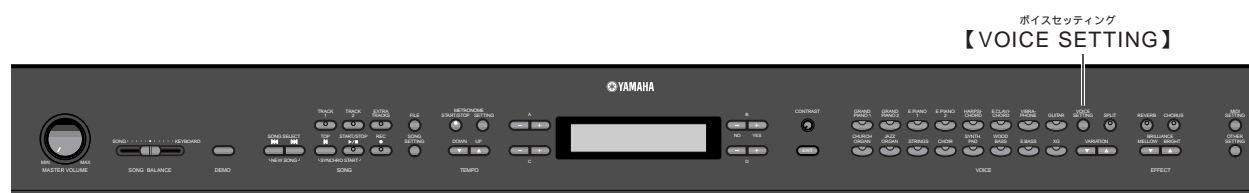
## ボイス セッティング

### 【VOICE SETTING】

デュアルやスプリット音色に関する諸設定や、音色効果に関する細かい設定をすることができます。音色(または音色の組み合わせ)ごとに個別に設定します。鍵盤を弾いて音を確認しながら変更することができます。

## 操作

1. 音色を選んでから、<sup>ボイス セッティング</sup>【VOICE SETTING】を押して、ボイスセッティングモードに入ります。



2. 続いて A【 - **I** + 】を押して設定や変更をする音色パートを選びます。

表示される音色パートの範囲は、現在選ばれている音色によって変わります。

メイン Main	メイン MAIN 側の音色(単音色、スプリットのときに表示されます)
メイン レイヤー Main x Layer	メイン MAIN 側の第 1 音色と第 2 音色( MAIN 側がデュアルのときに表示されます)
レフト Left	レフト LEFT 側の音色(スプリットのときに表示されます)
レフト レイヤー Left x Layer	レフト LEFT 側の第 1 音色と第 2 音色( LEFT 側がデュアルのときに表示されます)

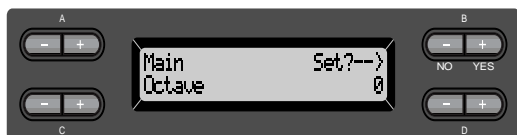
 レイヤー Layer = 重ね

**Point**。 \* がついている項目は、デュアルの場合、第1音色と第2音色についてそれぞれ設定します。

**Point**。( ) 中の設定名は、デュアルのときの表示です。

### オクターブの設定 \* [ Octave ]

同じ鍵盤の音の高さをオクターブ単位で上下にシフトさせることができます。  
操作は P67 を参照してください。



デュアルの場合



設定の対象となる音色 (第1音色または第2音色)

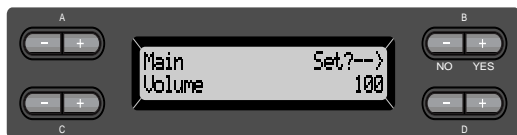
設定範囲:

- 2 (オクターブ下) ~ 0 (シフトしない) ~ + 2 (オクターブ上)

### 音量の設定 \* [ Volume ]

音色パートごとに音量を設定することができます。

操作は P67 を参照してください。



デュアルの場合



設定の対象となる音色 (第1音色または第2音色)

設定範囲:

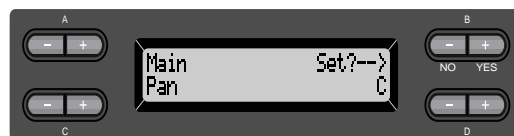
0 ~ 127

### 左右の音の位置の設定 \* [ Pan ]

**Point** Pan = 左右に動かす

音が左右のどのあたりから聞こえてくるようにするかを設定します。

操作は P67 を参照してください。



デュアルの場合



設定の対象となる音色 (第1音色または第2音色)

設定範囲:

L64 (左寄り) ~ 0 (中央) ~ R63 (右寄り)

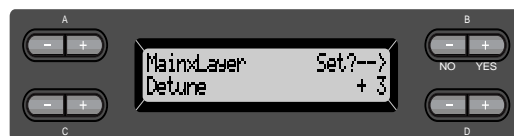
### 音の高さの微調整 (デュアルの場合のみ)

#### デチューン [ Detune ]

**Point** Detune = チューニングをずらす

デュアルで選んだ 2 音色の音の高さを微妙にずらすことができます。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

- 20 ~ + 20 (+ 方向で第1音色の音が高く第2音色の音が低くなる。 - 方向はその逆)

リバーブタイプ リバーブタイプ  
[ ReverbType ]

**Point**。音色パートの[ Left ]と[ Left x Layer ]には設定できません。  
操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

- ルーム  
Room .. 部屋のような残響
- ホ - ル1  
Hall1 ... コンサートホールのような残響
- ホ - ル2    ホ - ル1  
Hall2 ... Hall1 より少し長めの残響
- ステージ  
Stage ... ソロ楽器向きの残響
- プレート  
Plate .... 金属板の振動を利用したような残響

リバーブのかかり具合の設定 \*  
リバーブセンド  
[ ReverbSend ]

**Point**。ReverbSend の設定が 0 の場合はリバーブ効果はかかりません。

操作は P67 を参照してください。



デュアルの場合



設定の対象となる音色（第1音色または第2音色）

設定範囲：

0 ~ 127

コーラストイプ コーラストイプ  
[ ChorusType ]

**Point**。音色パートの[ Left ]と[ Left x Layer ]には設定できません。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

- コーラス  
Chorus.... 豊かな広がりを加える効果
- セレステ  
Celeste .... うねりと広がりを加える効果
- フランジャー  
Flanger.... ジェット機の上昇、下降音のよううねり  
りを加える効果

コーラスのかかり具合の設定 \*  
コーラスセンド  
[ ChorusSend ]

操作は P67 を参照してください。



デュアルの場合



設定の対象となる音色（第1音色または第2音色）

設定範囲：

0 ~ 127

オン / オフ  
コーラス ON/OFF の設定  
コーラス オン オフ  
[ ChorusOnOff ]

音色ごとにパネルの【CHORUS】ボタンの ON/OFF を設定することができます。音色を選ぶと、ここでの設定に従って自動的に【CHORUS】の ON/OFF が切り替わります。

**Point**。ここで ON になっていても、ChorusSend の設定が 0 の場合はコーラス効果はかかりません。

操作は P67 を参照してください。

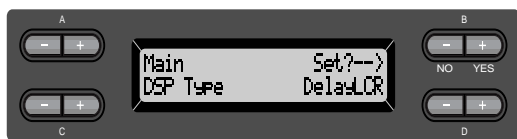


設定範囲:  
オン / オフ  
On/Off

タイプ  
DSP タイプの設定 \* [ DSP Type (DSP) ]

リバーブ、コーラス以外の音色効果をここで選んでかけることができます。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:  
ディレイ  
DelayLCR.....左、中央、右の3つの位置でかかるディレイ(音を遅らせる)効果  
ディレイ  
DelayLR.....左右2つの位置でかかるディレイ効果  
エコー  
Echo.....「こだま」のようなディレイ効果  
クロスディレイ  
CrossDelay.....左右2つのディレイを交差してかけた効果  
シンフォニック  
Symphonic.....豊かで奥行きのある響きを作る効果  
ロータリースピーカー  
RotarySpeaker.....ロータリースピーカー(回転スピーカー)を使っているようなビブラート感が得られる効果  
トレモロ  
Tremolo.....音量が周期的に変化する効果

バイプローター  
VibeRotor.....ビブラフォン特有のビブラート  
オートパン  
AutoPan.....音が左右、前後に揺れ動くような効果  
フェーザー  
Phaser.....位相を周期的に変化させ、音にうねりを持たせる効果  
オートワウ  
AutoWah.....ワウフィルターの中心周波数を周期的に変化させる効果  
サウンドボードリバーブ  
SoundBoardRev... ピアノの響板の響き  
オフ  
Off.....効果なし

ビブラフォンのビブラート効果のスピード  
バイプロータースピード  
の設定 \* [ VibeRotorSpeed ]

**Point** Rotor= 電動機などの回転子  
タイプ バイプローター  
上記の DSP Type で VibeRotor を選んだときだけ表示されます。

ビブラフォン バイプローター  
Vibraphone を選んでいて VibeRotor ペダルを使っている場合の、ビブラート効果の音揺れのスピードを設定します。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:  
1 ~ 10

オン/オフ  
バイプローターオンオフ  
の設定 \* [ VibeRotorOnOff  
(RotorOnOff)]

上記のDSPTypでVibeRotorを選んだときだけ表示されます。

VibeRotor ペダルを使っている場合の、ビブラート効果の ON/OFF を設定します。  
操作は P67 を参照してください。



設定範囲：  
オン/オフ  
On/Off

ロータリースピーカーの回転速度の設定 \* [ RotarySpeed (Rot.Speed)]

上記のDSPTypでRotarySpeakerを選んだときだけ表示されます。

ロータリースピーカーエフェクトの回転速度を設定します。  
操作は P67 を参照してください。



設定範囲：  
スロー/ファスト  
Slow/Fast

DSP 効果のかけ具合の設定 \*  
[ DSPDepth ]

DSP 効果 ( P76 ) のかけ具合を設定します。  
DSPType の中には DSPDepth の設定ができないものがあります。

操作は P67 を参照してください。

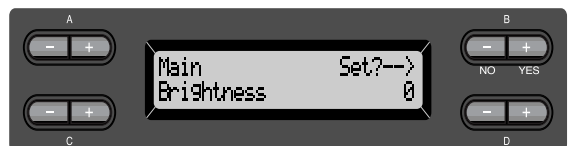


設定範囲：

1(ほとんどエフェクトのかかっていない元の音だけを出力) ~ 127(エフェクトのかかった音だけを出力)

音の明るさを調節する \* [ Brightness ]

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

- 64 ~ + 63

レゾナンス効果を調節する \*  
[ HarmonicContent (Harmonic)]

レゾナンス = 共鳴、共振

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

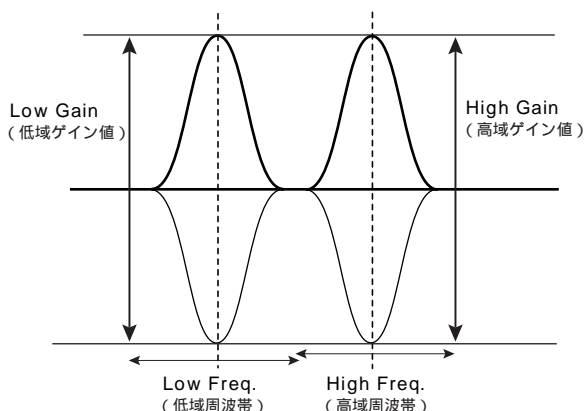
- 64 ~ + 63

### イコライザーの低域周波数を調節する\*

イーキューローフリケンシー  
【EQ LowFreq.(EQ L.Freq)】

🔊 イコライザーとは…

音を2つの周波数帯域に分け、それぞれのバンドごとにゲイン値(増幅量)を上げ下げして好みの音質を作る機能です。



操作は P67 を参照してください。

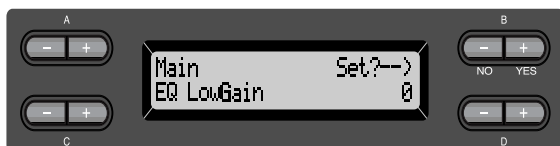


設定範囲:  
32 Hz ~ 2.0 KHz

### イコライザーの低域ゲイン値(増幅量)を調節する\*

イーキューローゲイン  
【EQ LowGain】

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:  
- 12 ~ + 12 dB

### イコライザーの高域周波数を調節する\*

イーキューハイフリケンシー  
【EQ HighFreq.(EQ H.Freq)】

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:  
500 Hz ~ 16.0 KHz

### イコライザーの高域ゲイン値(増幅量)を調節する\*

イーキューハイゲイン  
【EQ HighGain】

操作は P67 を参照してください。

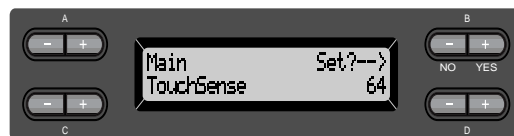


設定範囲:  
- 12 ~ + 12 dB

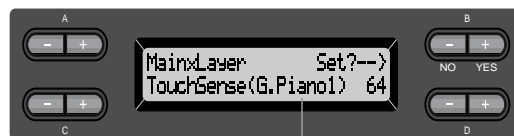
### タッチに対する音量変化度合の設定\*

タッチセンス  
【TouchSense】

タッチに対する音量変化幅/音量の出やすさを設定します。ハーブシコードやパイプオルガンは、タッチによる音量変化がない楽器ですので、基本設定は 127(音量が出やすく一定音量)になっています。操作は P67 を参照してください。



デュアルの場合

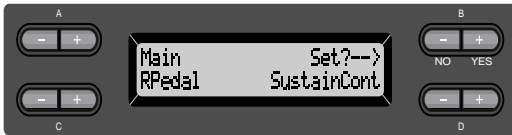


設定の対象となる音色(第1音色または第2音色)

設定範囲:  
α(音量が出にくい)~ 64(音量変化幅が最大)~ 127(音量が出やすく一定音量)

ライトペダル  
**右ペダルの機能設定 [ RPedal ]**

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

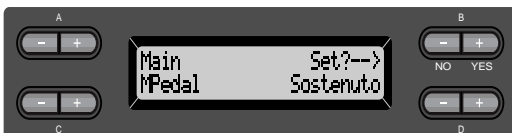
- サステイン オン/オフ  
Sustain ..... ON/OFFスイッチ式のダンパー( P31 )
- サステインコンティニューアスリー  
SustainCont..... 踏み込むほど音が長く伸びるダンパー( P31 )
- ソステヌート  
Sostenuto ..... ソステヌート( P31 )
- ソフト  
Soft ..... ソフト( P31 )
- エクスペレッション  
Expression ..... 演奏中に音の強弱を付ける機能
- ピッチベンド アップ  
PitchBend Up..... 音の高さを連続的に上げる機能
- ピッチベンド ダウン  
PitchBend Down.. 音の高さを連続的に下げる機能
- ロータリースピード ジャズオルガン  
RotarySpeed ..... JazzOrgan のロータリースピーカーの回転数の変化(踏むごとに速い/遅いが切り替わる)
- バイプローター ビブラフォン  
Viberotor..... Vibraphone のビブラートのオン/オフ(踏むごとに ON/OFF が切り替わる)
- オフ  
Off..... 機能なし

基本設定：

- サステインコンティニューアスリー  
SustainCont

ミドルペダル  
**まん中のペダルの機能設定 [ MPedal ]**

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

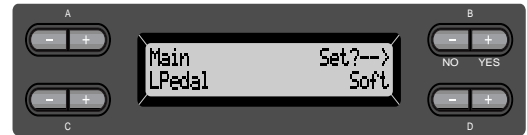
「右ペダルの機能設定(上記)と同じ。

基本設定：

- ソステヌート  
Sostenuto

レフトペダル  
**左ペダルの機能設定 [ LPedal ]**

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

「右ペダルの機能設定(左記)と同じ。

基本設定：

- ソフト  
Soft
- ただし、ジャズオルガン JazzOrgan の場合は ロータリースピード RotarySpeed
- ビブラフォン Vibraphone の場合は バイプローター VibeRotor

ペダル  
**外部ペダルの機能設定 [ AuxPedal ]**

【AUX PEDAL】に接続したペダルの機能を設定します。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

「右ペダルの機能設定(左記)と同じ。

基本設定：

- エクスペレッション  
Expression

**Point.** 別売ペダル

- ・ YAMAHA フットコントローラーFC7 6,000 円(税別価格)  
エクスペレッション サステインコンティニューアスリー ピッチベンド アップ/ダウン
- ・ Expression、SustainCont、PitchBend Up/Down をコントロールするのに適したフットコントローラーです。
- ・ YAMAHA フットスイッチ FC4 3,000 円(税別価格)
- ・ YAMAHA フットスイッチ FC5 1,500 円(税別価格)  
サステイン ソステヌート ソフト ロータリースピード バイプローター  
Sustain、Sostenuto、Soft、RotarySpeed、VibeRotor をコントロールするのに適したフットスイッチです。

# ミディ MIDI に関する詳細設定

## ミディ セッティング 【MIDI SETTING】

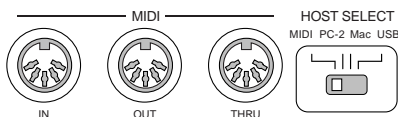
送受信チャンネルの設定など、MIDI に関する細かい設定をすることができます。

### ミディ MIDI について

ミディ ミュージカルインストゥルメントデジタルインターフェース (MIDI Musical Instrument Digital Interface) とは、MIDI 端子を備えた MIDI 機器間や、MIDI 機器とパーソナルコンピューター間で演奏データや命令を送受信しあうための、各種送受信データ様式についての統一規格です。

MIDI 機器間 (MIDI 機器とパーソナルコンピューター間) で MIDI データを送受信することにより、PF-500 から外部の MIDI 機器の演奏をコントロールしたり、外部の MIDI 機器やパーソナルコンピューターから PF-500 をコントロールしたりすることができます。

### ミディ MIDI 端子



ミディ イン ミディ  
MIDI【IN】: MIDI データを受信する端子です。

ミディ アウト ミディ  
MIDI【OUT】: MIDI データを送信する端子です。

ミディ スルー ミディ イン  
MIDI【THRU】: MIDI【IN】から入ってきたデータをそのまま送信する端子です。

**Point.** ミディ  
MIDI 接続専用のケーブルをご用意ください。

YAMAHA MIDI ケーブル

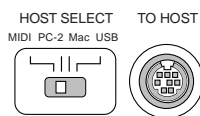
MIDI01(長さ 1m, 税別価格:800 円)

MIDI03(長さ 3m, 税別価格:1,100 円)

MIDI15(長さ 15m, 税別価格:3,000 円)

### トウーホスト 【TO HOST】端子

PF-500 とパーソナルコンピューターを接続する場合に使います。



**Point.** 接続ケーブルは、コンピューターの種類によって異なります。詳しくは「パーソナルコンピューターと接続する」(P57)をご覧ください。

### 【USB】端子

PF-500 とパーソナルコンピューターを接続する場合に使います。



**Point.** ミディ  
MIDI では、演奏データや命令を、数値に置き替えたデータで送受信します。

ミディ  
MIDI 機器の中でも、機種ごとに送受信できる MIDI データの内容が同じではないため、接続している MIDI 機器間で共通に扱えるデータや命令だけが送受信できることとなります。共通に扱えるデータや命令は、各機種の「MIDI インプリメンテーションチャート」を照合して調べることができます。PF-500 の MIDI インプリメンテーションチャートは P131 に掲載されています。

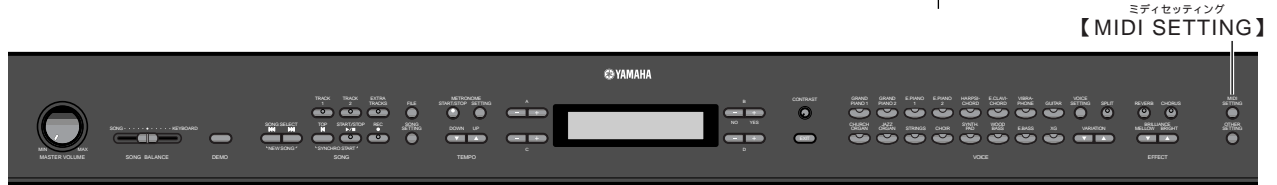
- Point.**
- MIDI 端子を使う場合は、HOST SELECT スイッチを【MIDI】に設定してください。(P58)
  - 【TO HOST】端子を使う場合は、HOST SELECT スイッチを接続するコンピューターの種類に応じて、正しく設定してください。(P58)
  - 【USB】端子を使う場合は、HOST SELECT スイッチを USB に設定してください。

ミディ  
MIDI についての詳しい知識は、各種の音楽雑誌や書籍で得ることができます。



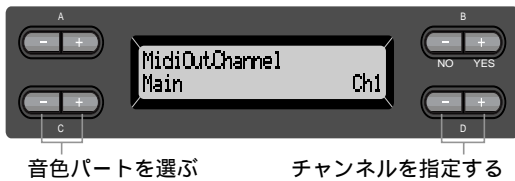
## 操作

ミディ セッティング 【MIDI SETTING】を押して、MIDI セッティングモードに入ります。



### ミディ MIDI 送信チャンネルの設定 ミディアウトチャンネル 【MidiOutChannel】

PF-500 から MIDI データを送信するときのチャンネルを設定します。  
操作は P67 を参照してください。



音色パートを選ぶ      チャンネルを指定する

- 設定対象：  
メイン レフト レイヤー レフトレイヤー  
Main、Left、Layer、Left Layer
- 設定範囲：  
Ch1 ~ Ch16、Off (送信しない)
- 基本設定：  
メイン .....Ch1  
レフト .....Ch2  
レイヤー .....Ch3  
レフトレイヤー .....Ch4

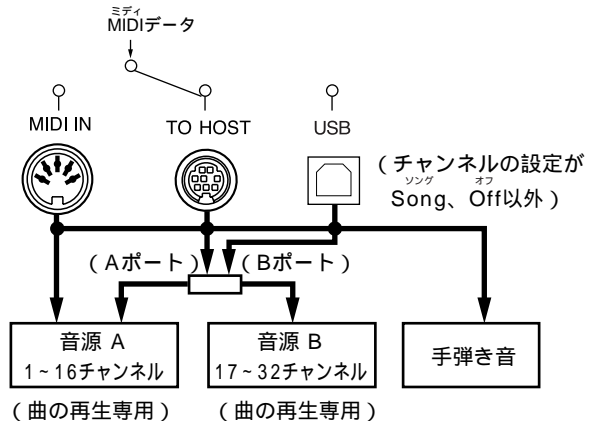
### ミディ MIDI 受信チャンネルの設定 ミディインチャンネル 【MidiInChannel】

MIDI【IN】と、【TO HOST】、【USB】から受信したデータについて、受信するかどうかを、チャンネルごとに設定することができます。  
操作は P67 を参照してください。



チャンネルを選ぶ      ミディ MIDI受信パート設定する

- 設定対象：  
Ch1 ~ Ch32
- 設定範囲：  
ソング メイン レフト レイヤー レフトレイヤー キーボード オフ  
Song、Main、Left、Layer、LeftLayer、Keyboard、Off
- 基本設定：  
Ch1 ~ 16.....ソング  
Song  
Ch17.....キーボード  
Keyboard  
Ch18.....メイン  
Main  
Ch19.....レフト  
Left  
Ch20.....レイヤー  
Layer  
Ch21.....レフトレイヤー  
LeftLayer  
その他.....オフ  
Off



オン/オフ  
ローカルコントロール ON/OFF の設定  
ローカルコントロール  
[ LocalControl ]

PF-500 の鍵盤を弾くと PF-500 の「音源部」から音が鳴る状態を、「ローカルコントロール ON」と呼びます。「ローカルコントロール OFF」にすると「鍵盤」と「音源」が切り離され、鍵盤を弾いても PF-500 から音が出なくなります。一方、鍵盤を弾いたデータは MIDI 送信されますので、PF-500 では音を鳴らさずに MIDI 接続した外部音源を鳴らしたいときに、ローカルコントロールを OFF にします。操作は P67 を参照してください。



設定範囲:  
オン/オフ  
On/Off

基本設定:  
オン  
On

ミディ  
手弾き音か曲再生音のどちらを MIDI 送信  
ミディアウトセレクト  
するかの設定 [ MidiOutSelect ]

手弾き音のデータと曲再生音のデータ(デモ曲も含む)のどちらを MIDI 送信するかを設定します。操作は P67 を参照してください。



設定範囲:  
キーボード  
Keyboard ..... 手弾き音のデータ  
ソング  
Song ..... 曲再生音のデータ

基本設定:  
キーボード  
Keyboard

ミディ  
MIDI 受信するデータの種類の設定  
レシーブパラメーター  
[ ReceiveParameter ]

MIDI データの種類ごとに、受信するかどうかを設定することができます。操作は P67 を参照してください。



データの種類の選ぶ [ On/Off ] を設定する

データの種類:  
ノート コントロール プログラム ピッチベンド システムエクスクルーシブ  
Note、Control、Program、PitchBend、 SysEx

設定範囲:  
オン/オフ  
On/Off

基本設定:  
オン  
すべてのデータが On

ミディ  
MIDI 送信するデータの種類の設定  
トランスミットパラメーター  
[ TransmitParameter ]

MIDI データの種類ごとに、送信するかどうかを設定することができます。操作は P67 を参照してください。



データの種類の選ぶ [ On/Off ] を設定する

データの種類:  
ノート コントロール プログラム ピッチベンド システムリアルタイム  
Note、Control、Program、PitchBend、SystemRealTime、  
システムエクスクルーシブ  
SysEx

設定範囲:  
オン/オフ  
On/Off

基本設定:  
オン  
すべてのデータが On

### パネル初期設定データの送信

イニシャルセットアップ

#### 【InitialSetup】

PF-500 に接続したシーケンサーなどへ、音色選択などのパネル設定データを送信することができます。MDF3 や外部シーケンサーに演奏データを録音する際、演奏データの頭に、録音データを再生しながら自分で演奏するためのパネル設定データを送信して記録しておく、再生しながらの演奏の際、便利です。

操作は P67 を参照してください。



### 音色設定データのバルクダンプの実行

ボイスバルクダンプ

#### 【VoiceBulkDump】

【VOICE SETTING】P73 で設定した音色設定のデータを、MIDI のバルクデータとして送信することができます。

送信中でも B【-(NO)】を押すと中止することができます。

操作は P67 を参照してください。



# その他の詳細設定

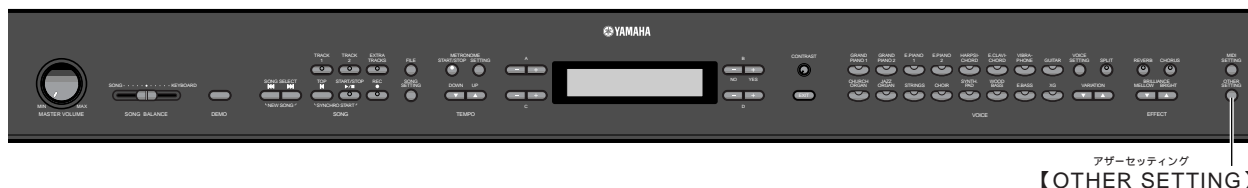
## アザー セッティング

# 【OTHER SETTING】

タッチ感やチューニング、音律などの細かい設定をすることができます。

## 操作

アザーセッティングを押して、アザーセッティングモードに入ります。



### タッチレスポンス タッチ感度の選択 [ TouchResponse ]

鍵盤を弾く強さに対する音の強弱の付き方(タッチ感度)を選ぶことができます。操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

ライト  
Light ..... 弱いタッチで大きい音を出すことができます。比較的音のつぶがそろいやすいタッチです。

ミディアム  
Medium ..... 標準的なタッチです。

ヘビー  
Heavy ..... 強いタッチで弾かないと大きい音が出にくい設定です。ピアノニッシモからフォルティッシモまで表情豊かな演奏ができます。

フィックスド  
Fixed ..... タッチによる強弱は付かず一定のボリュームが出ます。そのボリュームは B 【 - X + 】で設定します。

フィックスド  
Fixed のボリュームの設定範囲:

1 ~ 127

### チューン 音の高さの微調整 [ Tune ]

楽器全体の音の高さを微調整することができます。ほかの楽器との合奏や CD の再生に合わせて演奏するときなど、ほかの楽器や CD の再生音などと音の高さを正確に合わせたい場合に使います。操作は P67 を参照してください。



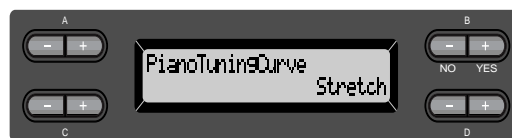
設定範囲:

A3=427.0Hz ~ 453.0Hz (0.1Hz 単位)

### ピアノ音色の調律曲線の選択 ピアノチューニングカーブ [ PianoTuningCurve ]

グランドピアノ 1      グランドピアノ 2  
[ Grand Piano 1 ]と [ Grand Piano 2 ]の音色の調律曲線を選ぶことができます。多重録音をしたときなど、ピアノ特有の調律カーブが他の楽器の音の高さと微妙に合わないと感じた場合に、<sup>フラット</sup>[ Flat ]を選ぶと解消されます。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

ストレッチ  
Stretch    ピアノ特有の調律曲線

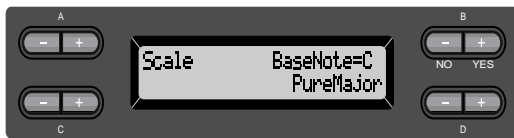
フラット  
Flat      全音域に渡ってオクターブで周波数が倍になる調律曲線

## スケール 音律の選択 [ Scale ]

スケール  
Scale=音階

音律(調律法)を選ぶことができます。現在もっとも一般的なピアノの調律法「平均律」が完成するまでには、時代と共に様々な音律が考えられ、またそれによる音楽が誕生しました。当時の調律法で演奏することで、その曲が誕生したときの響きを味わうことができます。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

イコール  
Equal(平均律)

1オクターブを12の間隔で等分した音律。現在もっともポピュラーなピアノの調律法。

ピュアメジャー ピュアマイナー  
PureMajor/PureMinor(純正律[長調]/[短調])  
自然倍音を基準とするため、主要3和音が美しく純粋に響くのが特長。現在でも合唱のハーモニーなどで見られる。

ピタゴリアン  
Pythagorean(ピタゴラス音律)

ギリシャ時代の哲学者ピタゴラスによって考えられた5度音程だけの組み合わせからできた音律。3度はうなりが生じるが4度と5度の音程が美しく、旋律の演奏に向いている。

ミントーン  
MeanTone(中全音律)

ピタゴラス音律の3度のうなりをなくすために改良された音律。16世紀後半から18世紀後半までにかけて広く普及し、ヘンデルも使用した。

ヴェルクマイスター キルンベルガー  
Werckmeister/Kirnberger

中全音律とピタゴラス音律を組み合わせた音律で、両者はその組み合わせ方が異なる。転調により曲想が変化するのが特長。バッハやベートーベン時代に使用され、現在でもその時代の音楽をハーブシコード(=チェンバロ)などで演奏するときにしばしば用いられる。

基本設定:

イコール  
Equal

イコール  
Equal以外の音律を選んだときは、基音(演奏する曲の調の主音)を設定する必要があります。B【-】【+】で設定します。



設定範囲:

C、C#、D、E、E、F、F#、G、A、A、B、B

## スプリットポイント スプリットポイントを決める [ SplitPoint ]

スプリットポイント(鍵盤の右手領域と左手領域の境め)を決めることができます。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

A-1 ~ C7

## トランスポーズ キー(調)を変える [ Transpose ]

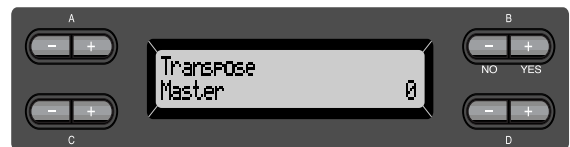
トランスポーズ  
TRANSPOSE=移調する

移調:曲全体の音の高さを上げたり下げたりしてキー(調)を変えること。

弾く鍵盤を変えずに、ほかの楽器や歌う人の声の高さにキー(調)を合わせたり、演奏する曲や再生する曲を移調したりすることができます。

たとえば、トランスポーズ量を「5」に設定すると、「ド」を弾いたときに「ファ」の音がでることになり、「ハ長調」を弾いて「ヘ長調」の演奏ができます。

操作は P67 を参照してください。



設定対象:

マスター  
Master.....楽器全体の音(手弾き音、再生曲)  
キーボード  
Keyboard....手弾きの音  
ソング  
Song.....再生する曲

設定範囲:

- 12( - 1オクターブ)~ (α 標準音程)~ + 12( + 1オクターブ)

### ソフトペダルのかかり具合の設定

ソフトペダルデプス

[ SoftPedalDepth ]

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

1 ~ 10

### 弦共鳴音(ストリングレゾナンス)のかかり具合の設定

ストリングレゾナンスデプス

[ StringResonanceDepth ]

ストリングレゾナンス  
StringResonance=弦共鳴音

グランドピアノ 1

Grand Piano 1 の音色などに有効です。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

オフ  
Off、1 ~ 10

### ダンパーペダル使用時の共鳴効果(サステインサンプリング)のかかり具合の設定

サステインサンプリングデプス

[ SustainSamplingDepth ]

グランドピアノ 1

GRAND PIANO1 の音色グループに有効です。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

オフ  
Off、1 ~ 10

### キーオフ音の音量設定

キーオフサンプリングデプス

[ KeyOffSamplingDepth ]

キーオフ音(鍵盤を離れたときの微妙な発音)の音量を変えることができます。

グランドピアノ 1 ハープシコード エレクトリッククラピコード  
GRAND PIANO1、HA RPSICHORD、E. CLAVICHORD

エレクトリックピアノ 2  
の音色グループと E. PIANO2 の音色に有効です。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

オフ  
Off、1 ~ 10

### ビブラフォンのペダル機能の選択

ビブラフォンペダルモード

[ VibraphonePedalMode ]

ビブラフォン

Vibraphone が選ばれている場合、ピアノと同じように鍵盤を押しているあいだ音が伸びる( PianoLike )

か、ビブラフォン本来の動きと同じようにサステインペダルを踏んだときだけ音が伸びる( Normal )かを選択します。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲:

ピアノライク ノーマル  
PianoLike、Normal

基本設定:

ピアノライク  
PianoLike

ソング スタート/ストップ  
**SONG【START/STOP】機能のペダルへの割り当て [ PedalStart/Stop ]**

**Point**。ここで **SONG【START/STOP】**の機能を割り当て、ONにして使っている間は、【VOICE SETTING】でそのペダルに設定したペダル機能 (P79) は無効になります。

操作は P67 を参照してください。



設定対象：  
レフト ミドル  
Left、Middle、AUX

設定範囲：  
オン/オフ  
On/Off

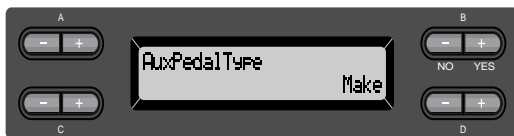
基本設定：  
どのペダルも Off

ペダルタイプ  
**外部ペダルのタイプ選択 [ AuxPedalType ]**

【AUX PEDAL】に接続したペダルによって、踏んだときの効果 (ON/OFF や強弱など) が逆になる場合があります。

そのような場合に切り替えてください。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：  
メイク  
Make  
ブレイク  
Break

ダンパーペダルが効き始めるポイントの設定  
**HalfPedalPoint**

ペダル (右、まん中、左、AUX) をどのくらい踏み込めば効果 (ダンパーやソステヌートなど、各ペダルに割り当てられる効果 <P79>。Expression は除く。) が効き始めるのかを設定することができます。効

果が ON/OFF 式の場合は、ペダルをどのくらい踏み込めば効果が ON/OFF するのかが設定することができます。



設定範囲：

- 2 (浅い位置で効く) ~ 0 ~ + 2 (深い位置で効く)

ピッチベンド幅の設定  
**[ PitchBendRange ]**

音の高さを連続的に変化させるピッチベンド機能の変化幅を設定します。

- ・ この設定は手弾き音に対して有効です。
- ・ 半音単位で設定できます。
- ・ 音の高さを上げるか下げるかはペダルの機能設定 (P79) で設定できます。

操作は P67 を参照してください。



設定範囲：

0 ~ + 12 (ペダルを踏むと 12 半音 < 1 オクターブ > 上がる / 下がる)

基本設定：  
2

オン/オフ  
**スピーカーの ON/OFF を切り替える設定 [ Speaker ]**

スピーカーの ON/OFF を切り替えることができます。

操作は P67 を参照してください。



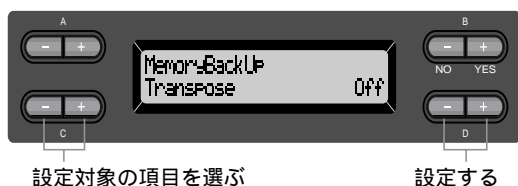
ノーマル    ヘッドフォン  
Norma( HeadphoneSW )  
.....ヘッドフォンが接続されていないときだけスピーカーが鳴ります。  
オン  
On.....常にスピーカーが鳴ります。  
オフ  
Off .....スピーカーは鳴りません。

オフ  
電源 OFF 時に保存する項目の設定  
メモリーバックアップ  
【MemoryBackUp】

音色選択やメトロノームに関する設定などご自身で設定した内容を、電源をOFFにしても消さずに残しておくようにする( =バックアップする )ことができます。

- 本体メモリーに保存した[ MemorySong ]とここで  
のバックアップ ON/OFF の設定自体、および  
[ CharacterCode ]の設定( P51 )は、常にバックアップされます。

操作は P67 を参照してください。



設定対象:

トランスポーズ    ブリリアンス    リバーブオンオフ    スプリットポイント  
Transpose, Brilliance, ReverbOnOff, SplitPoint,  
メイン/レフトボイス    メトロノームセッティング    ソングセッティング  
Main/LeftVoice, MetronomeSetting, SongSetting,  
ミディセッティング    アザーセッティング    トランスポーズ    スプリットポイント  
MidiSetting, OtherSetting( Transpose, SplitPoint は除く )

設定範囲:

オン/オフ  
On/Off

基本設定:

トランスポーズ    メイン/レフトボイス    メトロノームセッティング  
Transpose, Main/LeftVoice, MetronomeSetting,  
アザーセッティング    トランスポーズ    スプリットポイント    オフ  
OtherSetting( Transpose, SplitPoint は除く )は Off

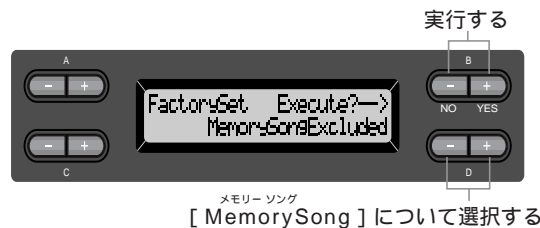
その他は On

ファクトリーセット  
基本設定に戻す【FactorySet】

PF-500 を、基本設定( 工場出荷時の状態 = 初めて電源を入れたときの状態 )に戻すことができます。

- 【FILE】操作の[ CharacterCode ]の設定は変わりません。

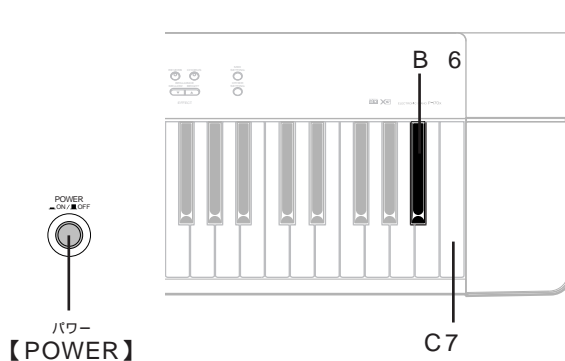
- [ MemoryBackUp ] ( P88 )の On/Off 設定も基本設定に戻ります。
- 本体メモリーに保存した[ MemorySong ]については、消去するかしないかを選択できます。操作は P67 を参照してください。



- メモリーソング  
MemorySong についての選択:  
メモリーソングエクスルーデッド  
MemorySongExcluded ..... 消去しない  
メモリーソングインクルーデッド  
MemorySongIncluded ..... 消去する

基本設定に戻す他の方法

右端の白鍵( C7 )を押したまま電源を ON (【POWER】を押す)にしても、基本設定に戻すことができます。この場合、本体メモリーに保存した[ MemorySong ]は消去されません。  
[ MemorySong ]も同時に消去したい場合は、右端の白鍵( C7 )と右端の黒鍵( B 6 )を押したまま電源を ON (【POWER】を押す)にします。



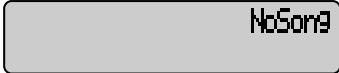










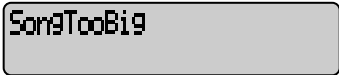





# メッセージ一覧

ABC 順に掲載しています。

メッセージ	内容
<small>バルクデータレシーピング コンプリート</small> <b>BulkDataReceiving Completed</b>	<small>バルクデータレシーピング</small> <small>ボイス</small> 「バルクデータの受信が完了しました。」 「BulkDataReceiving Voice」のメッセージに続いて表示されます。バルクデータの受信が完了したというお知らせです。このメッセージを確認したら、次の操作に移ることができます。
<small>バルクデータレシーピング エラー</small> <b>BulkDataReceiving Error</b>	「バルクデータ受信に失敗しました。」 バルクデータの受信に失敗したというメッセージです。この場合は、もう一度受信操作をし直してみてください。
<small>バルクデータレシーピング ボイス</small> <b>BulkDataReceiving Voice</b>	「音色設定のバルクデータを受信しています。」 音色設定のバルクデータを受信している間、表示されます。この間は次の操作に移ることはできません。しばらくお待ちください。
<small>キャンセル</small> <b>Canceled</b>	<small>ボイスバルクダンプ</small> 「キャンセルされました。」 [VoiceBulkDump] (P83) で、データを送信中に B【-( <small>ノ</small> )】を押して中止した場合に、中止されたことを確認するメッセージです。
<small>コンプリート</small> <b>Completed</b>	<small>エグゼキューティング</small> 「完了しました。」 「Executing(実行中)」のメッセージに続いて表示されます。保存用メモリへの書き込みや操作の実行が、完了したというお知らせです。このメッセージを確認したら、次の操作に移ることができます。
<small>デュプリケートネーム</small> <b>DuplicateName</b>	<small>リネームソング</small> 「曲名が重複しています。」 [RenameSong] (P51) で、曲名を変更して保存しようとした場合、その曲がある保存用メモリに、既に同じ名前の曲がある場合に表示されます。表示 3 秒後に元の画面に戻りますので、名前を付け直してください。
<small>エグゼキュート ?-&gt;</small> <b>Execute?-&gt;</b>	「実行しますか?」 各種ファイル操作で、実行を促すメッセージです。実行する場合は B【+( <small>イエス</small> )】ボタンを、中止する場合は B【EXIT( <small>エグジット</small> )】ボタンを押してください。
<small>エグゼキューティング</small> <b>Executing</b>	「実行中です。」 PF-500 の内部で処理を実行している間、表示されます。この間は次の操作に移ることはできません。しばらくお待ちください。
<small>ファクトリーセット コンプリート メモリソングエクスクルード</small> <b>FactorySet Completed MemorySongExcluded</b>	<small>ファクトリーセット</small> 「基本設定に戻しました(メモリソング以外)。」 [FactorySet] (P88) の実行(メモリソング以外)が完了したというメッセージです。「C7 の鍵盤を押したまま電源を ON にする」操作(P88)でも表示されます。
<small>ファクトリーセット コンプリート メモリソングインクルード</small> <b>FactorySet Completed MemorySongIncluded</b>	<small>ファクトリーセット</small> 「基本設定に戻しました(メモリソング含む)。」 [FactorySet] (P88) の実行(メモリソング含む)が完了したというメッセージです。「C7 と B 6 の鍵盤を押したまま電源を ON にする」操作(P88)でも表示されます。

メッセージ	内容
フラッシュメモリーライフタイム エグジット → FlashMemoryLifeTime Exit →	「保存用メモリーの寿命が来ています」: PF-500 の保存用メモリーの寿命が来ていることを示しています。お買い上げの楽器店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点(巻末)にご連絡ください。このメッセージが表示された場合、保存用メモリーの曲や各種設定はバックアップされません。【EXIT】を押すと元の画面に戻ります。
ホストエラー HostError	「TO HOST / USB 端子に関する不具合です」: PF-500 をパーソナルコンピューターと接続してお使いの場合 ... コンピューターの電源が切れているか、ケーブルが正しく接続されていない、または、HOST SELECT スイッチが正しく設定されていないか、コンピューター側のドライバ <sup>ホスト</sup> や MIDI アプリケーションが正しく機能していません。この場合は、いったん PF-500 とコンピューターの電源を切り、ケーブルの接続、HOST SELECT スイッチの設定を確認してください。その後、コンピューター PF-500 の順番で電源を入れ直し、コンピューター側のドライバ <sup>ホスト</sup> や MIDI アプリケーションが正しく機能しているか確認してください。  PF-500 を単 <sup>ホスト</sup> 独でお使いの場合 ... PF-500 の [TO HOST] / [USB 端子] にケーブルが接続されたままになっていると、このメッセージが表示されることがあります。この場合は、PF-500 の電源を切った上でケーブルを抜き、再度電源を入れてください。ケーブルを接続したままだと、PF-500 が正常に動作しないことがあります。
ラストパワーオフイリーガル メモリーソングチェックング LastPowerOffIllegal MemorySongChecking	「前回不正に電源が OFF されました 保存用メモリーをチェックしています」: 曲を保存用メモリーに書き込み途中で電源を OFF にしてしまっ <sup>オン</sup> て、次回電源を ON にしたときに表示されます。この場合、保存用メモリーの修復が可能かどうか <sup>オン</sup> がチェックされます。
ラストパワーオフイリーガル メモリーソングエラーリカバード LastPowerOffIllegal MemorySongErrorRecovered	「メモリーソングは可能な分だけ修復されました」: [LastPowerOffIllegal/MemorySongChecking] に続いて表示されます。この場合は、保存用メモリーの修復作業の結果、メモリーソングが可能な分だけ修復されたことを示します。
ラストパワーオフイリーガル メモリーソングイレースド LastPowerOffIllegal MemorySongErased	「メモリーソングは削除されました」: [LastPowerOffIllegal/MemorySongChecking] に続いて表示されます。この場合は、保存用メモリーの修復が不可能だったため、メモリーソングがすべて削除されたことを示します。
メモリーエラー MemoryError	「メモリーに不具合があります」: プリセットソングを読み込むとき、メモリーの不具合が発見されると表示されます。このような場合は、曲データのバックアップを取ってから [FactorySet] (P88) を [MemorySongIncluded] で行ないます。
メモリーエラー MemoryError	「メモリーに不具合がある可能性があります」: 曲を選んだときなどに、メモリーに不具合がある可能性があると表示されます。そのまま操作しても何度も表示される場合は、曲データのバックアップを取ってから [FactorySet] (P88) を [MemorySongIncluded] で行ないます。
メモリーフル MemoryFull	「メモリーがいっぱいです」 保存用メモリーの残り容量が少ないため、曲が保存できないときに表示されます。この場合、すでにある保存用メモリーの曲を削除 (P50) してから、改めて保存用メモリーに保存してください。

メッセージ	内容
ノーソング 	<small>セーブトゥーメモリー</small> 「保存する曲がありません」:[ SaveToMemory ](P49)で保存対象となる曲がない場合に表示されます。この場合、曲の保存はできません。
ノーソングトゥーデリート 	<small>デリートソング</small> 「削除する曲がありません」:[ DeleteSong ](P50)で、削除対象となる曲 <small>メモリーソング</small> がない場合に表示されます。この場合、曲の削除はできません。
オーバーライト? 	「上書きしますか?」: すでにデータがある曲に追加録音した場合、前の曲を消して上書きするかどうか確認を求めるメッセージです。上書きする場合は B【+( YES )】ボタンを、中止する場合は B【-( NO )】ボタンを押してください。
プリーズウェイト 	「お待ちください」: 曲を選んですぐ、読み込み中に曲をスタートさせようとしたり、他の操作をしようとしたりしたときに表示されます。このメッセージが消えるまでお待ちください。
プロテクトドファイル 	「保護されているファイルです」:内部的に保護されているファイル(市販のミュージックデータの一部など)に対して、書き込みやコピー/削除などをしようとした場合に表示されます。そのファイルに対しては、書き込みやコピー/削除などはできません。
プロテクトドソング 	「保護されている曲です」: 内部的に保護されている曲(市販のミュージックデータの一部など)を PF-500 のカレントメモリーや保存用メモリーに読み込んだあと、さらにそれをパーソナルコンピューターなどに保存しようとした場合に表示されます。このような曲はパーソナルコンピューターなどに保存し直すことはできません。
セット?-> 	「記憶させますか?」各種セッティング操作で、設定を記憶させるかどうかを確認するメッセージです。実行する場合は B【+( YES )】ボタンを、中止する場合は B【EXIT】ボタンを押してください。
ソングチェンジドセーブ? 	「曲が書き替えられています 保存しますか?」曲を録音したあと、保存用メモリーに保存する前にほかの操作をしようとした場合、その操作をするとその曲が消えてしまうときに表示されます。消していいときは B【-( NO )】ボタンを押します。保存しておきたいときは、B【+( YES )】ボタンを押すと[ SaveToMemory ](P49)の画面に移ります。曲を保存してから、操作し直してください。
ソングエラー 	1. 「曲データの不具合が発見されました」:曲を選んだときや曲の再生中に、曲データの不具合が発見された場合に表示されます。この場合、もう一度曲を選び直し、再生してみてください。それでもこのメッセージが出る場合は、曲データが壊れている可能性があります。 2. 曲名を付けたときと違う[ CharacterCode ](P51)が設定されている場合に表示されます。この場合、[ CharacterCode ]を切り替えてから曲を選び直し、再生してください。

メッセージ	内容
ソングトゥービッグ 	「曲データが大きすぎます」 1. 録音中にカレントメモリーの容量がいっぱいになってしまった場合に表示されます。そこで自動的に録音がストップします。それまで録音したデータは残ります。追加録音しようとして録音モードに入ろうとしたときに、その曲の容量がすでにカレントメモリーの容量いっぱいになっている場合にも表示されます。その場合は追加録音はできません。既に録音した不要なトラックがある場合は[ ChannelClear ] (P70) で不要なトラックを削除すると、その容量分さらに録音できるようになります。 2. 曲を選んだときに、その曲がカレントメモリーの容量 (P94) より大きいため読み込めない場合に表示されます。その曲は PF-500 では読み込めず、再生できません。ほかの曲を選んでください。
ソングトゥービッグ 	「曲データが大きすぎます」 曲を編集したときに、その曲がカレントメモリーの容量(P94)より大きいため編集できない場合に表示されます。その曲は PF-500 では編集できません。
スタート?--> 	「スタートしますか？」各種セッティング操作で、スタートを促すメッセージです。スタートする場合は B【+( YES)】ボタンを、中止する場合は【EXIT】ボタンを押してください。
シュア?--> 	「いいですか？」処理実行の確認を求めるメッセージです。実行していい場合は B【+( YES)】ボタンを、中止する場合は B【-( NO)】ボタンを押してください。
ボイスバルクダンプ エラー 	「ボイスバルクデータ送信に失敗しました」ボイスバルクデータの送信に失敗したというメッセージです。この場合は、コンピューターの電源が切れていないか、ケーブルが正しく接続されているか、HOST SELECT スイッチが正しく設定されているか、コンピューター側のドライバーが正しく機能しているか確認してから、もう一度送信操作をし直してください。
ロングネーム 	「曲名が不適切です」[ RenameSong ] (P51) [ SaveToMemory ] (P49) で、曲名の先頭にピリオドやスペースが使われた場合や、PF-500が対応していない文字が使われている既存の曲の曲名を変更したとき、内部的に処理ができず結果的に不適になってしまう場合に表示されます。表示 3 秒後に元の画面に戻りますので、名前を付け直してください。

# 操作や機能についての疑問が わいたら

## ②. ボタンを押しても動作しない

他の機能の動作中にはできない操作がいくつかあります。

曲の再生中の場合は曲の再生を止めて、その他の場合は【EXIT】で基本画面に戻ってから操作してください。

## ②. ソステヌートペダルを使うと音が鳴り続ける

【CHURCH ORGAN】<sup>チャーチオルガン</sup>、【JAZZ ORGAN】<sup>ジャズオルガン</sup>、【STRINGS】<sup>ストリングス</sup>や【CHOIR】グループの音色、および【XG】<sup>エグジット</sup>グループの一部の音色では、ソステヌートペダルを使うと、音が減衰せず踏んでいる間鳴り続ける効果になります。

## ②. トランスポーズやオクターブを設定したときに、高い方や低い方の音がおかしい

トランスポーズやオクターブを設定した場合、発音する音域は C-2 ~ G8 (PF-500 の 88 鍵は A-1 ~ C7) です。C-2 より低くなる場合は 1 オクターブ上の音で、G8 より高くなる場合は 1 オクターブ下の音で鳴ります。

## ②. 曲の録音 / 再生時の、録音 / 選曲画面への戻り方は

SONG SELECT【<sup>ソングセレクト</sup>◀▶▶▶】のどちらかを1回押してください。

## ②. テンポを変更して録音したのにテンポが変わらない

テンポ変更をしたタイミングによって、変更したテンポが録音(記録)されずに元のテンポで再生されることがあります。

録音するトラックが選ばれていて、トラックの赤いランプが点滅している状態のときにテンポを変更してください。録音後にテンポデータだけを変更する場合も同じです。

## ②. デュアル/スプリットで録音したはずの音が録音されていない

## ②. 思わぬトラックのデータが消えてしまった

デュアル/スプリット音色を使った録音では、デュアルの第2音色/スプリットの左側の音色の録音トラックは自動的に決められます(P39)したがって、それらのトラックに既存のデータがあった場合は、上書きされて消えてしまいます。また、曲の途中でデュアル/スプリットへの切り替えは録音されませんので、第2音色/スプリットポイント以下の鍵域で弾いた音は録音されません。

## ②. 録音(記録)されるデータの種類は

トラックごとに録音されるデータ

- ・ ノートデータ(弾いた音)
- ・ 音色選択
- ・ ペダル/外部ペダルの ON/OFF
- ・ 【REVERB】のかかり具合[ ReverbSend ]<sup>リバーブ</sup> <sup>リバーブセンド</sup>
- ・ 【CHORUS】のかかり具合[ ChorusSend ]<sup>コーラス</sup> <sup>コーラスセンド</sup>
- ・ DSPエフェクトのかかり具合[ DSPDepth ]<sup>デプス</sup>
- ・ 音の明るさ[ Brightness ]<sup>ブライトネス</sup>
- ・ レゾナンス効果の設定[ Harmonic Content ]<sup>ハーモニックコンテンツ</sup>
- ・ イコライザーの低域周波数の設定 [ EQ LowFreq. ]<sup>イーキューローフリケンシー</sup>
- ・ イコライザーの低域ゲイン値の設定 [ EQ LowGain ]<sup>イーキューローゲイン</sup>
- ・ イコライザーの高域周波数の設定 [ EQ HighFreq. ]<sup>イーキューハイフリケンシー</sup>
- ・ イコライザーの高域ゲイン値の設定 [ EQ HighGain ]<sup>イーキューハイゲイン</sup>
- ・ 音色のオクターブ設定 [ Octave ]<sup>オクターブ</sup>
- ・ 音色ごとの音量の設定 [ Volume ]<sup>ボリューム</sup>
- ・ 音色ごとの左右の音の位置の設定 [ Pan ]<sup>パン</sup>
- ・ 2つの音色の音の高さの微調整 [ Detune ]<sup>デュアルのデチューン</sup>
- ・ 音色ごとのタッチに対する音量変化度合の設定 [ TouchSense ]<sup>タッチセンス</sup>

全トラックで共通に録音されるデータ

- ・ テンポ
- ・ 拍子
- ・ 【REVERB】<sup>リバーブ</sup>のタイプ
- ・ 【CHORUS】<sup>コーラス</sup>のタイプ
- ・ DSP エフェクトのタイプ

ノートデータ以外は、録音後に変更することができます。

拍子の設定は、曲の先頭か、曲の先頭からB【- **X** +】で移動した位置で停止中のときだけ変更することができます。

## ②. 録音したあとで曲途中の拍子を変更できない

【TOP】<sup>トップ</sup>を押して曲の先頭に戻り、B【- **X** +】で拍子を変更したい小節の位置に移動してから、変更してください。

## ②. 録音容量は

- ・ カレントメモリー( P49 ).. 約 800KB
- ・ 保存用メモリー( P49 ).. 約 750KB

## ②. AUX PEDAL <sup>ペダル</sup>端子に接続したペダルのON/OFF(強 / 弱)が逆になる

接続するペダルの種類によって、ON/OFF(強 / 弱)の動作が逆になる場合があります。

【OTHER SETTING】<sup>アザー セッティング</sup>の外部ペダルのタイプ選択 <sup>ペダルタイプ</sup> AuxPedalType [ P79 ]で、設定を切り替えてください。

## ②. 曲名表示がおかしい

名前を付けたときと違う[ CharacterCode ]<sup>キャラクターコード</sup>が設定されていたり、ほかの楽器で録音した曲の場合、正しく表示されない場合があります。

【FILE】<sup>ファイル</sup>の[ CharacterCode ]<sup>キャラクターコード</sup> [ P51 ]で設定を切り替えてください。ただし、ほかの楽器で録音した曲の場合は、[ CharacterCode ]<sup>キャラクターコード</sup>を切り替えても正しく表示されない場合があります。

## ②. [ TouchSense ]<sup>タッチセンス</sup>と[ TouchResponse ]<sup>タッチレスポンス</sup>のMIDIデータの違いは

[ TouchSense ]<sup>タッチセンス</sup>はタッチに対する音量変化幅 / 音量の出やすさの音色ごとの設定です。MIDI出力されるノートオンのベロシティデータは一定で、ベロシティが同じときの音量が変わります。[ TouchResponse ]<sup>タッチレスポンス</sup>は楽器としてのタッチ感度の選択です。同じ強さで鍵盤を弾いたとき、MIDI出力されるノートオンのベロシティデータが変わります。

# 付録

# 故障かな?と思ったら

現象	考えられる原因	解決法
PF-500 の電源が入らない。	電源プラグが差し込まれていません ( 本体側と家庭用コンセント側 )。	電源プラグを本体と家庭用( AC100V )コンセントに、確実に差し込んでください。( P19 )
<sup>パワー</sup> 【POWER】を押して電源を入れたとき、または切ったとき、「カチッ」と音がする。	電気が流れたためです。	異常ではありません。
PF-500 から雑音が出る。	PF-500 の近くで携帯電話を使っています( または呼び出し音が鳴っています )。	PF-500 の近くでは、携帯電話の電源を切ってください。PF-500 の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
全体的に音が小さい。まったく音が出ない。	【MASTER VOLUME】 <sup>マスター ボリューム</sup> が下がっています。	【MASTER VOLUME】 <sup>マスター ボリューム</sup> を上げてください。( P20 )
	ヘッドフォンを接続しています( ただし、スピーカーの設定が Normal ( HeadphoneSW )の場合 )。( P20 )	ヘッドフォンのプラグを抜いてください。
	スピーカーの設定が Off になっています。	[ SPEAKER ] <sup>スピーカー</sup> を Normal または On にしてください。( P87 )
	ローカルコントロールが Off になっています。	ローカルコントロールを On にしてください。( P82 )
	右、まん中、左ペダルのうち、どれかに [ Expression ] <sup>エクスプレッション</sup> が設定されている。	ペダルの機能を [ Expression ] <sup>エクスプレッション</sup> 以外に設定してください。
鍵盤で弾く音が曲の再生音に比べて小さい。	手弾き音の音量が下がっている。	【SONG BALANCE】 <sup>ソングバランス</sup> を <sup>キーボード</sup> KEYBOARD の方向へ動かしてください。
ヘッドフォンを差してもスピーカーからの音が切れない。	スピーカーの設定が On になっています。	[ SPEAKER ] <sup>スピーカー</sup> を Normal にしてください。( P87 )
ダンパーペダルが効かない、またはダンパーペダルを踏んでいないのに音が長く響いてしまう。	ペダルユニットのプラグが【PEDAL】 <sup>ペダル</sup> 端子に差し込まれていません。	ペダルユニットのプラグを【PEDAL】 <sup>ペダル</sup> 端子に確実に差し込んでください。( P18 )
特定の音域でピアノ音色の音の高さ、音質がおかしい。	ピアノ音色では、ピアノ本来の音ができる限り忠実に再現しようとしております。その結果、音域により倍音が強調されて聞こえるなど、音の高さや音域が異質に感じる場合があります。	異常ではありません。
鍵盤を弾くと、機構音がカタカタ鳴る。	PF-500 の鍵盤機構は、ピアノの鍵盤機構をシミュレートして設計されています。ピアノの場合でも機構音は実際に出ているものです。	異常ではありません。



# データの互換性について

ここでは、PF-500で録音したデータを、他のMIDI機器で再生できるかどうか、あるいはその逆の、市販のいろいろな種類のミュージックデータや、電子楽器などで録音した曲データ、パーソナルコンピューターなどで作成した曲データをPF-500で再生できるか、といった各種演奏データの互換性について考える上での、一般的な基礎知識の一端をご紹介します。実際は、再生できる場合でも、そのまま再生できる場合、再生するためにいくつかの特殊な作業が必要となる場合など、再生するMIDI機器やデータの特性により異なりますので、事例ごとに、下記を参考にしてお考えください。

## 基本的な確認事項

下記項目について、演奏データと、再生するMIDI機器が対応しているタイプが一致していないと再生できません。

- ・ シーケンスフォーマット
- ・ 音色配列フォーマット

## シーケンスフォーマット

演奏データを記録する書式のことをシーケンスフォーマットと言います。

- ・ 再生したい演奏データのシーケンスフォーマットと、再生したいMIDI機器が対応しているシーケンスフォーマットが一致していないと、再生できません。

主なシーケンスフォーマットを紹介します。

- SMF (スタンダード MIDI ファイル)  
代表的なシーケンスフォーマットの1つです。
  - ・ 一般的なSMFには「フォーマット0」と「フォーマット1」があります。
  - ・ 多くのMIDI機器が「SMF フォーマット0」に対応しています。また、市販のミュージックデータの多くが、「SMF フォーマット0」で作られています。
  - ・ PF-500は、「SMF フォーマット0と1」に対応しています。
  - ・ PF-500で録音した演奏データをディスクに保存すると「SMF フォーマット0」になります。
- ESEQ  
ヤマハの多くの機器やミュージックデータで採用されている代表的なシーケンスフォーマットの1つです。
  - ・ PF-500は「ESEQ」に対応しています。

### 音色配列フォーマット

MIDI では音色を番号で指定します。(プログラムチェンジナンバーと言います。)その番号の付け方(音色を並べる順番)の規格を「音色配列フォーマット」と言います。

- 再生したい演奏データの音色配列フォーマットと、再生したい MIDI 機器が対応している音色配列フォーマットが一致していないと、音色が正しく再生されません。

主な音色配列フォーマットを紹介します。

#### ■ GM システムレベル 1:

代表的な音色配列フォーマットの 1 つです。

- 多くの MIDI 機器が「GM システムレベル 1」に対応しています。また、市販のミュージックデータの多くが「GM システムレベル 1」で作られています。
- PF-500 は「GM システムレベル 1」に対応しています。

#### ■ XG :

「GM システムレベル 1」をさらに拡張し、豊かな表現力とデータの継続性を可能にしたヤマハの音源フォーマットの音色配列です。

- PF-500 は「XG」に対応しています。
- PF-500 のパネル音色を使って録音した演奏データは、XG 対応の他の楽器でも再生することができます。

#### ■ DOC (Disk Orchestra Collection)

PF-500 をはじめとするヤマハの多くの MIDI 機器で対応している音色配列です。PF-500 は「DOC」に対応しています。

これらの条件を満たしていても、機器の仕様や、演奏データの特殊な作り方により、完全な互換性が実現できない場合もあります。

「再生できる曲データの種類 (P54) をご覧ください。

#### ■ XG フォーマット関連市販参考書籍のご紹介

「XG バイブル」米谷知巳著

- MIDI 音源の可能性を飛躍的に拡大した XG フォーマットのすべてを解説しています。

(発売:(株)リットーミュージック)  
¥3,800(税別価格)

「誰にでもわかる XG スーパーマニュアル」

関和則編著

- XG について初歩からわかる DTM 入門ガイドブックです。

(発売:(株)ヤマハミュージックメディア)  
¥1,900(税別価格)

# 基本設定一覧

機能	基本設定値	参照ページ
音色選択	グランドピアノ 1 Grand Piano 1	P 30
スプリット機能	オフ Off	P 36
スプリットポイント	F#2	P 37
リバーブ ON/OFF	オン ON	P 33
コーラス ON/OFF	音色ごと	P 33
プリリアンス機能	ノーマル Normal	P 32
メトロノーム	拍子	4/4
	音量	100
	音色	ベルオフ BellOff
テンポ	120	P 27、38、53
トランスポーズ	0	P 85
ソングセレクト	プリセットソング [ NewSong ] <small>ニューソング</small>	P 25、27、29
ソングバランス	電源を入れたときの設定	P 46
録音モード	エキストラトラックチャンネル:3	P 44
	スタート:Normal <small>ノーマル</small>	P 42
	エンド :Replace <small>リプレイス</small>	P 42
キャラクターコード	ジャパニーズ Japanese	P 51

## ソングセッティング

機能	基本設定値	参照ページ
音符のタイミングのずれを修正する(Quantize) <small>クオンタイズ</small>	オフ Off	P 69
スイングレート(SwingRate) <small>スイングレート</small>	50%	
最初の発音からすぐにスタートさせるかどうかを決める(QuickPlay) <small>クイックプレイ</small>	オン On	P 70
各チャンネルの中身を聞いて確かめる(ChannelListen) <small>チャンネルリッスン</small>	-	P 70
1チャンネル単位でデータを消去する(ChannelClear) <small>チャンネルクリア</small>	-	P 70
範囲指定して繰り返し再生する(FromToRepeat) <small>フロムトゥーリピート</small>	リピートオフ RepeatOff	P 70
フレーズマークを使って再生する(PhraseMark) <small>フレーズマーク</small>	リピートオフ RepeatOff	P 71
曲単位で繰り返し再生する(SongRepeat) <small>ソングリピート</small>	オフ Off	P 71

## メトロノームセッティング

機能	基本設定値	参照ページ
メトロノームの拍子設定(TimeSignature) <small>タイムシグニチャー</small>	4/4	P 72
メトロノームの音量設定(MetronomeVolume) <small>メトロノームボリューム</small>	100	P 72
メトロノームの音色設定(MetronomeSound) <small>メトロノームサウンド</small>	ベルオフ BellOff	P 72

ボイスセッティング

機能	基本設定値	参照ページ
オクターブの設定( <small>オクターブ</small> Octave )	音色ごと	P74
音量の設定( <small>ボリューム</small> Volume )	音色ごと	P74
左右の音の位置の設定( <small>パン</small> Pan )	音色ごと	P74
音の高さの微調整( <small>デチューン</small> デュアルのみ $\nabla$ Detune )	音色ごと	P74
リバーブタイプの設定( <small>リバーブタイプ</small> ReverbType )	音色ごと	P75
リバーブのかかり具合の設定( <small>リバーブセンド</small> ReverbSend )	音色ごと	P75
コーラスタイプの設定( <small>コーラスタイプ</small> ChorusType )	音色ごと	P75
コーラスのかかり具合の設定( <small>コーラスセンド</small> ChorusSend )	音色ごと	P75
コーラス ON/OFF の設定( <small>オン / オフ</small> <small>コーラスオン オフ</small> ChorusOnOff )	音色ごと	P76
DSP タイプの設定 [DSP Type( <small>タイプ</small> DSP )]	音色ごと	P76
ビブラフォンのビブラート効果のスピードの設定( <small>バイフロータースピード</small> VibeRotorSpeed )	音色ごと	P76
ビブラフォンのビブラート効果 ON/OFF の設定 [VibeRotorOnOff( <small>オン / オフ</small> <small>バイフローターオンオフ</small> <small>ローターオンオフ</small> RotorOnOff )]	音色ごと	P77
ロータリースピーカーの回転スピードの設定 [RotarySpeed( <small>ロータリースピード</small> Rot.Speed )]	音色ごと	P77
DSP 効果のかかり具合の設定( <small>デプス</small> DSPDepth )	音色ごと	P77
音の明るさを調節する( <small>ブライトネス</small> Brightness )	音色ごと	P77
レゾナンス効果を調節する [HarmonicContent( <small>ハーモニック</small> Harmonic )]	音色ごと	P77
イコライザーの低域周波数を調節する [EQ LowFreq( <small>イーキューローフリケンシー</small> EQ L.Freq )]	音色ごと	P78
イコライザーの低域ゲイン値( <small>イーキューゲイン</small> 増幅量 )を調節する( EQ LowGain )	音色ごと	P78
イコライザーの高域周波数を調節する [EQ HighFreq( <small>イーキューハイフリケンシー</small> EQ H.Freq )]	音色ごと	P78
イコライザーの高域ゲイン値( <small>イーキューハイゲイン</small> 増幅量 )を調節する( EQ HighGain )	音色ごと	P78
タッチに対する音量変化度合の設定( <small>タッチセンス</small> TouchSense )	音色ごと	P78
右ペダルの機能設定( <small>ライトペダル</small> RPedal )	音色ごと	P79
まん中ペダルの機能設定( <small>ミドルペダル</small> MPedal )	音色ごと	P79
左ペダルの機能設定( <small>レフトペダル</small> LPedal )	音色ごと	P79
外部ペダルの機能設定( <small>ペダル</small> AuxPedal )	音色ごと	P79

ミディ  
MIDI セッティング

機 能	基本設定値	参照ページ
ミディ MIDI 送信チャンネルの設定( MidiOutChannel ) <small>メディアアウトチャンネル</small>	メイン:Ch1、Left:Ch2、 レイヤー:Ch3、LeftLayer: Ch4 <small>メイン レフト レイヤー レフトレイヤー</small>	P81
ミディ MIDI 受信チャンネルの設定( MIDInChannel ) <small>メディアインチャンネル</small>	Ch1 ~ 16: Song、Ch17: Keyboard、Ch18: Main、 Ch19: Left、Ch20: Layer、 Ch21: LeftLayer、他: Off <small>ソング キーボード メイン レフト レフトレイヤー レイヤー オフ</small>	P81
ローカルコントロール ON/OFF の設定( LocalControl ) <small>オン/オフ ローカルコントロール</small>	On <small>オン</small>	P82
手弾き音が曲再生音のどちらを MIDI 送信するかの設定( MidiOutSelect ) <small>ミディ メディアアウトセレクト</small>	Keyboard <small>キーボード</small>	P82
MIDI 受信するデータの種類の設定( ReceiveParameter ) <small>ミディ レシーブパラメーター</small>	すべてのデータが On <small>オン</small>	P82
MIDI 送信するデータの種類の設定( TransmitParameter ) <small>ミディ トランスミットパラメーター</small>	すべてのデータが On <small>オン</small>	P82
パネル初期設定データの送信( InitialSetup ) <small>イニシャルセットアップ</small>	-	P83
音色設定データのバルクダンプの実行( VoiceBulkDump ) <small>ボイスバルクダンプ</small>	-	P83

アザーセッティング

機 能	基本設定値	参照ページ
タッチ感度の選択( TouchResponse ) <small>タッチレスポンス</small>	Medium <small>ミディアム</small>	P84
フィックスド Fixed のボリューム	64	
音の高さの微調整( Tune ) <small>チューン</small>	A3=440.0Hz	P84
ピアノ音色の調律曲線の設定( PianoTuningCurve ) <small>ピアノチューニングカーブ</small>	Stretch <small>ストレッチ</small>	P84
音律の選択( Scale ) 基音 <small>スケール</small>	Equal <small>イコール</small>	P85
	C	
スプリットポイントを決める( SplitPoint ) <small>スプリットポイント</small>	F#2	P85
キー( 調 )を変える( Transpose ) トランスポ - ズ量 <small>トランスポーズ</small>	Master <small>マスター</small>	P85
	0	
ソフトペダルのかかり具合の設定( SoftPedalDepth ) <small>ソフトペダルデプス</small>	5	P86
弦共鳴音( スtringレゾナンス )のかかり具合の設定 ( StringResonanceDepth ) <small>ストリングレゾナンスデプス</small>	5	P86
ダンパーペダル使用時の共鳴効果( サステインサンプリング )の かかり具合の設定( SustainSamplingDepth ) <small>サステインサンプリングデプス</small>	5	P86
キーオフ音の音量設定( KeyOffSamplingDepth ) <small>キーオフサンプリングデプス</small>	5	P86
ビブラフォンのペダル機能の選択( VibraphonePedalMode ) <small>ビブラフォンペダルモード</small>	PianoLike <small>ピアノライク</small>	P86
SONG【START/STOP】機能のペダルへの割り当て( PedalStart/Stop ) <small>スタート/ストップ ペダルスタート/ストップ</small>	どのペダルも Off <small>オフ</small>	P87
外部ペダルのタイプ選択( AuxPedalType ) <small>ペダルタイプ</small>	Make <small>メイク</small>	P87
ダンパーペダルが効き始めるポイントの設定( HalfPedalPoint ) <small>ハーフペダルポイント</small>	0	P87
ピッチベンド幅の設定( PitchBendRange ) <small>ピッチベンドレンジ</small>	2	P87
スピーカーの ON/OFF を切り替える設定( Speaker ) <small>スピーカー</small>	Normal (HeadphoneSW) <small>ノーマル ヘッドフォン</small>	P87
電源 OFF 時に保存する項目の設定( MemoryBackUp ) <small>メモリーバックアップ</small>	Transpose、Main/LeftVoice、Metronome Setting、OtherSetting: Off、他: On <small>トランスポーズ メイン/レフトボイス メトロノーム セッティング アザーセッティング オフ オン</small>	P88
基本設定に戻す( Factorysetting ) <small>ファクトリーセッティング</small>	MemorySongExcluded <small>メモリーソングエクスクルード</small>	P88

# パネル音色のご紹介

音色グループ	音色名	ステレオ サンプリング	タッチ センス	ダイナミック サンプリング	キーオフ サンプリング	ストリング レゾナンス	音色紹介
グランドピアノ 1 GRANDPIANO1	グランドピアノ 1 Grand Piano 1						フルコンサートグランドピアノからサンプリングしました。3段階のダイナミックサンプリング、ダンパーペダル使用時の音色変化、鍵盤を離れた時の微妙な発音まで、アコースティックピアノに極限まで近づけたぜいたくな音作りです。また、生ピアノ独特の、弦どうしの共鳴(ストリングレゾナンス)も再現しました。クラシックはもちろん、どんなジャンルのピアノ曲にも合います。
	メローピアノ Mellow Piano						暖かみのあるメローなピアノの音です。クラシック音楽に最適です。
	ロックピアノ Rock Piano						明るい響きを持ったブライトピアノの音です。ロック系の音楽に最適です。
	ホンキートンクピアノ Honky Tonk Piano					×	ホンキートンク風のピアノの音です。グランドピアノと異なったキャラクターをお楽しみください。
グランドピアノ 2 GRANDPIANO2	グランドピアノ 2 Grand Piano 2			×	×	×	明るい響きを持った広がりのあるクリアなピアノの音です。ポピュラー音楽に最適です。
	ブライトピアノ Bright Piano			×	×	×	広がりのある明るいピアノの音です。ポピュラー、ロックなどの音楽に最適です。
エレクトリックピアノ 1 E.PIANO1	エレクトリックピアノ 1 E.Piano 1	×			×	×	FMシンセサイザーによる電子ピアノの音です。タッチの強弱に応じて音色の変化も楽しめます。ポピュラー音楽に最適です。
	シンセピアノ Synth Piano	×		×	×	×	ポピュラー音楽でよく耳にするシンセサイザーによる電子ピアノの音です。ピアノとのデュアルでも楽しめます。
エレクトリックピアノ 2 E.PIANO2	エレクトリックピアノ 2 E.Piano 2	×				×	金属片をハンマーでたたいて発音させる電気ピアノの音です。弱く弾いたときは柔らかく、強く弾くと芯のある音がします。
	ビンテージエレクトリックピアノ Vintage E.Piano	×			×	×	異なるタイプの電気ピアノの音です。ロック、ポピュラー音楽によく使われています。
ハープシコード HARPSICHORD	ハープシコード 8' Harpichord 8'		×	×		×	バロック音楽でよく使われる楽器の音です。タッチによって音量は変わらず、鍵盤を離れたときには独特の発音があります。
	ハープシコード 8'+4' Harpichord 8'+4'		×	×		×	オクターブ上の音がミックスされたハープシコードの音です。より華やかさが感じられます。
エレクトリッククラビコード E.CLAVICHORD	エレクトリッククラビコード E.Clavichord	×		×		×	電磁ピックアップの付いた鍵盤式打弦楽器です。ファンキーなサウンドはブラックコンテンポラリー音楽などでおなじみです。その構造から、鍵盤を離れたときには独特の発音があります。
	ワウクラビ Wah Clavi.	×		×		×	個性的なエフェクトをプリセットしています。
ビブラフォン VIBRAPHONE	ビブラフォン Vibraphone				×	×	比較的柔らかなマレットでたたいたビブラフォンの音です。強く弾くほど金属的な音になります。
	マリンバ Marimba			×	×	×	ステレオサンプリングによる広がり感と臨場感あるマリンバの音です。
	セレステ Celesta				×	×	セレステ(鍵盤を弾くと、ハンマーが金属製の音板をたたいて音を出す打楽器)の音です。チャイコフスキーの組曲「くるみ割り人形」の「こんべいとうの踊り」での印象的なフレーズが有名です。

音色グループ	音色名	ステレオサンプリング	タッチセンス	ダイナミックサンプリング	キーオフサンプリング	ストリングレゾナンス	音色紹介
ギター GUITAR	ナイロンギター Nylon Guitar	×		×	×	×	暖かみのあるナチュラルなナイロンギターの音です。静かな曲で雰囲気を楽しんでください。
	スチールギター Steel Guitar	×		×	×	×	明るく華やかな感じのするスチールギターの音です。ポピュラー音楽に最適です。
チャーチ ORGAN ORGAN	パイプオルガン Principal		×	×	×	×	パイプオルガンのプリンシパル系(金管楽器系)の混合音栓の音(8フィート+4フィート+2フィート)です。バロック時代の教会音楽の演奏に適しています。
	パイプオルガントutti Pipe Organ Tutti		×	×	×	×	バッハの「トッカータとフーガ」で有名なパイプオルガンのフルカブラーの音です。
	パイプオルガン フルート1 Flute 1		×	×	×	×	パイプオルガンのフルート系(木管楽器系)の混合音栓の音(8フィート+4フィート)です。讃美歌の伴奏などに適した柔らかい音です。
	パイプオルガン フルート2 Flute 2		×	×	×	×	パイプオルガンのフルート系(木管楽器系)混合音栓の音(8フィート+4フィート+1(1/3)フィート)です。PipeOrganFlute1よりやや華やかな音色で、ソロ向きです。
ジャズオルガン JAZZORGAN	ジャズオルガン Jazz Organ	×	×	×	×	×	歯車回転式電気オルガンの音です。ジャズ、ロックなどの音楽でよく用いられます。
	ロータリーオルガン Rotary Organ	×	×	×	×	×	明るく華やかな感じのする電気オルガンの音です。
	メロオルガン Mellow Organ	×	×	×	×	×	メロウな感じの電気オルガンの音です。落ち着いた曲に最適です。
ストリングス STRINGS	ストリングス Strings			×	×	×	ステレオサンプリングでリアルな響きがある大編成弦楽アンサンブルの音です。ピアノとのデュアルでも楽しめます。
	シンセストリングス Synth Strings	×		×	×	×	明るく広がりのあるストリングスの音です。アンサンブルのバックの通奏音に適しています。
	スローストリングス Slow Strings			×	×	×	立ち上がりの緩やかな弦楽アンサンブルの音です。GRAND PIANO や E.PIANO とのデュアルに向いています。
クワイア CHOIR	クワイア Choir	×		×	×	×	空間に広がる心和む合唱の音です。スローな曲で和音の広がり得られます。
	スロークワイア Slow Choir	×		×	×	×	立ち上がりの緩やかな合唱の音です。GRAND PIANO や E.PIANO とのデュアルに向いています。
	スカット Scat	×			×	×	ジャズのスカットが楽しめます。弾く強さ、音域でいろいろな音が飛び出します。
シンセパッド SYNTH.PAD	シンセパッド1 Synth Pad1	×		×	×	×	暖かくメロウで広がりのあるシンセ音です。アンサンブルのバックの通奏音に最適です。
	シンセパッド2 Synth Pad2	×		×	×	×	空間的広がりのあるクリアなシンセ音です。アンサンブルのバックの通奏音に最適です。
ウッドベース WOOD BASS	ウッドベース Wood Bass	×		×	×	×	アップライトベースを指で弾く奏法の音です。ジャズやラテン音楽などによく用いられます。
	ベース&シンバル Bass & Cymbal	×		×	×	×	シンバルの音を重ねてあります。ジャズのウォーキングベースに用いると効果的です。
エレクトリックベース E.BASS	エレクトリックベース Electric Bass	×		×	×	×	エレクトリックベースの音です。ジャズ、ロック、ポピュラーなどの音楽によく用いられます。
	フレットレスベース Fretless Bass	×		×	×	×	フレットレスベースの音です。ジャズ、フュージョンなどの音楽に向いています。

# 2つの音色の組み合わせ例 (デュアルとスプリット)

デュアル	メイン MAIN + MAIN	メイン MAIN + MAIN	グランドピアノノ1 Grand Piano 1 + E.Piano 1 グランドピアノノ2 Grand Piano 1 + E.Piano 2	エレクトリックピアノノ1 E.Piano 1 エレクトリックピアノノ2 E.Piano 2	ポピュラー音楽でよく使われる組み合わせです。
	メイン MAIN + MAIN	メイン MAIN + MAIN	グランドピアノノ1 Grand Piano 1 + Synth Piano	シンセピアノ	ファンタジックな広がりのあるピアノの音です。
	メイン MAIN + MAIN	メイン MAIN + MAIN	グランドピアノノ2 Grand Piano 2 + Grand Piano 2	グランドピアノノ2	自動的にオクターブ離れた音域で重ねて弾いているようになります。サルサ独特の伴奏などに合います。
	メイン MAIN + MAIN	メイン MAIN + MAIN	E.Piano 1 + Slow Choir	エレクトリックピアノノ1 E.Piano 1 スロークワイア	ロマンチックなバラードなどに向いています。
	メイン MAIN + MAIN	メイン MAIN + MAIN	E.Piano 2 + E.Clavichord	エレクトリックピアノノ2 E.Piano 2 エレクトリッククラヴィコード	ファンクやリズム & ブルース、ソウルミュージックに合います。
	メイン MAIN + MAIN	メイン MAIN + MAIN	Harpichord 8' + Strings	ハープシコード8' Harpichord 8' ストリングス	バロック音楽にピッタリの組み合わせです。
	メイン MAIN + MAIN	メイン MAIN + MAIN	Celesta + Synth Strings	セレステ Celesta シンセストリングス	ストリングスにベルの音が加わったようなイメージです。音が左右に揺れるディレイ効果が自動的にかかります。
スプリット	メイン MAIN / LEFT	メイン MAIN / LEFT	グランドピアノノ1 Grand Piano 1 / Wood Bass または Bass & Cymbal	ウッドベース	軽快なジャズを弾くのにオススメです。ダンパーペダルは右鍵域の音色だけに効きます。
	メイン MAIN / LEFT	メイン MAIN / LEFT	Celesta / Choir	セレステ Celesta クワイア	ほのぼのとしたイメージの、かわいらしい曲によく合います。
	メイン MAIN / LEFT	メイン MAIN / LEFT	Choir / Grand Piano 1	クワイア Choir グランドピアノノ1	ピアノアルペジオにのせてゆったり弾いてみてください。Choirは和音で弾くとより雰囲気が出ます。
	メイン MAIN / LEFT	メイン MAIN / LEFT	Scat / Wood Bass	スクアット Scat ウッドベース	おしゃれなジャズコーラスのイメージです。Scatはタッチの強弱でいろいろな表情を見せる音色です。
	メイン MAIN / LEFT	メイン MAIN / LEFT	EPiano 2 / Scat	エレクトリックピアノノ2 EPiano 2 スクアット	スクアット Scat でベースのように弾いてもおもしろいです。
デュアル + スプリット	メイン MAIN + MAIN / LEFT	メイン MAIN + MAIN / LEFT	グランドピアノノ1 Grand Piano 1 + Synth Strings / Grand Piano 1	シンセストリングス	ピアノにストリングスが重なり厚みのあるサウンドになります。
	メイン MAIN + MAIN / LEFT	メイン MAIN + MAIN / LEFT	Grand Piano 2 + E.Piano 1 / Electric Bass	グランドピアノノ2 Grand Piano 2 エレクトリックピアノノ1 E.Piano 1 エレクトリックベース	フュージョン向けのサウンドです。リバーブやコーラスを深めにかける(P75)と気分が出ます。ダンパーペダルは右鍵域の音色だけに効きます。
	メイン MAIN + MAIN / LEFT	メイン MAIN + MAIN / LEFT	Harpichord 8'+4' + Strings / Harpichord 8' + Strings	ハープシコード8'+4' Harpichord 8'+4' ストリングス	とても華やかな演奏になります。







Table with columns: Instrument Group, Pgm#, Bank 0 Select LSB=00, Bank 0, Bank 41, Bank 42, Bank 43, Bank 45, Bank 64, Bank 65, Bank 66, Bank 67, Bank 68, Bank 69, Bank 70, Bank 71. Includes categories like Piano, Chromatic Percussion, Organ, Guitar, Bass, Strings, Ensemble, Brass, Reed, Pipe, Synth Lead, Synth Pad, Synth Effects, Ethnic, Percussive, and Sound Effects.

: Bank 0と同じ音色が入っています。

: 音は鳴りません。

E: エLEMENT数


付録



エックスジェー  
XG 音色一覧

Bank Select MSB=64

Instrument Group	Pgm#	Bank 0		E	Bank 72	E	Bank 96	E	Bank 97	E	Bank 98	E	Bank 99	E	Bank 100	E	Bank 101	E			
		Bank Select	LSB=00																		
Piano	1	Acoustic Grand Piano	GrandPno	2																	
	2	Bright Acoustic Piano	BrightPno	2																	
	3	Electric Grand Piano	El_Grand	2																	
	4	Honky-tonk Piano	HnkyTonk	2																	
	5	Electric Piano 1	E_Piano1	2																	
	6	Electric Piano 2	E_Piano2	2																	
	7	Harpichord	Harpsi.	1																	
8	Clavi	Clavi.	2																		
9	Celesta	Celesta	1																		
10	Glockenspiel	Glocken	1																		
11	Music Box	MusicBox	2																		
12	Vibraphone	Vibes	1																		
13	Marimba	Marimba	1					Balimba	2	Log Drum	2										
14	Xylophone	Xylophon	1																		
15	Tubular Bells	TubuBel	1				ChrchBel	2	Canilon	2											
16	Dulcimer	Dulcimer	1				Cimbalom	2	Santur	2											
17	Drawbar Organ 1	DrawOrg	1																		
18	Percussive Organ	PercOrgn	1																		
19	Rock Organ	RockOrgn	2																		
20	Church Organ 1	ChrchOrg	2																		
21	Reed Organ	ReedOrgn	1																		
22	Accordion	Acordion	2																		
23	Harmonica	Harmnica	1																		
24	Tango Accordion	TangoAcd	2																		
25	Acoustic Guitar (nylon)	NylonGr	1					Ukulele	1												
26	Acoustic Guitar (steel)	SteelGr	1					Mandolin	2												
27	Electric Guitar (jazz)	Jazz Gr	1																		
28	Electric Guitar (clean)	CleanGr	1																		
29	Electric Guitar (muted)	Mute_Gr	1																		
30	Overdriven Guitar	Ovrdrive	1																		
31	Distortion Guitar	Dist_Gr	1																		
32	Guitar Harmonics	GtrHarmo	1																		
33	Acoustic Bass	AcoBass	1																		
34	Electric Bass (finger)	FngrBass	1																		
35	Electric Bass (pick)	PickBass	1																		
36	Fretless Bass	Fretless	1					SynFretl	2	SmthFrl	2										
37	Slap Bass 1	SlapBas1	1																		
38	Slap Bass 2	SlapBas2	1																		
39	Synth Bass 1	SynBass1	1					Hammer	2												
40	Synth Bass 2	SynBass2	2																		
41	Violin	Violin	1																		
42	Viola	Viola	1																		
43	Cello	Cello	1																		
44	Contrabass	Contrabs	1																		
45	Tremolo Strings	Trem_Str	1																		
46	Pizzicato Strings	Pizz_Str	1																		
47	Orchestral Harp	Harp	1																		
48	Timpani	Timpani	1																		
49	String Ensemble 1	Strings1	1																		
50	String Ensemble 2	Strings2	1																		
51	Synth Strings 1	Syn_Str1	2																		
52	Synth Strings 2	Syn_Str2	2																		
53	Choir Aahs	ChoirAah	1																		
54	Voice Oohs	VoiceOoh	1																		
55	Synth Voice	SynVoice	1																		
56	Orchestra Hit	Orch.Hit	2																		
57	Trumpet	Trumpet	1																		
58	Trombone	Trombone	1																		
59	Tuba	Tuba	1																		
60	Muted Trumpet	Mute_Trp	1																		
61	French Horn	Fr_Horn	2																		
62	Brass Section 1	BrasSect	1																		
63	Synth Brass 1	SynBrss1	2																		
64	Synth Brass 2	SynBrss2	1																		
65	Soprano Sax	SpnoSax	1																		
66	Alto Sax	Alto Sax	1																		
67	Tenor Sax	TenorSax	1																		
68	Baritone Sax	Bari_Sax	1																		
69	Oboe	Oboe	2																		
70	English Horn	Eng_Horn	1																		
71	Bassoon	Bassoon	1																		
72	Clarinnet	Clarinnet	1																		
73	Piccolo	Piccolo	1																		
74	Flute	Flute	1																		
75	Recorder	Recorder	1																		
76	Pan Flute	PanFlute	1																		
77	Blown Bottle	Bottle	2																		
78	Shakuhachi	Shakhchi	2																		
79	Whistle	Whistle	1																		
80	Ocarina	Ocarina	1																		
81	Lead 1 (square)	SquareLd	2																		
82	Lead 2 (sawtooth)	Saw_Ld	2					Seq Ana.	2												
83	Lead 3 (calliope)	CallioLd	2																		
84	Lead 4 (chiff)	Chiff_Ld	2																		
85	Lead 5 (charang)	CharanLd	2																		
86	Lead 6 (voice)	Voice_Ld	2																		
87	Lead 7 (fifths)	Fifth_Ld	2																		
88	Lead 8 (bass+lead)	Bass&Ld	2																		
89	Pad 1 (new age)	NewAgePd	2																		
90	Pad 2 (warm)	Warm Pad	2																		
91	Pad 3 (polysynth)	PolySynPd	2																		
92	Pad 4 (choir)	ChoirPad	2																		
93	Pad 5 (bowed)	BowedPad	2																		
94	Pad 6 (metallic)	MetalPad	2																		
95	Pad 7 (halo)	Halo Pad	2																		
96	Pad 8 (sweep)	SweepPad	2																		
97	FX 1 (rain)	Rain	2																		
98	FX 2 (soundtrack)	SoundTrk	2																		
99	FX 3 (crystal)	Crystal	2					Gamelmba	2												
100	FX 4 (atmosphere)	Atmosphr	2																		
101	FX 5 (brightness)	Bright	2							Smokey	2										
102	FX 6 (goblins)	Goblins	2							BelChoir	2										
103	FX 7 (echoes)	Echoes	2																		
104	FX 8 (sci-fi)	Sci-Fi	2																		
105	Star	Star	1							Tambra	2	Tamboura	2	Oud	2						
106	Banjo	Banjo	1							Rabab	2	Gopichnt	2								
107	Shamisen	Shamisen	1																		
108	Koto	Koto	1							Taisho-k	2	Kanoon	2								
109	Kalimba	Kalimba	1																		
110	Bagpipe	Bagpipe	2																		
111	Fiddle	Fiddle	1																		
112	Shanaai	Shanaai	1							Pungi	1	Hichrki	2								
113	Trinkle Bell	TrinkleBell	2							Bonang	2	Altair	2	Gamelan	2	S.Gamelan	2	Rama Cym	2	AsianBel	2
114	Agogo	Agogo	2																		
115	Steel Drums	SteelDrm	2																		
116	Woodblock	Woodblok	1							Castanet	1										
117	Taiko Drum	TaikoDrm	1							Gr.Cassa	1										
118	Melodic Tom 1	MelodTom	2																		
119	Synth Drum	Syn Drum	1																		
120	Reverse Cymbal	RevCymb	1																		
121	Guitar Fret Noise	FretNoiz	2																		
122	Breath Noise	BrthNoiz	2																		
123	Seashore	Seashore	2																		
124	Bird Tweet	Tweet	2																		
125	Telephone Ring	Telephone																			

# エックスジー XG ドラムキット一覧

- ・ Key off 覧に「」がついている楽器は、鍵盤を離したときに発音が止まります。
- ・ Alternate Group 欄の番号はグループを表し、同じグループ番号の中で、1 つの楽器を発音させると同じグループの中の他の楽器の発音が止まります。

 Standard Kit 1 と同じ  
 音は鳴りません

Bank Select MSB (0-127)			127	127	127	127	127	127	127
Bank Select LSB (0-127)			0	0	0	0	0	0	0
Program Change (0-127)			0	1	8	16	24	25	27
MIDI	Key Off	Alternate Group	Standard Kit1	Standard Kit2	Room Kit	Rock Kit	Electro Kit	Analog Kit	Dance Kit
Note#	Note								
13	C#-1	3	Surdo Mute						
14	D-1	3	Surdo Open						
15	D#-1		Hi Q						
16	E-1		Whip Slap						
17	F-1	4	Scratch H						
18	F#-1	4	Scratch L						
19	G-1		Finger Snap						
20	G#-1		Click Noise						
21	A-1		Metronome Click						
22	A#-1		Metronome Bell						
23	B-1		Seq Click L						
24	C0		Seq Click H						
25	C#0		Brush Tap						
26	D0	O	Brush Swirl						
27	D#0		Brush Slap						
28	E0	O	Brush Tap Swirl				Reverse Cymbal	Reverse Cymbal	Reverse Cymbal
29	F0	O	Snare Roll						
30	F#0		Castanet				Hi Q 2	Hi Q 2	Hi Q 2
31	G0		Snare Soft	Snare Soft 2		Snare Noisy	Snare Snappy Electro	Snare Noisy 4	Snare Techno
32	G#0		Sticks						
33	A0		Kick Soft				Kick 3	Kick 3	Kick Techno Q
34	A#0		Open Rim Shot	Open Rim Shot H Short					Rim Gate
35	B0		Kick Tight			Kick 2	Kick Gate	Kick Analog Short	Kick Techno L
36	C1		Kick	Kick Short		Kick Gate	Kick Gate Heavy	Kick Analog	Kick Techno
37	C#1		Side Stick	Side Stick Light				Side Stick Analog	Side Stick Analog
38	D1		Snare	Snare Short	Snare Snappy	Snare Rock	Snare Noisy 2	Snare Analog	Snare Clap
39	D#1		Hand Clap						
40	E1		Snare Tight	Snare Tight H	Snare Tight Snappy	Snare Rock Tight	Snare Noisy 3	Snare Analog 2	Snare Dry
41	F1		Floor Tom L		Tom Room 1	Tom Rock 1	Tom Electro 1	Tom Analog 1	Tom Analog 1
42	F#1	1	Hi-Hat Closed					Hi-Hat Closed Analog	Hi-Hat Closed 3
43	G1		Floor Tom H		Tom Room 2	Tom Rock 2	Tom Electro 2	Tom Analog 2	Tom Analog 2
44	G#1	1	Hi-Hat Pedal					Hi-Hat Closed Analog 2	Hi-Hat Closed Analog 3
45	A1		Low Tom		Tom Room 3	Tom Rock 3	Tom Electro 3	Tom Analog 3	Tom Analog 3
46	A#1	1	Hi-Hat Open					Hi-Hat Open Analog	Hi-Hat Open 3
47	B1		Mid Tom L		Tom Room 4	Tom Rock 4	Tom Electro 4	Tom Analog 4	Tom Analog 4
48	C2		Mid Tom H		Tom Room 5	Tom Rock 5	Tom Electro 5	Tom Analog 5	Tom Analog 5
49	C#2		Crash Cymbal 1					Crash Analog	Crash Analog
50	D2		High Tom		Tom Room 6	Tom Rock 6	Tom Electro 6	Tom Analog 6	Tom Analog 6
51	D#2		Ride Cymbal 1						
52	E2		Chinese Cymbal						
53	F2		Ride Cymbal Cup						
54	F#2		Tambourine						
55	G2		Splash Cymbal						
56	G#2		Cowbell					Cowbell Analog	Cowbell Analog
57	A2		Crash Cymbal 2						
58	A#2		Vibraslap						
59	B2		Ride Cymbal 2						
60	C3		Bongo H						
61	C#3		Bongo L						
62	D3		Conga H Mute					Conga Analog H	Conga Analog H
63	D#3		Conga H Open					Conga Analog M	Conga Analog M
64	E3		Conga L					Conga Analog L	Conga Analog L
65	F3		Timbale H						
66	F#3		Timbale L						
67	G3		Agogo H						
68	G#3		Agogo L						
69	A3		Cabasa						
70	A#3		Maracas					Maracas 2	Maracas 2
71	B3	O	Samba Whistle H						
72	C4	O	Samba Whistle L						
73	C#4		Guiro Short						
74	D4	O	Guiro Long						
75	D#4		Claves					Claves 2	Claves 2
76	E4		Wood Block H						
77	F4		Wood Block L						
78	F#4		Cuica Mute				Scratch H 2	Scratch H 2	Scratch H 2
79	G4		Cuica Open				Scratch L 2	Scratch L 2	Scratch L 2
80	G#4	2	Triangle Mute						
81	A4	2	Triangle Open						
82	A#4		Shaker						
83	B4		Jingle Bells						
84	C5		Bell Tree						
85	C#5								
86	D5								
87	D#5								
88	E5								
89	F5								
90	F#5								
91	G5								

エックスジー  
XG ドラムキット一覧

Bank Select MSB (0-127)			127	127	127	126	126	
Bank Select LSB (0-127)			0	0	0	0	0	
Program Change (0-127)			32	40	48	0	1	
MIDI Note#	Note	Key Off	Alternate Group	Jazz Kit	Brush Kit	Symphony Kit	SFX Kit1	SFX Kit2
13	C#-1		3					
14	D-1		3					
15	D#-1							
16	E-1							
17	F-1		4					
18	F#-1		4					
19	G-1							
20	G#-1							
21	A-1							
22	A#-1							
23	B-1							
24	C0							
25	C#0							
26	D0	O						
27	D#0							
28	E0	O						
29	F0	O						
30	F#0							
31	G0			Snare Jazz H	Brush Slap 2			
32	G#0							
33	A0					Kick Soft 2		
34	A#0				Open Rim Shot Light			
35	B0					Gran Cassa		
36	C1			Kick Jazz	Kick Jazz	Gran Cassa Mute	Cutting Noise	Phone Call
37	C#1			Side Stick Light	Side Stick Light		Cutting Noise 2	Door Squeak
38	D1			Snare Jazz L	Brush Slap 3	Band Snare		Door Slam
39	D#1						String Slap	Scratch Cut
40	E1			Snare Jazz M	Brush Tap 2	Band Snare 2		Scratch H 3
41	F1				Tom Brush 1			Wind Chime
42	F#1	1						Telephone Ring 2
43	G1				Tom Brush 2			
44	G#1	1						
45	A1				Tom Brush 3			
46	A#1	1						
47	B1				Tom Brush 4			
48	C2				Tom Brush 5			
49	C#2					Hand Cymbal		
50	D2				Tom Brush 6			
51	D#2					Hand Cymbal Short		
52	E2						Flute Key Click	Car Engine Ignition
53	F2							Car Tires Squeal
54	F#2							Car Passing
55	G2							Car Crash
56	G#2							Siren
57	A2					Hand Cymbal 2		Train
58	A#2							Jet Plane
59	B2					Hand Cymbal 2 Short		Starship
60	C3							Burst
61	C#3							Roller Coaster
62	D3							Submarine
63	D#3							
64	E3							
65	F3							
66	F#3							
67	G3							
68	G#3						Shower	Laugh
69	A3						Thunder	Scream
70	A#3						Wind	Punch
71	B3	O					Stream	Heart Beat
72	C4	O					Bubble	Foot Steps
73	C#4						Feed	
74	D4	O						
75	D#4							
76	E4							
77	F4							
78	F#4							
79	G4							
80	G#4	2						
81	A4	2						
82	A#4							
83	B4							
84	C5						Dog	Machine Gun
85	C#5						Horse	Laser Gun
86	D5						Bird Tweet 2	Explosion
87	D#5							Firework
88	E5							
89	F5							
90	F#5						Ghost	
91	G5						Maou	

# エクスジ-

# XG エフェクトタイプ一覧

## リバーブ

ファンクションで設定できるリバーブタイプ

Type MSB	Type LSB	Effect Name
1	19	Hall1
1	17	Hall2
2	17	Room
3	17	Stage
4	16	Plate

## その他のリバーブタイプ

Type MSB	Type LSB	Effect Name
0	0	No Effect
1	0	Hall 1
1	1	Hall 2
1	6	Hall M
1	7	Hall L
2	0	Room 1
2	1	Room 2
2	2	Room 3
2	5	Room S
2	6	Room M
2	7	Room L
3	0	Stage 1
3	1	Stage 2
3	18	(Sound Bord)
4	0	Plate
4	7	GM Plate
16	0	White Room
17	0	Tunnel
18	0	Canyon
19	0	Basement

## コーラス

ファンクションで設定できるコーラスタイプ

Type MSB	Type LSB	Effect Name
65	8	Chorus
66	8	Celeste
67	1	Flanger

## その他のコーラスタイプ

Type MSB	Type LSB	Effect Name
0	0	No Effect
65	0	Chorus 1
65	1	Chorus 2
65	2	Chorus 3
65	3	GM Chorus 1
65	4	GM Chorus 2
65	5	GM Chorus 3
65	6	GM Chorus 4
65	7	FB Chorus
65	8	Chorus 4
66	0	Celeste 1
66	1	Celeste 2
66	2	Celeste 3
66	8	Celeste 4
66	18	(Rotary 5)
67	0	Flanger 1
67	1	Flanger 2
67	7	GM Flanger
67	8	Flanger 3
68	0	Symphonic
87	0	ENS Detune

## バリエーション / インサクション

ファンクションで設定できるバリエーション / インサクション

Type MSB	Type LSB	Effect Name
5	16	Delay LCR
6	0	Delay LR
7	0	Echo
8	0	Cross Delay
68	16	Symphonic
66	18	RotarySpeaker
70	18	Tremolo
119	0	VibeRotor
71	26	AutoPan
72	19	Phaser
78	21	Auto Wah
3	18	Sound Board

## その他のバリエーション / インサクション

Type MSB	Type LSB	Effect Name
0	0	No Effect
1	0	Hall 1
1	1	Hall 2
1	6	Hall M
1	7	Hall L
1	17	(Hall)
1	18	(Hall)
2	0	Room 1
2	1	Room 2
2	2	Room 3
2	5	Room S
2	6	Room M
2	7	Room L
2	17	(Room)
3	0	Stage 1
3	1	Stage 2
3	17	(Stage)
3	19	(Stage)
4	0	Plate
4	7	GM Plate
4	16	(Plate)
5	0	Delay L,C,R
5	16	(Delay LCR)
6	0	Delay L,R
7	0	Echo
8	0	Cross Delay
9	0	ER1*
9	1	ER2*
10	0	Gate Reverb*
11	0	Reverse Gate*
16	0	White Room*
17	0	Tunnel*
18	0	Canyon*
19	0	Basement*
20	0	Karaoke 1*
20	1	Karaoke 2*
20	2	Karaoke 3*
21	0	Tempo Delay*
21	8	Tempo Echo*
22	0	Tempo Cross*
64	0	THRU
65	0	Chorus1
65	1	Chorus2
65	2	Chorus3
65	3	GM Chorus 1
65	4	GM Chorus 2
65	5	GM Chorus 3
65	6	GM Chorus 4
65	7	FB Chorus
65	8	Chorus 4
66	0	Celeste 1
66	1	Celeste 2
66	2	Celeste 3
66	8	Celeste 4
66	18	(RotarySP 5)
67	0	Flanger 1
67	1	Flanger 2
67	7	GM Flanger
67	8	Flanger 3
68	0	Symphonic
68	16	(Symphonic)

Type MSB	Type LSB	Effect Name
69	0	Rotary SP
69	1	DIST+ROT SP*
69	2	OD+ROT SP*
69	3	AMP SIM+ROT SP*
70	0	Tremoro
70	22	(Vib Rotor)
71	0	Auto Pan
71	19	(Tremoro)
71	26	(Auto Pan)
72	0	Phaser1
72	8	Phaser 2*
72	19	(Phaser)
73	0	Distortion*
73	1	COMP+DIST*
73	8	STEREO DIST*
74	0	Over Drive*
74	8	STEREO OD*
75	0	AMP SIM.*
75	8	STEREO A SIM*
76	0	3BAND EQ*
77	0	2BAND EQ*
78	0	AUTO WAH
78	1	AUTO WAH+DIST*
78	2	AUTO WAH+OD*
78	21	(AUTO WAH)
80	0	PITCH CHANGE*
80	1	PITCH CHANGE2*
81	0	HRM ENH*
82	0	TOUCH WAH1
82	1	TOUCH WAH+DIST*
82	2	TOUCH WAH+OD*
82	8	TOUCH WAH 2
83	0	COMPRESSOR*
84	0	NOISE GATE*
85	0	VOICE CANCEL*
86	0	2WAY ROT SP*
86	1	DIST+2ROTS*P*
86	2	OD + 2ROT SP*
86	3	A SIM + 2ROT SP*
87	0	ENS DETUNE*
88	0	AMBIENCE*
93	0	TALK MOD*
94	0	LO-FI*
95	0	DIST+DELAY*
95	1	OD+DELAY*
96	0	CMP+DIST+DLY*
96	1	CMP+OD+DLY*
97	0	WAH+DIST+DLY*
97	1	WAH+OD+DLY*
98	0	V DIST HARD*
98	1	V DIST H+DLY*
98	2	V DIST SOFT*
98	3	V DIST S+DLY*
99	0	DUAL ROTSP1*
99	1	DUAL ROTSP2*
100	0	DIST+T DELAY*
100	1	OD+T DELAY*
11	0	CMP+DIST+TDLY*
11	1	CMP+OD+T DLY*
12	0	WAH+DIST+TDLY*
12	1	WAH+OD+T DLY*
13	0	V DIST H+TDLY*
13	1	V DIST S+T DLY*
119	0	VIBE VIBRATE**

\*バリエーションのみ  
\*\*インサクションのみ

# エクスジュー XG エフェクトパラメーター一覧

**(Pin)**。Control 欄に 印がついているものは、ACK(アサインブルコントローラ)などでコントロール可能なパラメーターであることを示します。ただし、バリエーションエフェクト(インサクション選択時)のみ有効です。

## HALL1, HALL2 ROOM1, ROOM2, ROOM3 STAGE1, STAGE2 PLATE (reverb, variation, insertion block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Reverb Time	0.3-30.0s	0-69	table#4	
2	Diffusion	0-10	0-10		
3	Initial Delay	0.1mS-99.3mS	0-63	table#5	
4	HPF Cutoff	Thru-8.0kHz	0-52	table#3	
5	LPF Cutoff	1.0k-Thru	34-60	table#3	
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Rev Delay	0.1mS-99.3mS	0-63	table#5	
12	Density	0-4 (reverb, variation block) 0-2 (insertion block)	0-4 0-2		
13	Er/Rev Balance	E63>R - E=R - E<R63	1-127		
14	High Damp	0.1-1.0	1-10		
15	Feedback Level	-63+63	1-127		
16					

## DELAY L, C, R (variation, insertion block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Lch Delay	0.1-1486.0ms	1-14860		
2	Rch Delay	0.1-1486.0ms	1-14860		
3	Cch Delay	0.1-1486.0ms	1-14860		
4	Feedback Delay	0.1-1486.0ms	1-14860		
5	Feedback Level	-63+63	1-127		
6	Cch Level	0-127	0-127		
7	High Damp	0.1-1.0	1-10		
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11					
12					
13	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76	table#3	
15	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12+12dB	52-76	table#3	

## DELAY L, R (variation, insertion block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Lch Delay	0.1-1486.0ms	1-14860		
2	Rch Delay	0.1-1486.0ms	1-14860		
3	Feedback Delay 1	0.1-1486.0ms	1-14860		
4	Feedback Delay 2	0.1-1486.0ms	1-14860		
5	Feedback Level	-63+63	1-127		
6	High Damp	0.1-1.0	1-10		
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11					
12					
13	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76	table#3	
15	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12+12dB	52-76	table#3	

## ECHO (variation, insertion block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Lch Delay1	0.1-743.0ms	1-7430		
2	Lch Feedback Level	-63+63	1-127		
3	Rch Delay1	0.1-743.0ms	1-7430		
4	Rch Feedback Level	-63+63	1-127		
5	High Damp	0.1-1.0	1-10		
6	Lch Delay2	0.1-743.0ms	1-7430		
7	Rch Delay2	0.1-743.0ms	1-7430		
8	Delay2 Level	0-127	0-127		
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11					
12					
13	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76	table#3	
15	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12+12dB	52-76	table#3	

## CROSS DELAY (variation, insertion block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	L->R Delay	0.1-743.0ms	1-7430		
2	R->L Delay	0.1-743.0ms	1-7430		
3	Feedback Level	-63+63	1-127		
4	Input Select	L, R, L&R	0-2		
5	High Damp	0.1-1.0	1-10		
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11					
12					
13	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76	table#3	
15	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12+12dB	52-76	table#3	

## EARLY REF1, EARLY REF2 (variation block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Type	S-H, L-H, Rdm, Rvs, Plt, Spr	0-5		
2	Room Size	0.1-7.0	0-44	table#6	
3	Diffusion	0-10	0-10		
4	Initial Delay	0.1mS-200.0mS	0-127	table#5	
5	Feedback Level	-63+63	1-127		
6	HPF Cutoff	Thru-8.0kHz	0-52	table#3	
7	LPF Cutoff	1.0k-Thru	34-60	table#3	
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Liveness	0-10	0-10		
12	Density	0-3	0-3		
13	High Damp	0.1-1.0	1-10		
14					
15					
16					

## GATE REVERB

### REVERSE GATE (variation block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Type	TypeA, TypeB	0-1		
2	Room Size	0.1-7.0	0-44	table#6	
3	Diffusion	0-10	0-10		
4	Initial Delay	0.1mS-200.0mS	0-127	table#5	
5	Feedback Level	-63+63	1-127		
6	HPF Cutoff	Thru-8.0kHz	0-52	table#3	
7	LPF Cutoff	1.0k-Thru	34-60	table#3	
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Liveness	0-10	0-10		
12	Density	0-3	0-3		
13	High Damp	0.1-1.0	1-10		
14					
15					
16					

## WHITE ROOM

### TUNNEL

### CANYON

### BASEMENT (reverb, variation block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Reverb Time	0.3-30.0s	0-69	table#4	
2	Diffusion	0-10	0-10		
3	Initial Delay	0.1mS-99.3mS	0-63	table#5	
4	HPF Cutoff	Thru-8.0kHz	0-52	table#3	
5	LPF Cutoff	1.0k-Thru	34-60	table#3	
6	Width	0.5-10.2m	0-37	table#11	
7	Heigt	0.5-20.2m	0-73	table#11	
8	Depth	0.5-30.2m	0-104	table#11	
9	Wall Vary	0-30	0-30		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Rev Delay	0.1mS-99.3mS	0-63	table#5	
12	Density	0-4	0-4		
13	Er/Rev Balance	E63>R - E=R - E<R63	1-127		
14	High Damp	0.1-1.0	1-10		
15	Feedback Level	-63+63	1-127		
16					



**KARAOKE1, 2, 3 (insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time	0.1mS-400.0mS	0-127	table#7	
2	Feedback Level	-63+63	1-127		
3	HPF Cutoff	Thru-8.0kHz	0-52	table#3	
4	LPF Cutoff	1.0k-Thru	34-60	table#3	
5					
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**TEMPO DELAY  
TEMPO ECHO (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time	64th/3-4thx6	0-19	table#14	
2	Feedback Level	-63+63	1-127		
3	Feedback High Dump	0-1.0	0-10		
4	L/R Diffusion	1(-63ms)-64(0ms)-127(63ms)	1-127		
5	Lag	1(-63ms)-64(0ms)-127(63ms)	1-127		
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W-D=W-D<W=63	1-127		●
11					
12					
13	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40		
14	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
15	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58		
16	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		

**TEMPO CROSS (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time L>R	64th/3-4thx6	0-19	table#14	
2	Delay Time R>L	64th/3-4thx6	0-19	table#14	
3	Feedback Level	-63+63	1-127		
4	Input Select	L, R, L&R	0-2		
5	Feedback High Dump	0-1.0	0-10		
6	Lag	1(-63ms)-64(0ms)-127(63ms)	1-127		
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W-D=W-D<W=63	1-127		●
11					
12					
13	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40		
14	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
15	EQ High Frequency	500-16.0kHz	28-58		
16	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		

**CHORUS1, 2, 3, 4**

**CELESTE1, 2, 3, 4 (chorus, variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3	Feedback Level	-63+63	1-127		
4	Delay Offset	0.0mS-50mS	0-127	table#2	
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	EQ Mid Frequency (variation block)	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
12	EQ Mid Gain (variation block)	-12+12dB	52-76		
13	EQ Mid Width (variation block)	1.0-12.0	10-120		
14					
15	Input Mode	mono/stereo	0-1		
16					

**FLANGER1, 2, 3 (chorus, variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3	Feedback Level	-63+63	1-127		
4	Delay Offset	0.0mS-50mS	0-127	table#2	
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	EQ Mid Frequency (variation block)	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
12	EQ Mid Gain (variation block)	-12+12dB	52-76		
13	EQ Mid Width (variation block)	1.0-12.0	10-120		
14	LFO Phase Difference	-180+180deg(resolution=3deg.)	4-124		
15					
16					

**SYMPHONIC (chorus, variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3	Delay Offset	0.0mS-50mS	0-127	table#2	
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	EQ Mid Frequency (variation block)	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
12	EQ Mid Gain (variation block)	-12+12dB	52-76		
13	EQ Mid Width (variation block)	1.0-12.0	10-120		
14					
15					
16					

**ROTARY SPEAKER (variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	●
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3					
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	EQ Mid Frequency (variation block)	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
12	EQ Mid Gain (variation block)	-12+12dB	52-76		
13	EQ Mid Width (variation block)	1.0-12.0	10-120		
14					
15					
16					

**DISTORTION+ROTARY SPEAKER  
OVERDRIVE+ROTARY SPEAKER (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.0-39.7Hz	0-127		●
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3					
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40		
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500-16.0kHz	28-58		
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W-D=W-D<W=63	1-127		
11					
12					
13					
14	Drive	0-127	0-127		
15	LPF Cutoff	1kHz-Thru	34-60		
16	Output Level	0-127	0-127		

AMP SIM.+ROTARY SPEAKER (variation block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.0-39.7Hz	0-127		●
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3	AMP Type	Off, Stack, Combo, Tube	0-3		
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40		
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58		
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W-D=W-D<W=63	1-127		
11					
12					
13					
14	Drive	0-127	0-127		
15	LPF Cutoff	1kHz-Thru	34-60		
16	Output Level	0-127	0-127		

TREMOLO (variation insertion block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	●
2	AM Depth	0-127	0-127		
3	PM Depth	0-127	0-127		
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10					
11	EQ Mid Frequency (variation block)	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
12	EQ Mid Gain (variation block)	-12-+12dB	52-76		
13	EQ Mid Width (variation block)	1.0-12.0	10-120		
14	LFO Phase Difference	-180-+180deg(resolution=3deg.)	4-124		
15	Input Mode	mono/stereo	0-1		
16					

AUTO PAN (variation, insertion block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	●
2	L/R Depth	0-127	0-127		
3	F/R Depth	0-127	0-127		
4	PAN Direction	L<->R, L->R, L<-R, Lturn, Rturn, L/R	0-5		
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10					
11	EQ Mid Frequency (variation block)	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
12	EQ Mid Gain (variation block)	-12-+12dB	52-76		
13	EQ Mid Width (variation block)	1.0-12.0	10-120		
14					
15					
16					

PHASER 1 (variation, insertion block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3	Phase Shift Offset	0-127	0-127		
4	Feedback Level	-63-+63	1-127		
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Stage	4-22 (chorus, variation block) 4-12 (insertion block)	4-22 4-12		
12	Diffusion	mono/stereo	0-1		
13					
14					
15					
16					

PHASER 2 (variation block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3	Phase Shift Offset	0-127	0-127		
4	Feedback Level	-63-+63	1-127		
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Stage	3-11	3-6		
12					
13	LFO Phase Difference	-180deg-+180deg(resolution=3deg.)	4-124		
14					
15					
16					

DISTORTION OVERDRIVE (variation block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Drive	0-127	0-127		●
2	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
3	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
4	LPF Cutoff	1.0k-Thru	34-60	table#3	
5	Output Level	0-127	0-127		
6					
7	EQ Mid Frequency	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
8	EQ Mid Gain	-12-+12dB	52-76		
9	EQ Mid Width	1.0-12.0	10-120		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Edge(Clip Curve)	0-127	0-127	mild-sharp	
12					
13					
14					
15					
16					

COMP+DIST (variation block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Drive	0-127	0-127		●
2	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
3	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
4	LPF Cutoff	1.0k-Thru	34-60	table#3	
5	Output Level	0-127	0-127		
6					
7	EQ Mid Frequency	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
8	EQ Mid Gain	-12-+12dB	52-76		
9	EQ Mid Width	1.0-12.0	10-120		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Edge(Clip Curve)	0-127	0-127	mild-sharp	
12	Attack	1ms-40ms	0-19	table#8	
13	Release	10ms-680ms	0-15	table#9	
14	Threshold	-48dB-6dB	79-121		
15	Ratio	1.0-20.0	0-7	table#10	
16					

STEREO DISTORTION STEREO OVER DRIVE (variation block)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Drive	0-127	0-127		●
2	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
3	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
4	LPF Cutoff	1kHz-Thru	34-60		
5	Output Level	0-127	0-127		
6					
7	EQ Mid Frequency	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
8	EQ Mid Gain	-12-+12dB	52-76		
9	EQ Mid Width	1-12	10-120		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Edge(Clip Curve)	0-127	0-127		
12					
13					
14					
15					
16					

**AMP SIMULATOR (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Drive	0-127	0-127		●
2	AMP Type	Off, Stack, Combo, Tube	0-3		
3	LPF Cutoff	1.0k-Thru	34-60	table#3	
4	Output Level	0-127	0-127		
5					
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Edge(Clip Curve)	0-127	0-127	mild-sharp	
12					
13					
14					
15					
16					

**STEREO AMP SIMULATOR (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Drive	0-127	0-127		●
2	AMP Type	Off, Stack, Combo, Tube	0-3		
3	LPF Cutoff	1kHz-Thru	34-60		
4	Output Level	0-127	0-127		
5					
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Edge(Clip Curve)	0-127	0-127		
12					
13					
14					
15					
16					

**3BAND EQ(MONO) (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
2	EQ Mid Frequency	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
3	EQ Mid Gain	-12+12dB	52-76		
4	EQ Mid Width	1.0-12.0	10-120		
5	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
6	EQ Low Frequency	50Hz-2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15	Input Mode	mono/stereo	0-1		
16					

**2BAND EQ(STEREO) (variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
2	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
3	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
4	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**AUTO WAH (variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3	Cutoff Frequency Offset	0-127	0-127		●
4	Resonance	1.0-12.0	10-120		
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Drive (variation block)	0-127	0-127		

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
12					
13					
14					
15					
16					

**AUTO WAH+DIST  
AUTO WHA+ODRV (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	LFO Frequency	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0-127	0-127		
3	Cutoff Frequency Offset	0-127	0-127		●
4	Resonance	1.0-12.0	10-120		
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Drive	0-127	0-127		
12	EQ Low Gain(distortion)	-12+12dB	52-76		
13	EQ Mid Gain(distortion)	-12+12dB	52-76		
14	LPF Cutoff	1.0kHz-thru	34-60	table#3	
15	Output Level	0-127	0-127		
16					

**PITCH CHANGE 1 (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Pitch	-24+24	40-88		
2	Initial Delay	0.1mS-400.0mS	0-127	table#7	
3	Fine 1	-50+50	14-114		
4	Fine 2	-50+50	14-114		
5	Feedback Level	-63+63	1-127		
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Pan 1	L63-R63	1-127		
12	Output Level 1	0-127	0-127		
13	Pan 2	L63-R63	1-127		
14	Output Level 2	0-127	0-127		
15					
16					

**PITCH CHANGE 2 (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Pitch	-24+24	40-88		
2	Initial Delay	0.1mS-400.0mS	0-127	table#7	
3	Fine 1	-50+50cent	14-114		
4	Fine 2	-50+50cent	14-114		
5	Feedback Level	-63+63	1-127		
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Pan 1	L63-R63	1-127		
12	Output Level 1	0-127	0-127		
13	Pan 2	L63-R63	1-127		
14	Output Level 2	0-127	0-127		
15					
16					

**HARMONIC ENHANCER (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	HPF Cutoff	500Hz-16.0kHz	28-58		
2	Drive	0-127	0-127		
3	Mix Level	0-127	0-127		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**TOUCH WAH 1**  
**TOUCH WAH+DIST (variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Sensitive	0-127	0-127		
2	Cutoff Frequency Offset	0-127	0-127		●
3	Resonance	1.0-12.0	10-120		
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Drive (variation block)	0-127	0-127		
12					
13					
14					
15					
16					

**TOUCH WAH 2**  
**TOUCH WAH+ODRV (variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Sensitive	0-127	0-127		
2	Cutoff Frequency Offset	0-127	0-127		●
3	Resonance	1.0-12.0	10-120		
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		
11	Drive (variation block)	0-127	0-127		
12	EQ Low Gain (variation block) (distortion)	-12-+12dB	52-76		
13	EQ Mid Gain (variation block) (distortion)	-12-+12dB	52-76		
14	LPF Cutoff (variation block)	1.0kHz-thru	34-60	table#3	
15	Output Level (variation block)	0-127	0-127		
16	Release (variation block)	10.680mS	52-67	table#12	

**COMPRESSOR (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Attack	1-40ms	0-19	table#8	
2	Release	10.680ms	0-15	table#9	
3	Threshold	-48- -6dB	79-121		
4	Ratio	1.0-20.0	0-7	table#10	
5	Output Level	0-127	0-127		
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**NOISE GATE (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Attack	1-40ms	0-19	table#8	
2	Release	10.680ms	0-15	table#9	
3	Threshold	-72- -30dB	55-97		
4	Output Level	0-127	0-127		
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**VOICE CANCEL (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11	Low Adjust	0-26	0-26		
12	High Adjust	0-26	0-26		
13					
14					
15					
16					

**2WAY ROTARY SPEAKER (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Rotor Speed	0.0Hz-39.7Hz	0-127	table#1	●
2	Drive Low	0-127	0-127		
3	Drive High	0-127	0-127		
4	Low/High	L63>H - L=H - L<H63	1-127		
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10					
11	Crossover Frequency	100Hz-10.0kHz	14-54	table#3	
12	Mic L-R Angle	0deg-180deg(resolution=3deg.)	0-60		
13					
14					
15					
16					

**DIST+2WAY ROTARY SPEAKER**  
**OD+2WAY ROTARY SPEAKER (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Rotor Speed	0.0-39.7Hz	0-127		●
2	Drive Low	0-127	0-127		
3	Drive High	0-127	0-127		
4	Low/High Balance	L63>H-L=H-L<H=63	1-127		
5					
6	EQ Low Frequency	32-2.0kHz	4-40		
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58		
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10					
11	Crossover Frequency	100Hz-10.0kHz	14-54		
12	Mic L-R Angle	0-180deg	0-60		
13					
14	Drive		0-127		
15	LPF Cutoff	1kHz-Thru	34-60		
16	Output Level		0-127		

**AMP SIM.+2WAY ROTARY SP (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Rotor Speed	0.0-39.7Hz	0-127		●
2	Drive Low	0-127	0-127		
3	Drive High	0-127	0-127		
4	Low/High Balance	L63>H-L=H-L<H=63	1-127		
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40		
7	EQ Low Gain	-12-+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58		
9	EQ High Gain	-12-+12dB	52-76		
10					
11	Crossover Frequency	100Hz-10.0kHz	14-54		
12	Mic L-R Angle	0-180deg	0-60		
13	AMP Type	Off, Stack, Combo, Tube(AMPSIM only)	0-3		
14	Drive		0-127		
15	LPF Cutoff	1kHz-Thru	34-60		
16	Output Level		0-127		

**ENSEMBLE DETUNE (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Detune	-50+50cent	14-114		
2	Lch Init Delay	0.0mS-50mS	0-127	table#2	
3	Rch Init Delay	0.0mS-50mS	0-127	table#2	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz (variation, insertion block)	4-40	table#3	
12	EQ Low Gain	-12+12dB (variation, insertion block)	52-76		
13	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz (variation, insertion block)	28-58	table#3	
14	EQ High Gain	-12+12dB (variation, insertion block)	52-76		
15					
16					

**AMBIENCE (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time	0.0mS-50mS	0-127	table#2	
2	Output Phase	normal/invers	0-1		
3					
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**TALKING MODULATION (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Vowel	a, i, u, e, o	0-4		●
2	Move speed	1-62	1-62		
3	Drive	0-127	0-127		
4	Output Level	0-127	0-127		
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**LO-FI (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Sampling Freq Control	44.1kHz-345Hz	0-127	table#13	
2	Word Length	1-127	1-127		
3	Output Gain	-6+12dB	0-18		
4	LPF Cutoff	63Hz-Thru	10-60	table#3	
5	Filter Type	Thru, PowerBass, Radio, Tel, Clean, Low	0-5		
6	LPF Resonance	1.0-12.0	10-120		
7	Bit Assign	0-6	0-6		
8	Emphasis	Off/On	0-1		
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11					
12					
13					
14					
15	Input Mode	mono/stereo			
16					

**DIST+DELAT**

**OVERDRIVE+DELAT (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Lch Delay Time	0.1-1486.0ms	1-14860		
2	Rch Delay Time	0.1-1486.0ms	1-14860		
3	Delay Feedback Time	0.1-1486.0ms	1-14860		
4	Delay Feedback Level	-63+63	1-127		
5	Delay Mix	0-127	0-127		
6	Dist Drive	0-127	0-127		
7	Dist Output Level	0-127	0-127		
8	Dist EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
9	Dist EQ Mid Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**COMP+DIST+DELAT**

**COMP+OVERDRIVE+DELAT (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time	0.1-1486.0ms	1-14860		
2	Delay Feedback Level	-63+63	1-127		
3	Delay Mix	0-127	0-127		
4	Dist Drive	0-127	0-127		
5	Dist Output Level	0-127	0-127		
6	Dist EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
7	Dist EQ Mid Gain	-12+12dB	52-76		
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Comp. Attack	1ms-40ms	0-19	table#8	
12	Comp. Release	10ms-680ms	0-15	table#9	
13	Comp. Threshold	-48dB-6dB	79-121		
14	Comp. Ratio	1.0-20.0	0-7	table#10	
15					
16					

**WAH+DIST+DELAT**

**WAH+OVERDRIVE+DELAT (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time	0.1-1486.0ms	1-14860		
2	Delay Feedback Level	-63+63	1-127		
3	Delay Mix	0-127	0-127		
4	Dist Drive	0-127	0-127		
5	Dist Output Level	0-127	0-127		
6	Dist EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
7	Dist EQ Mid Gain	-12+12dB	52-76		
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		●
11	Wah Sensitive	0-127	0-127		
12	Wah Cutoff Freq Offset	0-127	0-127		
13	Wah Resonance	1.0-12.0	10-120		
14	Wah Release	10-680ms	52-67	table#12	
15					
16					

**V DISTORTION HARD**

**V DISTORTION SOFT (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Overdrive Device	0-100%	0-100		
2		Transister/Vintage Tube/ Dist1/Dist2/Fuzz	0-4		
3	Speaker	Flat/Stack/Combo/Twin/ Radio/Megaphone	0-5		
4	Presence	0-20	0-20		
5	Output Level	0-100%	0-100		
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet Balance	D63>W-D=W-D<W63	1-127		●
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**V DISTORTION HARD+DELAY**  
**V DISTORTION SOFT+DELAY (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Overdrive	0-100%	0-100		
2	Device	Transister/Vintage Tube/ Dist1/Dist2/Fuzz	0-4		
3	Speaker	Flat/Stack/Combo/Twin/ Radio/Megaphone	0-5		
4	Presence	0-20	0-20		
5	Output Level	0-100%	0-100		
6	Delay Time L	0.1ms-1486.0ms	1-14860		
7	Delay Time R	0.1ms-1486.0ms	1-14860		
8	Delay Feedback Time	0.1ms-1486.0ms	1-14860		
9	Delay Feedback Level	-63+63	1-127		
10	Dry/Wet Balance	D63>W-D=W-D<W63	1-127		●
11	Delay Mix	0-127	0-127		
12					
13					
14					
15					
16					

**DUAL ROTOR SPEAKER1, 2 (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Rotor Speed Slow	0.0-2.65Hz	0-63	table#1	
2	Horn Speed Slow	0.0-2.65Hz	0-63	table#1	
3	Rotor Speed Fast	2.69-39.7Hz	64-127	table#1	
4	Horn Speed Fast	2.69-39.7Hz	64-127	table#1	
5	Slow-Fast Time of R	0-127	0-127		
6	Slow-Fast Time of H	0-127	0-127		
7	Drive Low	0-127	0-127		
8	Drive High	0-127	0-127		
9	Low/High Balance	L63>H-L=H-L<H=63	1-127		
10					
11	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
12	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
13	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
14	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
15	Mic L-R Angle	0-180deg	0-60		
16	Speed Control	Slow/Fast	0/1		●

**DIST+TEMPO DELAY**  
**OVERDRIVE+TEMPO DELAY (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time	64th/3-4thx6	0-19	table#14	
2	Delay Feedback Level	-63+63	1-127		
3	Delay Mix	0-127	0-127		
4	Dist Drive	0-127	0-127		
5	Dist Output Level	0-127	0-127		
6	Dist EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
7	Dist EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
8	L/R Diffusion	1(-63ms)-64(0ms)- 127(63ms)	1-127		
9	Lag	1(-63ms)-64(0ms)- 127(63ms)	1-127		
10	Dry/Wet	D63>W-D=W-D<W=63	1-127		●
11					
12					
13					
14					
15					
16					

**COMP+DIST+TEMPO DELAY**  
**COMP+OD+TEMPO DELAY (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time	64th/3-4thx6	0-19	table#14	
2	Delay Feedback Level	-63+63	1-127		
3	Delay Mix	0-127	0-127		
4	Dist Drive	0-127	0-127		
5	Dist Output Level	0-127	0-127		
6	Dist EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
7	Dist EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
8	L/R Diffusion	1(-63ms)-64(0ms)- 127(63ms)	1-127		
9	Lag	1(-63ms)-64(0ms)- 127(63ms)	1-127		
10	Dry/Wet	D63>W-D=W-D<W=63	1-127		●
11	Comp. Attack	1ms-40ms	0-19		
12	Comp. Release	10ms-680ms	0-15		
13	Comp. Threshold	-48dB - -6dB	79-121		
14	Comp. Ratio	1.0-20.0	0-7		
15					
16					

**WAH+DIST+TEMPO DELAY**  
**WAH+OD+TEMPO DELAY (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Delay Time	64th/3-4thx6	0-19	table#14	
2	Delay Feedback Level	-63+63	1-127		
3	Delay Mix	0-127	0-127		
4	Dist Drive	0-127	0-127		
5	Dist Output Level	0-127	0-127		
6	Dist EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
7	Dist EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
8	L/R Diffusion	1(-63ms)-64(0ms)- 127(63ms)	1-127		
9	Lag	1(-63ms)-64(0ms)- 127(63ms)	1-127		
10	Dry/Wet	D63>W-D=W-D<W=63	1-127		●
11	Wah Sensitive	0-127	0-127		
12	Wah Cutoff Freq Offset	0-127	0-127		
13	Wah Resonance	1.0-12.0	10-120		
14	Wah Release	10-680mS	52-67		
15					
16					

**V DIST HARD+TEMPO DELAY**  
**V DIST SOFT+TEMPO DELAY (variation block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Overdrive	0-100%	0-100		
2	Device	Transister/Vintage Tube/ Dist1/Dist2/Fuzz	0-4		
3	Speaker	Flat/Stack/Combo/Twin/ Radio/Megaphone	0-5		
4	Presence	0-20	0-20		
5	Output Level	0-100%	0-100		
6	Delay Time	64th/3-4thx6	0-19	table#14	
7	Delay Feedback Level	-63+63	1-127		
8	L/R Diffusion	1(-63ms)-64(0ms)- 127(63ms)	1-127		
9	Lag	1(-63ms)-64(0ms)- 127(63ms)	1-127		
10	Dry/Wet Balance	D63>W-D=W-D<W63	1-127		●
11	Delay Mix	0-127	0-127		
12					
13					
14					
15					
16					

**VIBE VIBRATE (insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1	Vibrate Speed	0.00Hz-39.7Hz	0-127	table#1	
2	Vibrate Depth(AM)	0-127	0-127		
3	Vibrate Depth(PM)	0-127	0-127		
4					
5					
6	EQ Low Frequency	32Hz-2.0kHz	4-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12+12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz-16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12+12dB	52-76		
10	Dry/Wet Balance	D63>W-D=W-D<W63	1-127		
11					
12					
13					
14	LFO Phase Differ- ence	-180+180deg(resolu- tion=3deg.)	4-124		
15	Input Mode	mono/stereo	0-1		
16	Vibrate SW	OFF, ON	0-1		●

**NO EFFECT (reverb, chorus, variation, insertion block)**  
**THRU (variation, insertion block)**

No.	Parameter	Display	Value	See Table	Control
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

\*パラメーター 10 (Dry/Wet) はインサージョンエフェクトの場合のみ有効です。

# エクスジャー XG エフェクトデータ アサインテーブル

**Table#1  
LFO Frequency**

Data	Value	Data	Value
0	0.00	64	2.69
1	0.04	65	2.78
2	0.08	66	2.86
3	0.13	67	2.94
4	0.17	68	3.03
5	0.21	69	3.11
6	0.25	70	3.20
7	0.29	71	3.28
8	0.34	72	3.37
9	0.38	73	3.45
10	0.42	74	3.53
11	0.46	75	3.62
12	0.51	76	3.70
13	0.55	77	3.87
14	0.59	78	4.04
15	0.63	79	4.21
16	0.67	80	4.37
17	0.72	81	4.54
18	0.76	82	4.71
19	0.80	83	4.88
20	0.84	84	5.05
21	0.88	85	5.22
22	0.93	86	5.38
23	0.97	87	5.55
24	1.01	88	5.72
25	1.05	89	6.06
26	1.09	90	6.39
27	1.14	91	6.73
28	1.18	92	7.07
29	1.22	93	7.40
30	1.26	94	7.74
31	1.30	95	8.08
32	1.35	96	8.41
33	1.39	97	8.75
34	1.43	98	9.08
35	1.47	99	9.42
36	1.51	100	9.76
37	1.56	101	10.1
38	1.60	102	10.8
39	1.64	103	11.4
40	1.68	104	12.1
41	1.72	105	12.8
42	1.77	106	13.5
43	1.81	107	14.1
44	1.85	108	14.8
45	1.89	109	15.5
46	1.94	110	16.2
47	1.98	111	16.8
48	2.02	112	17.5
49	2.06	113	18.2
50	2.10	114	19.5
51	2.15	115	20.9
52	2.19	116	22.2
53	2.23	117	23.6
54	2.27	118	24.9
55	2.31	119	26.2
56	2.36	120	27.6
57	2.40	121	28.9
58	2.44	122	30.3
59	2.48	123	31.6
60	2.52	124	33.0
61	2.57	125	34.3
62	2.61	126	37.0
63	2.65	127	39.7

**Table#2  
Modulation Delay Offset**

Data	Value	Data	Value
0	0.0	64	6.4
1	0.1	65	6.5
2	0.2	66	6.6
3	0.3	67	6.7
4	0.4	68	6.8
5	0.5	69	6.9
6	0.6	70	7.0
7	0.7	71	7.1
8	0.8	72	7.2
9	0.9	73	7.3
10	1.0	74	7.4
11	1.1	75	7.5
12	1.2	76	7.6
13	1.3	77	7.7
14	1.4	78	7.8
15	1.5	79	7.9
16	1.6	80	8.0
17	1.7	81	8.1
18	1.8	82	8.2
19	1.9	83	8.3
20	2.0	84	8.4
21	2.1	85	8.5
22	2.2	86	8.6
23	2.3	87	8.7
24	2.4	88	8.8
25	2.5	89	8.9
26	2.6	90	9.0
27	2.7	91	9.1
28	2.8	92	9.2
29	2.9	93	9.3
30	3.0	94	9.4
31	3.1	95	9.5
32	3.2	96	9.6
33	3.3	97	9.7
34	3.4	98	9.8
35	3.5	99	9.9
36	3.6	100	10.0
37	3.7	101	11.1
38	3.8	102	12.2
39	3.9	103	13.3
40	4.0	104	14.4
41	4.1	105	15.5
42	4.2	106	17.1
43	4.3	107	18.6
44	4.4	108	20.2
45	4.5	109	21.8
46	4.6	110	23.3
47	4.7	111	24.9
48	4.8	112	26.5
49	4.9	113	28.0
50	5.0	114	29.6
51	5.1	115	31.2
52	5.2	116	32.8
53	5.3	117	34.3
54	5.4	118	35.9
55	5.5	119	37.5
56	5.6	120	39.0
57	5.7	121	40.6
58	5.8	122	42.2
59	5.9	123	43.7
60	6.0	124	45.3
61	6.1	125	46.9
62	6.2	126	48.4
63	6.3	127	50.0

**Table#3  
EQ Frequency**

Data	Value
0	THRU (0)
1	22
2	25
3	28
4	32
5	36
6	40
7	45
8	50
9	56
10	63
11	70
12	80
13	90
14	100
15	110
16	125
17	140
18	160
19	180
20	200
21	225
22	250
23	280
24	315
25	355
26	400
27	450
28	500
29	560
30	630
31	700
32	800
33	900
34	1.0k
35	1.1k
36	1.2k
37	1.4k
38	1.6k
39	1.8k
40	2.0k
41	2.2k
42	2.5k
43	2.8k
44	3.2k
45	3.6k
46	4.0k
47	4.5k
48	5.0k
49	5.6k
50	6.3k
51	7.0k
52	8.0k
53	9.0k
54	10.0k
55	11.0k
56	12.0k
57	14.0k
58	16.0k
59	18.0k
60	THRU(20.0k)

**Table#4  
Reverb time**

Data	Value	Data	Value
0	0.3	64	17.0
1	0.4	65	18.0
2	0.5	66	19.0
3	0.6	67	20.0
4	0.7	68	25.0
5	0.8	69	30.0
6	0.9		
7	1.0		
8	1.1		
9	1.2		
10	1.3		
11	1.4		
12	1.5		
13	1.6		
14	1.7		
15	1.8		
16	1.9		
17	2.0		
18	2.1		
19	2.2		
20	2.3		
21	2.4		
22	2.5		
23	2.6		
24	2.7		
25	2.8		
26	2.9		
27	3.0		
28	3.1		
29	3.2		
30	3.3		
31	3.4		
32	3.5		
33	3.6		
34	3.7		
35	3.8		
36	3.9		
37	4.0		
38	4.1		
39	4.2		
40	4.3		
41	4.4		
42	4.5		
43	4.6		
44	4.7		
45	4.8		
46	4.9		
47	5.0		
48	5.5		
49	6.0		
50	6.5		
51	7.0		
52	7.5		
53	8.0		
54	8.5		
55	9.0		
56	9.5		
57	10.0		
58	11.0		
59	12.0		
60	13.0		
61	14.0		
62	15.0		
63	16.0		

**Table#5  
Delay Time(200.0ms)**

Data	Value	Data	Value
0	0.1	64	100.8
1	1.7	65	102.4
2	3.2	66	104.0
3	4.8	67	105.6
4	6.4	68	107.1
5	8.0	69	108.7
6	9.5	70	110.3
7	11.1	71	111.9
8	12.7	72	113.4
9	14.3	73	115.0
10	15.8	74	116.6
11	17.4	75	118.2
12	19.0	76	119.7
13	20.6	77	121.3
14	22.1	78	122.9
15	23.7	79	124.4
16	25.3	80	126.0
17	26.9	81	127.6
18	28.4	82	129.2
19	30.0	83	130.7
20	31.6	84	132.3
21	33.2	85	133.9
22	34.7	86	135.5
23	36.3	87	137.0
24	37.9	88	138.6
25	39.5	89	140.2
26	41.0	90	141.8
27	42.6	91	143.3
28	44.2	92	144.9
29	45.7	93	146.5
30	47.3	94	148.1
31	48.9	95	149.6
32	50.5	96	151.2
33	52.0	97	152.8
34	53.6	98	154.4
35	55.2	99	155.9
36	56.8	100	157.5
37	58.3	101	159.1
38	59.9	102	160.6
39	61.5	103	162.2
40	63.1	104	163.8
41	64.6	105	165.4
42	66.2	106	166.9
43	67.8	107	168.5
44	69.4	108	170.1
45	70.9	109	171.7
46	72.5	110	173.2
47	74.1	111	174.8
48	75.7	112	176.4
49	77.2	113	178.0
50	78.8	114	179.5
51	80.4	115	181.1
52	81.9	116	182.7
53	83.5	117	184.3
54	85.1	118	185.8
55	86.7	119	187.4
56	88.2	120	189.0
57	89.8	121	190.6
58	91.4	122	192.1
59	93.0	123	193.7
60	94.5	124	195.3
61	96.1	125	196.9
62	97.7	126	198.4
63	99.3	127	200.0

付  
録

**Table#6**  
**Room Size**

Data	Value	Data	Value
0	0.1	64	10.1
1	0.3	65	10.3
2	0.4	66	10.4
3	0.6	67	10.6
4	0.7	68	10.8
5	0.9	69	10.9
6	1.0	70	11.1
7	1.2	71	11.2
8	1.4	72	11.4
9	1.5	73	11.5
10	1.7	74	11.7
11	1.8	75	11.9
12	2.0	76	12.0
13	2.1	77	12.2
14	2.3	78	12.3
15	2.5	79	12.5
16	2.6	80	12.6
17	2.8	81	12.8
18	2.9	82	12.9
19	3.1	83	13.1
20	3.2	84	13.3
21	3.4	85	13.4
22	3.5	86	13.6
23	3.7	87	13.7
24	3.9	88	13.9
25	4.0	89	14.0
26	4.2	90	14.2
27	4.3	91	14.4
28	4.5	92	14.5
29	4.6	93	14.7
30	4.8	94	14.8
31	5.0	95	15.0
32	5.1	96	15.1
33	5.3	97	15.3
34	5.4	98	15.5
35	5.6	99	15.6
36	5.7	100	15.8
37	5.9	101	15.9
38	6.1	102	16.1
39	6.2	103	16.2
40	6.4	104	16.4
41	6.5	105	16.6
42	6.7	106	16.7
43	6.8	107	16.9
44	7.0	108	17.0
45	7.2	109	17.2
46	7.3	110	17.3
47	7.5	111	17.5
48	7.6	112	17.6
49	7.8	113	17.8
50	7.9	114	18.0
51	8.1	115	18.1
52	8.2	116	18.3
53	8.4	117	18.4
54	8.6	118	18.6
55	8.7	119	18.7
56	8.9	120	18.9
57	9.0	121	19.1
58	9.2	122	19.2
59	9.3	123	19.4
60	9.5	124	19.5
61	9.7	125	19.7
62	9.8	126	19.8
63	10.0	127	20.0

**Table#7**  
**Delay Time(400.Oms)**

Data	Value	Data	Value
0	0.1	64	201.6
1	3.2	65	204.8
2	6.4	66	207.9
3	9.5	67	211.1
4	12.7	68	214.2
5	15.8	69	217.4
6	19.0	70	220.5
7	22.1	71	223.7
8	25.3	72	226.8
9	28.4	73	230.0
10	31.6	74	233.1
11	34.7	75	236.3
12	37.9	76	239.4
13	41.0	77	242.6
14	44.2	78	245.7
15	47.3	79	248.9
16	50.5	80	252.0
17	53.6	81	255.2
18	56.8	82	258.3
19	59.9	83	261.5
20	63.1	84	264.6
21	66.2	85	267.7
22	69.4	86	270.9
23	72.5	87	274.0
24	75.7	88	277.2
25	78.8	89	280.3
26	82.0	90	283.5
27	85.1	91	286.6
28	88.3	92	289.8
29	91.4	93	292.9
30	94.6	94	296.1
31	97.7	95	299.2
32	100.9	96	302.4
33	104.0	97	305.5
34	107.2	98	308.7
35	110.3	99	311.8
36	113.5	100	315.0
37	116.6	101	318.1
38	119.8	102	321.3
39	122.9	103	324.4
40	126.1	104	327.6
41	129.2	105	330.7
42	132.4	106	333.9
43	135.5	107	337.0
44	138.6	108	340.2
45	141.8	109	343.3
46	144.9	110	346.5
47	148.1	111	349.6
48	151.2	112	352.8
49	154.4	113	355.9
50	157.5	114	359.1
51	160.7	115	362.2
52	163.8	116	365.4
53	167.0	117	368.5
54	170.1	118	371.7
55	173.3	119	374.8
56	176.4	120	378.0
57	179.6	121	381.1
58	182.7	122	384.3
59	185.9	123	387.4
60	189.0	124	390.6
61	192.2	125	393.7
62	195.3	126	396.9
63	198.5	127	400.0

**Table#9**  
**Compressor Release Time**

Data	Value	Data	Value
0	10	8	85
1	15	9	100
2	25	10	115
3	35	11	140
4	45	12	170
5	55	13	230
6	65	14	340
7	75	15	680

**Table#10**  
**Compressor Ratio**

Data	Value	Data	Value
0	1.0	4	5.0
1	1.5	5	7.0
2	2.0	6	10.0
3	3.0	7	20.0

**Table#11**  
**Reverb Width;Depth;Height**

Data	Value	Data	Value
0	0.5	64	17.6
1	0.8	65	17.9
2	1.0	66	18.2
3	1.3	67	18.5
4	1.5	68	18.8
5	1.8	69	19.1
6	2.0	70	19.4
7	2.3	71	19.7
8	2.6	72	20.0
9	2.8	73	20.2
10	3.1	74	20.5
11	3.3	75	20.8
12	3.6	76	21.1
13	3.9	77	21.4
14	4.1	78	21.7
15	4.4	79	22.0
16	4.6	80	22.4
17	4.9	81	22.7
18	5.2	82	23.0
19	5.4	83	23.3
20	5.7	84	23.6
21	5.9	85	23.9
22	6.2	86	24.2
23	6.5	87	24.5
24	6.7	88	24.9
25	7.0	89	25.2
26	7.2	90	25.5
27	7.5	91	25.8
28	7.8	92	26.1
29	8.0	93	26.5
30	8.3	94	26.8
31	8.6	95	27.1
32	8.8	96	27.5
33	9.1	97	27.8
34	9.4	98	28.1
35	9.6	99	28.5
36	9.9	100	28.8
37	10.2	101	29.2
38	10.4	102	29.5
39	10.7	103	29.9
40	11.0	104	30.2
41	11.2		
42	11.5		
43	11.8		
44	12.1		
45	12.3		
46	12.6		
47	12.9		
48	13.1		
49	13.4		
50	13.7		
51	14.0		
52	14.2		
53	14.5		
54	14.8		
55	15.1		
56	15.4		
57	15.6		
58	15.9		
59	16.2		
60	16.5		
61	16.8		
62	17.1		
63	17.3		

**Table#12**  
**Wah Release Time**

Data	Value
52	10.0
53	15.0
54	25.0
55	35.0
56	45.0
57	55.0
58	65.0
59	75.0
60	85.0
61	100.0
62	115.0
63	140.0
64	170.0
65	230.0
66	340.0
67	680.0

**Table#13**  
**Sampling Freq Control**

Data	Value	Data	Value
0	44.1K	64	678.0
1	22.1K	65	668.0
2	14.7K	66	658.0
3	11.0K	67	649.0
4	8.8K	68	639.0
5	7.4K	69	630.0
6	6.3K	70	621.0
7	5.5K	71	613.0
8	4.9K	72	604.0
9	4.5K	73	596.0
10	4.0K	74	588.0
11	3.7K	75	580.0
12	3.4K	76	573.0
13	3.2K	77	565.0
14	2.9K	78	558.0
15	2.8K	79	551.0
16	2.6K	80	544.0
17	2.5K	81	538.0
18	2.3K	82	531.0
19	2.2K	83	525.0
20	2.1K	84	519.0
21	2.0K	85	513.0
22	1.92K	86	507.0
23	1.84K	87	501.0
24	1.76K	88	496.0
25	1.70K	89	490.0
26	1.63K	90	485.0
27	1.58K	91	479.0
28	1.52K	92	474.0
29	1.47K	93	469.0
30	1.42K	94	464.0
31	1.38K	95	459.0
32	1.34K	96	455.0
33	1.30K	97	450.0
34	1.26K	98	445.0
35	1.23K	99	441.0
36	1.19K	100	437.0
37	1.16K	101	432.0
38	1.13K	102	428.0
39	1.10K	103	424.0
40	1.08K	104	420.0
41	1.05K	105	416.0
42	1.03K	106	412.0
43	1.00K	107	408.0
44	980.0	108	405.0
45	959.0	109	401.0
46	938.0	110	397.0
47	919.0	111	394.0
48	900.0	112	390.0
49	882.0	113	387.0
50	865.0	114	383.0
51	848.0	115	380.0
52	832.0	116	377.0
53	817.0	117	374.0
54	802.0	118	371.0
55	788.0	119	368.0
56	774.0	120	364.0
57	760.0	121	361.0
58	747.0	122	359.0
59	735.0	123	356.0
60	723.0	124	353.0
61	711.0	125	350.0
62	700.0	126	347.0
63	689.0	127	345.0

**Table#14**  
**Tempo Delay**

Data	Value	Data	Value
0	64th/3	64	4thX51
1	64th.	65	4thX52
2	32th	66	4thX53
3	32th/3	67	4thX54
4	32th.	68	4thX55
5	16th	69	4thX56
6	16th/3	70	4thX57
7	16th.	71	4thX58
8	8th	72	4thX59
9	8th/3	73	4thX60
10	8th.	74	4thX61
11	4th	75	4thX62
12	4th/3	76	4thX63
13	4th.	77	4thX64
14	2nd		
15	2nd/3		
16	2nd.		
17	4thX4		
18	4thX5		
19	4thX6		
20	4thX7		
21	4thX8		
22	4thX9		
23	4thX10		
24	4thX11		
25	4thX12		
26	4thX13		
27	4thX14		
28	4thX15		
29	4thX16		
30	4thX17		
31	4thX18		</



# ミディ MIDI データフォーマット

「MIDIデータフォーマット」は、データ / 値を10進数や2進数、16進数で表現しています。16進数の場合は数値の後(または列の頭)にH (Hexadecimal)が付いています。また、「n」は任意の整数を表します。データ / 値を入力する場合は、以下のテーブルをご参照ください。

10進	16進	2進
0	00	0000 0000
1	01	0000 0001
2	02	0000 0010
3	03	0000 0011
4	04	0000 0100
5	05	0000 0101
6	06	0000 0110
7	07	0000 0111
8	08	0000 1000
9	09	0000 1001
10	0A	0000 1010
11	0B	0000 1011
12	0C	0000 1100
13	0D	0000 1101
14	0E	0000 1110
15	0F	0000 1111
16	10	0001 0000
17	11	0001 0001
18	12	0001 0010
19	13	0001 0011
20	14	0001 0100
21	15	0001 0101
22	16	0001 0110
23	17	0001 0111
24	18	0001 1000
25	19	0001 1001
26	1A	0001 1010
27	1B	0001 1011
28	1C	0001 1100
29	1D	0001 1101
30	1E	0001 1110
31	1F	0001 1111

10進	16進	2進
32	20	0010 0000
33	21	0010 0001
34	22	0010 0010
35	23	0010 0011
36	24	0010 0100
37	25	0010 0101
38	26	0010 0110
39	27	0010 0111
40	28	0010 1000
41	29	0010 1001
42	2A	0010 1010
43	2B	0010 1011
44	2C	0010 1100
45	2D	0010 1101
46	2E	0010 1110
47	2F	0010 1111
48	30	0011 0000
49	31	0011 0001
50	32	0011 0010
51	33	0011 0011
52	34	0011 0100
53	35	0011 0101
54	36	0011 0110
55	37	0011 0111
56	38	0011 1000
57	39	0011 1001
58	3A	0011 1010
59	3B	0011 1011
60	3C	0011 1100
61	3D	0011 1101
62	3E	0011 1110
63	3F	0011 1111

10進	16進	2進
64	40	0100 0000
65	41	0100 0001
66	42	0100 0010
67	43	0100 0011
68	44	0100 0100
69	45	0100 0101
70	46	0100 0110
71	47	0100 0111
72	48	0100 1000
73	49	0100 1001
74	4A	0100 1010
75	4B	0100 1011
76	4C	0100 1100
77	4D	0100 1101
78	4E	0100 1110
79	4F	0100 1111
80	50	0101 0000
81	51	0101 0001
82	52	0101 0010
83	53	0101 0011
84	54	0101 0100
85	55	0101 0101
86	56	0101 0110
87	57	0101 0111
88	58	0101 1000
89	59	0101 1001
90	5A	0101 1010
91	5B	0101 1011
92	5C	0101 1100
93	5D	0101 1101
94	5E	0101 1110
95	5F	0101 1111

10進	16進	2進
96	60	0110 0000
97	61	0110 0001
98	62	0110 0010
99	63	0110 0011
100	64	0110 0100
101	65	0110 0101
102	66	0110 0110
103	67	0110 0111
104	68	0110 1000
105	69	0110 1001
106	6A	0110 1010
107	6B	0110 1011
108	6C	0110 1100
109	6D	0110 1101
110	6E	0110 1110
111	6F	0110 1111
112	70	0111 0000
113	71	0111 0001
114	72	0111 0010
115	73	0111 0011
116	74	0111 0100
117	75	0111 0101
118	76	0111 0110
119	77	0111 0111
120	78	0111 1000
121	79	0111 1001
122	7A	0111 1010
123	7B	0111 1011
124	7C	0111 1100
125	7D	0111 1101
126	7E	0111 1110
127	7F	0111 1111

## 追加ノート

- ・ 上記のテーブル以外でも、たとえば、144 ~ 159 (10進数) / 9nH / 10010000 ~ 10011111 (2進数) は、それぞれ(1 ~ 16)チャンネルごとのノートオンメッセージを示します。176 ~ 191 / BnH / 10110000 ~ 10111111 は、それぞれ(1 ~ 16)チャンネルごとのコントロールチェンジメッセージを示します。192 ~ 207 / CnH / 11000000 ~ 11001111 は、それぞれ(1 ~ 16)チャンネルごとのプログラムチェンジメッセージを示します。240 / FOH / 11110000 はシステムエクスクルーシブメッセージの始まりを示します。247 / F7H / 11110111 はシステムエクスクルーシブメッセージの終わりを示します。
- ・ aaH (16進数) / Oaaaaaaa (2進数) はデータのアドレスを示します。アドレスは、High、MidとLowがあります。
- ・ bbH / 0bbbbbbb はバイトカウントを示します。
- ・ ccH / 0ccccccc はチェックサムを示します。
- ・ ddH / 0ddddddd はデータ / 値を示します。

MIDI CHANNEL MESSAGE (1)

MIDI Events	Status byte		1st Data byte		2nd Data byte		MIDI受信 (各 PART の受信有無)			MIDI送信 (データ発生元)		PLAY		REC			
	Status	Data (HEX)	Parameter	Data (HEX)	Parameter	Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	Panel から録音			
Key Off	8nH	(n:Channel Number)	kk	Key no. (0 - 127)	vv	Velocity(0 - 127)			x		x		x	x			
Key On	9nH	(n:Channel Number)	kk	Key no. (0 - 127)	vv	Key On :vv=1 - 127 Key Off :vv=0			(Keyboard)		x		x				
Control Change	BnH		0 (00H)	Bank Select MSB	0 (00H) 64 (40H) 126 (7EH) 127 (7FH)	Normal SFX voice SFX kit Drum kit			x	(Voice)		x					
			1 (01H)	Modulation	0 - 127 (00H...7FH)	Data			( 全手弾きパート)	x		x			x		
			5 (05H)	Portamento Time	0 - 127 (00H...7FH)	Data				( 全手弾きパート)	x		x			x	
			6 (06H)	Data Entry MSB	0 - 127 (00H...7FH)	Data				( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x				
			7 (07H)	Main Volume	0 - 127 (00H...7FH)	Data				( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x				
			10 (0AH)	Panpot	0 - 127 (00H...7FH)	L64				( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x				
			11 (0BH)	Expression	0 - 127 (00H...7FH)	Data				( 全手弾きパート)	(Pedal)		x				
			32 (20H)	Bank Select LSB	0 - 127 (00H...7FH)	Data					x	(Voice)		x			
			38 (26H)	Data Entry LSB	0 - 127 (00H...7FH)	Data					( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x			x
			64 (40H)	Sustain(Damper)	0 - 127 (00H...7FH)	Data					( 全手弾きパート)	(Pedal)		x			
			65 (41H)	Portamento	0 - 127 (00H...7FH)	0...63, 64...127 (OFF, ON)					( 全手弾きパート)	x		x			x
			66 (42H)	Sostenuto	0 - 127 (00H...7FH)	0...63, 64...127 (OFF, ON)					( 全手弾きパート)	(Pedal)		x			
			67 (43H)	Soft Pedal	0 - 127 (00H...7FH)	0...63, 64...127 (OFF, ON)					( 全手弾きパート)	(Pedal)		x			
			71 (47H)	Harmonic Content	0 - 127 (00H...7FH)	-64...0...+63					( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x			
			72 (48H)	Release Time	0 - 127 (00H...7FH)	-64...0...+63					( 全手弾きパート)	x		x			x
			73 (49H)	Attack Time	0 - 127 (00H...7FH)	-64...0...+63					( 全手弾きパート)	x		x			x
			74 (4AH)	Brightness	0 - 127 (00H...7FH)	-64...0...+63					( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x			
			84 (54H)	Portamento Control	0 - 127 (00H...7FH)	Key no. (0 - 127)					x	x		x		x	x
			91 (5BH)	Effect1 Depth (Reverb Send Level)	0 - 127 (00H...7FH)	Data					( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x			
			93 (5DH)	Effect3 Depth (Chorus Send Level)	0 - 127 (00H...7FH)	Data					( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x			
			94 (5EH)	Effect4 Depth (Variation Send Level)	0 - 127 (00H...7FH)	Data					( 全手弾きパート)	x		x			x
96 (60H)	RPN Increment	-	-	データバイトは無視する				x	x		x		x	x			
97 (61H)	RPN Decrement	-	-	データバイトは無視する				x	x		x		x	x			
98 (62H)	NRPN LSB	0 - 127 (00H...7FH)	Data					x	x		x			x			
99 (63H)	NRPN MSB	0 - 127 (00H...7FH)	Data					x	x		x			x			
100 (64H)	RPN LSB	0 - 127 (00H...7FH)	Data					( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x						
101 (65H)	RPN MSB	0 - 127 (00H...7FH)	Data					( 全手弾きパート)	(Voice Setting)		x						
Mode Message	BnH	(n:Channel Number)	120 (78H)	All Sound Off	0 (00H)	Data			( 全手弾きパート)	x		x		x	x		
			121 (79H)	Reset All Controllers	0 (00H)	Data		x	x	x		x		x	x		
			123 (7BH)	All Note Off	0 (00H)	Data			( 全手弾きパート)	x		x		x	x		
			124 (7CH)	Omni Off	0 (00H)	Data			x	x	x	x	x	x	x	x	
			125 (7DH)	Omni On	0 (00H)	Data			x	x	x	x	x	x	x	x	
			126 (7EH)	Mono	0 - 16 (00H...10H)	Data			x	x	x	x	x	x	x	x	
127 (7FH)	Poly	0 (00H)	Data			x	x	x	x	x	x	x	x	x			
Program Change	CnH	(n:Channel Number)	pp (00H...7FH)	音色番号 (0 - 127)	-	-			x		(Voice)						
Channel After Touch	DnH	(n:Channel Number)	vv (00H...7FH)	Data	-	-			( 全手弾きパート)		x		x	x			
Polyphonic After Touch	AnH	(n:Channel Number)	kk (00H...7FH)	Key no. (0 - 127)	vv (00H...7FH)	Data		x	x		x		x	x			
Pitch Bend Change	EnH	(n:Channel Number)	cc (00H...7FH)	LSB	dd (00H...7FH)	MSB			( 全手弾きパート)		(Pedal)		x				
Realtime Message	F8H	MIDI Clock	-	-	-	-			x					x			
	FAH	Start	-	-	-	-								x			
	FBH	Continue	-	-	-	-			x					x			
	FCH	Stop	-	-	-	-								x			
	FEH	Active Sens	-	-	-	-								x			
	FFH	System Reset	-	-	-	-			x		x				x		

## MIDI CHANNEL MESSAGE (2)

N R P N ( ノンレジスタード・パラメーター・ナンバー ) 対応パラメーター

NRPN		Data Entry		Parameter	Data Range	MIDI 受信 ( 各 PART の受信有無 )			MIDI 送信 ( データ発生元 )		PLAY		REC
MSB	LSB	MSB	LSB			Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel ( 主な出力方法 )	Song	Midi	PLAY	REW
01H	08H	mmH	--	Vibrato Rate	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)			x	x	x			x
01H	09H	mmH	--	Vibrato Depth	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)			x	x	x			x
01H	0AH	mmH	--	Vibrato Delay	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)			x	x	x			x
01H	20H	mmH	--	Low Pass Filter Cutoff Frequency	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x			x
01H	21H	mmH	--	Low Pass Filter Resonance	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x			x
01H	30H	mmH	--	EQ BASS	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x			x
01H	31H	mmH	--	EQ TREBLE	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x			x
01H	34H	mmH	--	EQ BASS Frequency	mm : 04H-28H (32...2.0k[Hz])		x	x	x	x			x
01H	35H	mmH	--	EQ TREBLE Frequency	mm : 1CH-3AH (500...16.0k[Hz])		x	x	x	x			x
01H	63H	mmH	--	EG Attack Time	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x			x
01H	64H	mmH	--	EG Decay Time	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)			x	x	x			x
01H	66H	mmH	--	EG Release	mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x			x
14H	rrH	mmH	--	Drum Low Pass Filter Cutoff Frequency	rr: drum instrument note number mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x		x	x
15H	rrH	mmH	--	Drum Low Pass Filter Resonance	rr: drum instrument note number mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x		x	x
16H	rrH	mmH	--	Drum EG Attack Rate	rr: drum instrument note number mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x		x	x
17H	rrH	mmH	--	Drum EG Decay Rate	rr: drum instrument note number mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x		x	x
18H	rrH	mmH	--	Drum Pitch Coarse	rr: drum instrument note number mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x		x	x
19H	rrH	mmH	--	Drum Pitch Fine	rr: drum instrument note number mm : 00H-40H-7FH (-64...0...+63)		x	x	x	x		x	x
1AH	rrH	mmH	--	Drum Level	rr: drum instrument note number mm : 00H-7FH (0...127)		x	x	x	x		x	x
1CH	rrH	mmH	--	Drum Pan	rr: drum instrument note number mm : 00H, 01H-40H-7FH (RND, L63...C...R63)		x	x	x	x		x	x
1DH	rrH	mmH	--	Drum Reverb Send Level	rr: drum instrument note number mm : 00H-7FH (0...127)		x	x	x	x		x	x
1EH	rrH	mmH	--	Drum Chorus Send Level	rr: drum instrument note number mm : 00H-7FH (0...127)		x	x	x	x		x	x
1FH	rrH	mmH	--	Drum Variation Send Level	rr: drum instrument note number mm : 00H-7FH (0...127) (Variation Connection = SYSTEM の時) mm : 00H, 01H-7FH (OFF, ON) (Variation Connection = INSERTION の時)		x	x	x	x		x	x

NRPN MSB : 14H-1FH ( ドラム用 ) はそのパートが、ドラムモードのとき受信する。

Data Entry LSB 値は無視する。

R P N ( レジスタード・パラメーター・ナンバー ) 対応パラメーター

NRPN		Data Entry		Parameter	Data Range	MIDI 受信 ( 各 PART の受信有無 )			MIDI 送信 ( データ発生元 )		PLAY		REC
MSB	LSB	MSB	LSB			Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel ( 主な出力方法 )	Song	Midi	PLAY	REW
00H	00H	mmH	--	Pitch Bend Sensitivity	mm : 00H-18H (0...+24[semitones])			( 全手弾きパート )	( Other Setting )	x			
00H	01H	mmH	llH	Fine Tune	mm ll: 00H 00H -100[cent] ... mm ll: 40H 00H 0[cent] ... mm ll: 7FH 7FH 100[cent]			( 全手弾きパート )	( Voice Setting )	x			
00H	02H	mmH	--	Coarse Tune	mm : 28H-40H-58H (-24...0...+24[semitones])			( 全手弾きパート )	x	x			x
7FH	7FH	--	--	Null	-			( 全手弾きパート )	x	x		x	x

## MIDI PARAMETER CHANGE TABLE

Receive Parameter SysEx の設定が OFF のときには受信しない。

Transmit Parameter SysEx の設定が ON のときには送信しない。

MIDI Parameter Change table ( XG SYSTEM )

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	XG Default (H)	MIDI 受信 ( 各 PART の発音への効果の有無 )			MIDI 送信 ( データ発生元 )		PLAY		REC
						Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel ( 主な出力方法 )	Song	Midi	PLAY	REW
00	00	00	4	00-0F	MASTER TUNE	-102.4...0...+102.3[cent]							
		01		00-0F		1st bit3-0 bit15-12							
		02		00-0F		2nd bit3-0 bit11-8			x		x	x	x
		03		00-0F		3rd bit3-0 bit7-4							
						4th bit3-0 bit3-0							
		04	1	00-7F	MASTER VOLUME	0...127			x		x		x
		05	1	00-7F	MASTER ATTENUATOR	0...127		x	x	x	x	x	x
		06	1	28-58	TRANSPOSE	-24...0...+24[semitones]			x		x		x
		7D	1	N	DRUM SETUP RESET	N:Drum setup number			x		x		x
		7E	1	00	XG SYSTEM ON	00=XG system ON			x		x		x
		7F	1	00	ALL PARAMETER RESET	00=ON			x		x		x

TOTAL SIZE 07

ミディ  
MIDI データフォーマット

MIDI Parameter Change table (SYSTEM INFORMATION)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	MIDI受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI送信 (データ発生元)			PLAY		REC
					Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	Panel から録音
01	00	00...0D	Model Name 1 Model Name 14	32...127(ASCII CHARACTER) 32...127(ASCII CHARACTER)	-	-	-	x	x		x	x	x
		0E	1	NOT USED									
		0F	1	NOT USED									

TOTAL SIZE 10

Dump Request により、送信される。受信は行わない。

MIDI Parameter Change table (EFFECT1)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	XG Default (H)	MIDI受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI送信 (データ発生元)			PLAY		REC
						Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	Panel から録音
02	01	00	2	REVERB TYPE MSB REVERB TYPE LSB	Effect Parameter List 参照 #	01(=HALL1) 00				(Voice Setting)		x		
		02	1	REVERB PARAMETER 1	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		03	1	REVERB PARAMETER 2	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		04	1	REVERB PARAMETER 3	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		05	1	REVERB PARAMETER 4	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		06	1	REVERB PARAMETER 5	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		07	1	REVERB PARAMETER 6	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		08	1	REVERB PARAMETER 7	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		09	1	REVERB PARAMETER 8	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		0A	1	REVERB PARAMETER 9	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		0B	1	REVERB PARAMETER 10	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x		x
		0C	1	REVERB RETURN	- dB...0dB...+6dB(0...96...127)	40				x			x	x
		0D	1	REVERB PAN	L63...C...R63	40				x			x	x

TOTAL SIZE 0E

		02	01	10	1	00-7F	REVERB PARAMETER 11	Effect Parameter List 参照	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x
		11	1	00-7F	1	REVERB PARAMETER 12	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x	
		12	1	00-7F	1	REVERB PARAMETER 13	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x	
		13	1	00-7F	1	REVERB PARAMETER 14	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x	
		14	1	00-7F	1	REVERB PARAMETER 15	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x	
		15	1	00-7F	1	REVERB PARAMETER 16	#	Reverb Type に依存	( Reverb Type に依存)		x			x	

TOTAL SIZE 06

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	XG Default (H)	MIDI受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI送信 (データ発生元)			PLAY		REC
						Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	Panel から録音
02	01	20	2	CHORUS TYPE MSB CHORUS TYPE LSB	Effect Parameter List 参照 #	41(=CHORUS1) 00				(Voice Setting)		x		
		22	1	CHORUS PARAMETER 1	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		23	1	CHORUS PARAMETER 2	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		24	1	CHORUS PARAMETER 3	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		25	1	CHORUS PARAMETER 4	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		26	1	CHORUS PARAMETER 5	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		27	1	CHORUS PARAMETER 6	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		28	1	CHORUS PARAMETER 7	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		29	1	CHORUS PARAMETER 8	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		2A	1	CHORUS PARAMETER 9	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		2B	1	CHORUS PARAMETER 10	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x		x
		2C	1	CHORUS RETURN	- dB...0dB...+6dB(0...96...127)	40				x			x	x
		2D	1	CHORUS PAN	L63...C...R63	40				x			x	x
		2E	1	SEND CHORUS TO REVERB	- dB...0dB...+6dB(0...96...127)	00				x			x	x

TOTAL SIZE 0F

		02	01	30	1	00-7F	CHORUS PARAMETER 11	Effect Parameter List 参照	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x
		31	1	00-7F	1	CHORUS PARAMETER 12	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x	
		32	1	00-7F	1	CHORUS PARAMETER 13	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x	
		33	1	00-7F	1	CHORUS PARAMETER 14	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x	
		34	1	00-7F	1	CHORUS PARAMETER 15	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x	
		35	1	00-7F	1	CHORUS PARAMETER 16	#	Chorus Type に依存	( Chorus Type に依存)		x			x	

TOTAL SIZE 06

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	XG Default (H)	MIDI 受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI 送信 (データ発生源)		PLAY		REC	
						Song	Main Layer Left Layer	Keyboard	Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY		REW
02	01	40	2	00-7F VARIATION TYPE MSB 00-7F VARIATION TYPE LSB	Effect Parameter List 参照 "	05(=DELAY L.C.R) 00				x		x		x
		42	2	00-7F VARIATION PARAMETER 1 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 1 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		44	2	00-7F VARIATION PARAMETER 2 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 2 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		46	2	00-7F VARIATION PARAMETER 3 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 3 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		48	2	00-7F VARIATION PARAMETER 4 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 4 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		4A	2	00-7F VARIATION PARAMETER 5 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 5 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		4C	2	00-7F VARIATION PARAMETER 6 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 6 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		4E	2	00-7F VARIATION PARAMETER 7 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 7 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		50	2	00-7F VARIATION PARAMETER 8 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 8 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		52	2	00-7F VARIATION PARAMETER 9 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 9 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		54	2	00-7F VARIATION PARAMETER 10 MSB 00-7F VARIATION PARAMETER 10 LSB	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		56	1	00-7F VARIATION RETURN	- dB...0dB...+6dB(0...96...127)	40				x		x		x
		57	1	01-7F VARIATION PAN	L63...C...R63	40				x		x		x
		58	1	00-7F SEND VARIATION TO REVERB	- dB...0dB...+6dB(0...96...127)	00				x		x		x
		59	1	00-7F SEND VARIATION TO CHORUS	- dB...0dB...+6dB(0...96...127)	00				x		x		x
		5A	1	00-01 VARIATION CONNECTION	INSERTION, SYSTEM	00				x		x		x
		5B	1	00-7F VARIATION PART NUMBER	受信:Part1...16(0...15) 送信:Part1...16(0...15) AD(64) OFF(127)	7F				x		x		x
		5C	1	00-7F MW VARIATION CONTROL DEPTH	-64...0...+63	40				x		x		x
		5D	1	00-7F BEND VARIATION CONTROL DEPTH	-64...0...+63	40				x		x		x
		5E	1	00-7F CAT VARIATION CONTROL DEPTH	-64...0...+63	40				x		x		x
		5F	1	00-7F AC1 VARIATION CONTROL DEPTH	-64...0...+63	40				x		x		x
		60	1	00-7F AC2 VARIATION CONTROL DEPTH	-64...0...+63	40				x		x		x

TOTAL SIZE 21

02	01	70	1	00-7F VARIATION PARAMETER 11	Effect Parameter List 参照	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		71	1	00-7F VARIATION PARAMETER 12	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		72	1	00-7F VARIATION PARAMETER 13	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		73	1	00-7F VARIATION PARAMETER 14	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		74	1	00-7F VARIATION PARAMETER 15	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x
		75	1	00-7F VARIATION PARAMETER 16	"	Variation Type に依存	( Variation Type に依存)		x		x			x

TOTAL SIZE 06

MIDI Parameter Change table (EFFECT2)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	MIDI 受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI 送信 (データ発生元)			PLAY		REC				
					Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	Panel から録音				
03	n	00	2	00-7F	INSERTION EFFECT TYPE MSB												
				00-7F	INSERTION EFFECT TYPE LSB				(Voice Setting)		x						
		02	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 1		( Insertion Type に依存)		(Voice Setting)		x						
		03	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 2		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		04	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 3		( Insertion Type に依存)		(Voice Setting)		x						
		05	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 4		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		06	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 5		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		07	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 6		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		08	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 7		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		09	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 8		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		0A	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 9		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		0B	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 10		( Insertion Type に依存)		(Voice Setting)		x						
		0C	1	00-7F	INSERTION EFFECT PART NUMBER	受信: Part1...16(0...15) 送信: Part1...16(0...15) AD(64) OFF(127)				(Voice)		x					
		0D	1	00-7F	MW INSERTION CONTROL DEPTH	-64...0...+63				x		x					x
		0E	1	00-7F	BEND INSERTION CONTROL DEPTH	-64...0...+63				x		x					x
		0F	1	00-7F	CAT INSERTION CONTROL DEPTH	-64...0...+63				x		x					x
		10	1	00-7F	AC1 INSERTION CONTROL DEPTH	-64...0...+63				x		x					x
		11	1	00-7F	AC2 INSERTION CONTROL DEPTH	-64...0...+63				x		x					x

TOTAL SIZE 12

		20	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 11	Effect ParameterList 参照	( Insertion Type に依存)		x		x						x
		21	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 12		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		22	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 13		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		23	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 14		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		24	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 15		( Insertion Type に依存)		x		x						x
		25	1	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 16		( Insertion Type に依存)		(Voice Setting)		x						

TOTAL SIZE 6

		30	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 1 MSB	Effect ParameterList 参照	( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 1 LSB												
		32	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 2 MSB		( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 2 LSB												
		34	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 3 MSB		( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 3 LSB												
		36	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 4 MSB		( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 4 LSB												
		38	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 5 MSB		( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 5 LSB												
		3A	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 6 MSB		( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 6 LSB												
		3C	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 7 MSB		( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 7 LSB												
		3E	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 8 MSB		( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 8 LSB												
		40	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 9 MSB		( Insertion Type に依存)		x		x						x
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 9 LSB												
		42	2	00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 10 MSB		( Insertion Type に依存)		(Voice Setting)		x						
				00-7F	INSERTION EFFECT PARAMETER 10 LSB												

TOTAL SIZE 14

addressの2byte めをインサクションエフェクト番号とする。

n: insertion effect number

EFFECT2は XG System On でリセットされません。

MSB が不要な EFFECT TYPE 使用時は、アドレス 02 ~ 0B の PARAMETER を受信し、アドレス 30 ~ 42 の PARAMETER は受信しない。  
 MSB が必要な EFFECT TYPE 使用時は、アドレス 30 ~ 42 の PARAMETER を受信し、アドレス 02 ~ 0B の PARAMETER は受信しない。  
 EFFECT TYPE の情報を含むバルクの送信は、アドレス 02 ~ 0B の PARAMETER が必ず送信されるが、MSB が必要な EFFECT TYPE の場合は、バルク受信においてもアドレス 02 ~ 0B の PARAMETER を受信しない。

MIDI Parameter Change table (MULTI PART)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	XG Default (H)	MIDI 受信 (各PARTの発音への効果の有無)			MIDI 送信 (データ発生元)			PLAY		REC Panel から録音
						Song	Main Layer Left Layer	Keyboard	Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	
08	nn	00	1	00-20	NOT USED		x	x	x	x	x	x	x	x
		01	1	00-7F	BANK SELECT MSB	0...127			x	x	x			x
		02	1	00-7F	BANK SELECT LSB	0...127			x	x	x			x
		03	1	00-7F	PROGRAM NUMBER	1...128			x	x	x			x
		04	1	00-0F,7F	Rcv CHANNEL	1...16,OFF	Part No.		x	x	x			x
		05	1	00-01	MONO/POLY MODE	MONO, POLY	01		x	x	x			x
		06	1	00-02	SAME NOTE NUMBER KEY ON ASSIGN	SINGLE, MULTI, INST(for Drum)	01		x	x	x			x
		07	1	00-03	PART MODE	NORMAL, DRUM, DRUMS1...2	part10=02, other parts=00		x	x	(Drum Voice)			x
		08	1	28-58	NOTE SHIFT	-24...0...+24[semitones]	40		x	x				x
		09 0A	2	00-0F 00-0F	DETUNE	-12.8...0...+12.7[Hz] 1st bit3-0 bit7-4 2nd bit3-0 bit3-0	08 00		x	x				x
		0B	1	00-7F	VOLUME	0...127	64		x	x				x
		0C	1	00-7F	VELOCITY SENSE DEPTH	0...127	40		x	(Voice Setting)				x
		0D	1	00-7F	VELOCITY SENSE OFFSET	0...127	40		x	(Voice Setting)				x
		0E	1	00-7F	PAN	RND,L63...C...R63	40		x	x				x
		0F	1	00-7F	NOTE LIMIT LOW	C-2...G8	00		x	x				x
		10	1	00-7F	NOTE LIMIT HIGH	C-2...G8	7F		x	x				x
		11	1	00-7F	DRY LEVEL	0...127	7F		x	x				x
		12	1	00-7F	CHORUS SEND	0...127	00		x	x				x
		13	1	00-7F	REVERB SEND	0...127	28		x	x				x
		14	1	00-7F	VARIATION SEND	0...127	00		x	x				x
		15	1	00-7F	VIBRATO RATE	-64...0...+63	40		x	x				x
		16	1	00-7F	VIBRATO DEPTH	-64...0...+63	40		x	x				x
		17	1	00-7F	VIBRATO DELAY	-64...0...+63	40		x	x				x
		18	1	00-7F	FILTER CUTOFF FRE- QUENCY	-64...0...+63	40		x	x				x
		19	1	00-7F	FILTER RESONANCE	-64...0...+63	40		x	x				x
		1A	1	00-7F	EG ATTACK TIME	-64...0...+63	40		x	x				x
		1B	1	00-7F	EG DECAY TIME	-64...0...+63	40		x	x				x
		1C	1	00-7F	EG RELEASE TIME	-64...0...+63	40		x	x				x
		1D	1	28-58	MW PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40		x	x				x
		1E	1	00-7F	MW LOW PASS FILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40		x	x				x
		1F	1	00-7F	MW AMPLITUDE CONTROL	-100...0...+100[%]	40		x	x				x
		20	1	00-7F	MW LFO PMOD DEPTH	0...127	0A		x	x				x
		21	1	00-7F	MW LFO FMOD DEPTH	0...127	00		x	x				x
		22	1	00-7F	MW LFO AMOD DEPTH	0...127	00		x	x				x
		23	1	28-58	BEND PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	42		x	x				x
		24	1	00-7F	BEND LOW PASS FILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40		x	x				x
		25	1	00-7F	BEND AMPLITUDE CON- TROL	-100...0...+100[%]	40		x	x				x
		26	1	00-7F	BEND LFO PMOD DEPTH	0...127	00		x	x				x
		27	1	00-7F	BEND LFO FMOD DEPTH	0...127	00		x	x				x
		28	1	00-7F	BEND LFO AMOD DEPTH	0...127	00		x	x				x

TOTAL SIZE 29

		30	1	00-01	Rcv PITCH BEND	OFF, ON	01		x	x	x			x
		31	1	00-01	Rcv CH AFTER TOUCH(CAT)	OFF, ON	01		x	x	x			x
		32	1	00-01	Rcv PROGRAM CHANGE	OFF, ON	01		x	x	x			x
		33	1	00-01	Rcv CONTROL CHANGE	OFF, ON	01		x	x	x			x
		34	1	00-01	Rcv POLY AFTER TOUCH(PAT)	OFF, ON	01		x	x	x			x
		35	1	00-01	Rcv NOTE MESSAGE	OFF, ON	01		x	x	x			x
		36	1	00-01	Rcv RPN	OFF, ON	01		x	x	x			x
		37	1	00-01	Rcv NRPN	OFF, ON	XGmode=01, GMmode=00		x	x	x			x
		38	1	00-01	Rcv MODULATION	OFF, ON	01		x	x	x			x
		39	1	00-01	Rcv VOLUME	OFF, ON	01		x	x	x			x
		3A	1	00-01	Rcv PAN	OFF, ON	01		x	x	x			x
		3B	1	00-01	Rcv EXPRESSION	OFF, ON	01		x	x	x			x
		3C	1	00-01	Rcv HOLD1	OFF, ON	01		x	x	x			x
		3D	1	00-01	Rcv PORTAMENTO	OFF, ON	01		x	x	x			x
		3E	1	00-01	Rcv SOSTENUTO	OFF, ON	01		x	x	x			x
		3F	1	00-01	Rcv SOFT PEDAL	OFF, ON	01		x	x	x			x
		40	1	00-01	Rcv BANK SELECT	OFF, ON	01		x	x	x			x
		41	1	00-7F	SCALE TUNING C	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		42	1	00-7F	SCALE TUNING C#	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		43	1	00-7F	SCALE TUNING D	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		44	1	00-7F	SCALE TUNING D#	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		45	1	00-7F	SCALE TUNING E	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		46	1	00-7F	SCALE TUNING F	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		47	1	00-7F	SCALE TUNING F#	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		48	1	00-7F	SCALE TUNING G	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		49	1	00-7F	SCALE TUNING G#	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		4A	1	00-7F	SCALE TUNING A	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		4B	1	00-7F	SCALE TUNING A#	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		4C	1	00-7F	SCALE TUNING B	-63...0...+63[cent]	40		x	(Other Setting)				x
		4D	1	28-58	CAT PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40		x	x				x
		4E	1	00-7F	CAT LOWPASS FILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40		x	x				x
		4F	1	00-7F	CAT AMPLITUDE CON- TROL	-100...0...+100[%]	40		x	x				x
		50	1	00-7F	CAT LFO PMOD DEPTH	0...127	00		x	x				x
		51	1	00-7F	CAT LFO FMOD DEPTH	0...127	00		x	x				x
		52	1	00-7F	CAT LFO AMOD DEPTH	0...127	00		x	x				x
		53	1	28-58	PAT PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40		x	x	x			x
		54	1	00-7F	PAT LOWPASS FILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40		x	x	x			x

ミディ  
MIDI データフォーマット

	55	1	00-7F	PAT AMPLITUDE CONTROL	-100...0...+100[%]	40		x	x	x		x		x	x
	56	1	00-7F	PAT LFO PMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	57	1	00-7F	PAT LFO FMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	58	1	00-7F	PAT LFO AMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	59	1	00-5F	AC1 CONTROLLER NUMBER	0...95	10		x	x	x		x		x	x
	5A	1	28-58	AC1 PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40		x	x	x		x		x	x
	5B	1	00-7F	AC1 LOW PASSFILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40		x	x	x		x		x	x
	5C	1	00-7F	AC1 AMPLITUDE CONTROL	-100...0...+100[%]	40		x	x	x		x		x	x
	5D	1	00-7F	AC1 LFO PMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	5E	1	00-7F	AC1 LFO FMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	5F	1	00-7F	AC1 LFO AMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	60	1	00-5F	AC2 CONTROLLER NUMBER	0...95	11		x	x	x		x		x	x
	61	1	28-58	AC2 PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40		x	x	x		x		x	x
	62	1	00-7F	AC2 LOW PASSFILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40		x	x	x		x		x	x
	63	1	00-7F	AC2 AMPLITUDE CONTROL	-100...0...+100[%]	40		x	x	x		x		x	x
	64	1	00-7F	AC2 LFO PMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	65	1	00-7F	AC2 LFO FMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	66	1	00-7F	AC2 LFO AMOD DEPTH	0...127	00		x	x	x		x		x	x
	67	1	00-01	PORTAMENTO SWITCH	OFF, ON	00			x	x		x			x
	68	1	00-7F	PORTAMENTO TIME	0...127	00			x	x		x			x
	69	1	00-7F	PITCH EG INITIAL LEVEL	-64...0...+63	40		x	x	x		x		x	x
	6A	1	00-7F	PITCH EG ATTACK TIME	-64...0...+63	40		x	x	x		x		x	x
	6B	1	00-7F	PITCH EG RELEASE LEVEL	-64...0...+63	40		x	x	x		x		x	x
	6C	1	00-7F	PITCH EG RELEASE TIME	-64...0...+63	40		x	x	x		x		x	x
	6D	1	01-7F	VELOCITY LIMIT LOW	1...127	01		x	x	x		x		x	x
	6E	1	01-7F	VELOCITY LIMIT HIGH	1...127	7F		x	x	x		x		x	x

TOTAL SIZE 3F

	70	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	71	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	72	1	00-7F	EQ BASS GAIN	-12dB...+12dB	40			x	(Voice Setting)		x			
	73	1	00-7F	EQ TREBLE GAIN	-12dB...+12dB	40			x	(Voice Setting)		x			

TOTAL SIZE 04

	74	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	75	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	76	1	04-28	EQ BASS FREQUENCY	32...2.0k[Hz]	0C			x	(Voice Setting)		x			
	77	1	1C-3A	EQ TREBLE FREQUENCY	500...16.0k[Hz]	36			x	(Voice Setting)		x			
	78	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	79	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7A	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7B	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7C	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7D	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7E	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7F	1		NOT USED		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

TOTAL SIZE 0C

nn = PART NUMBER

DRUM PART の場合、以下のパラメーターは効果がわからない。

- ・ BANK SELECT LSB
- ・ MONO/POLY MODE
- ・ SCALE TUNING
- ・ PORTAMENTO
- ・ PITCH EG
- ・ FILTER MODULATION DEPTH (FMOD DEPTH)
- ・ AMPLITUDE MODULATION DEPTH (AMOD DEPTH)



MIDI Parameter Change table (DRUM SETUP)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	XG Default (H)	MIDI 受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI 送信 (データ発生元)			PLAY		REC	
						Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard	Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	Panel から録音	
3n	rr	00	1	00-7F	PITCH COARSE	-64...0...+63	40		x	x		x		x	x
		01	1	00-7F	PITCH FINE	-64...0...+63[cent]	40		x	x		x		x	x
		02	1	00-7F	LEVEL	0...127			x	x		x		x	x
		03	1	00-7F	ALTERNATE GROUP	OFF, 1...127			x	x		x		x	x
		04	1	00-7F	PAN	RND, L63...C...R63			x	x		x		x	x
		05	1	00-7F	REVERB SEND	0...127			x	x		x		x	x
		06	1	00-7F	CHORUS SEND	0...127			x	x		x		x	x
		07	1	00-7F	VARIATION SEND	0...127			x	x		x		x	x
		08	1	00-01	KEY ASSIGN	SINGLE, MULTI	00		x	x		x		x	x
		09	1	00-01	Rcv NOTE OFF	OFF_ON			x	x		x		x	x
		0A	1	00-01	Rcv NOTE ON	OFF_ON	01		x	x		x		x	x
		0B	1	00-7F	LOW PASS FILTER CUTOFF FREQUENCY	-64...0...+63	40		x	x		x		x	x
		0C	1	00-7F	LOW PASS FILTER RESONANCE	-64...0...+63	40		x	x		x		x	x
		0D	1	00-7F	EG ATTACK RATE	-64...0...+63	40		x	x		x		x	x
		0E	1	00-7F	EG DECAY1 RATE	-64...0...+63	40		x	x		x		x	x
		0F	1	00-7F	EG DECAY2 RATE	-64...0...+63	40		x	x		x		x	x

TOTAL SIZE 10

		20	1	00-7F	EQ BASS GAIN	-12...+12[dB]	40		x	x		x		x	x
		21	1	00-7F	EQ TREBLE GAIN	-12...+12[dB]	40		x	x		x		x	x
		22	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		23	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		24	1	04-2B	EQ BASS FREQUENCY	32...2.0k[Hz]	0C		x	x		x		x	x
		25	1	1C-3A	EQ TREBLE FREQUENCY	500...16.0k[Hz]	36		x	x		x		x	x
		26	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		27	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		28	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		29	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		2A	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		2B	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		2C	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-
		2D	1		NOT USED		-	-	-	-		-	-	-	-

TOTAL SIZE 0E

n:Drum Setup Number (0-1)

rr:note number(0D-5B)

全ての Drum Setup を以下の場合に初期化する。

XG SYSTEM ON 受信

GM SYSTEM ON 受信

DRUM SETUP RESET 受信 (XG mode 時)



Drum Setup をアサインされているパートのプログラムチェンジを受信すると、アサインされている Drum Setup は初期化される。複数のパートが同じ Drum Setup をアサインされている場合、Drum Setup パラメーターの変更 (プログラムチェンジを含む) は、アサインされているすべてのパートに反映する。

System Exclusive Messages (1)

Receive Parameter SysEx の設定が OFF のときには受信しない。

Transmit Parameter SysEx の設定が ON のときには送信しない。

システムエクスクルーシブメッセージ (ユニバーサルリアルタイムメッセージ)

MIDI Event	データフォーマット	MIDI 受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI 受信 (パネルへの効果)	MIDI 送信 (データ発生元)			PLAY		REC
		Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard		Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	Panel から録音
Master Volume	F0 7F XN 04 01 SS TT F7										
	11110000	F0 = Exclusive status									
	01111111	7F = Universal Real Time									
	0xxxxnnn	XN = When N is received N=0-F, whichever is received. X=ignored									
	00000100	04 = Sub-ID #1=Device Control Message	x		x	x		x		x	x
	00000001	01 = Sub-ID #2=Master Volume									
	0sssssss	SS = Volume LSB									
0ttttttt	TT = Volume MSB										
11110111	F7 = End of Exclusive										

システムエクスクルーシブメッセージ (ユニバーサルノン・リアルタイムメッセージ)

MIDI Event	データフォーマット	MIDI 受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI 受信 (パネルへの効果)	MIDI 送信 (データ発生元)			PLAY		REC
		Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard		Panel (主な出力方法)	Song	Midi	PLAY	REW	Panel から録音
GM1 System On	F0 7E XN 09 01 F7										
	11110000	F0 = Exclusive status									
	01111110	7E = Universal Non-Real Time									
	0xxxxnnn	XN = When N is received N=0-F, whichever is received. X=ignored									
	00001001	09 = Sub-ID #1=General MIDI Message	x		x	(Voice Setting Reverb Type Chorus Type)		x		x	
	00000001	01 = Sub-ID #2=General MIDI On									
11110111	F7 = End of Exclusive										

## System Exclusive Messages (2)

Receive Parameter SysEx の設定が OFF のときには受信しない。  
Transmit Parameter SysEx の設定が ON のときには送信しない。

システムエクスクルーシブメッセージ ( パネル音色関連 )

MIDI Event	データフォーマット	MIDI 受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI 受信 (パネルへの効果)	MIDI 送信 (データ発生源)		
		Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard		Panel (主な出力方法)	Song	Midi
String Resonance Depth	F0 43 73 01 50 11 0n 02 dd F7							
	11110000 F0 = Exclusive status							
	01000011 43 = YAMAHA ID							
	01110011 73 = Clavinova ID							
	00000001 01 = Model ID (Clavinova common ID)							
	01010000 50 = SubID			*	(Other Setting)	(Other Setting)		*
	00010001 11 = SubID							
	0000nnnn 0n = Channel (00 - 0F)							
	00000010 02 = SubID(String Resonance Depth)							
	0ddddd dd = Depth(00 - 48)							
11110111 F7 = End of Exclusive								
Sustain Sample Depth	F0 43 73 01 50 11 0n 03 dd F7							
	11110000 F0 = Exclusive status							
	01000011 43 = YAMAHA ID							
	01110011 73 = Clavinova ID							
	00000001 01 = Model ID (Clavinova common ID)							
	01010000 50 = SubID			*	(Other Setting)	(Other Setting)		*
	00010001 11 = SubID							
	0000nnnn 0n = Channel (00 - 0F)							
	00000011 03 = SubID(Sustain Sample Depth)							
	0ddddd dd = Depth(00 - 48)							
11110111 F7 = End of Exclusive								
Key Off Sampling Depth	F0 43 73 01 50 11 0n 04 dd F7							
	11110000 F0 = Exclusive status							
	01000011 43 = YAMAHA ID							
	01110011 73 = Clavinova ID							
	00000001 01 = Model ID (Clavinova common ID)							
	01010000 50 = SubID			*	(Other Setting)	(Other Setting)		*
	00010001 11 = SubID							
	0000nnnn 0n = Channel (00 - 0F)							
	00000100 04 = SubID(Key Off Sampling Depth)							
	0ddddd dd = Depth(00 - 50)							
11110111 F7 = End of Exclusive								
Soft Pedal Depth	F0 43 73 01 50 11 0n 05 dd F7							
	11110000 F0 = Exclusive status							
	01000011 43 = YAMAHA ID							
	01110011 73 = Clavinova ID							
	00000001 01 = Model ID (Clavinova common ID)							
	01010000 50 = SubID			*	(Other Setting)	(Other Setting)		*
	00010001 11 = SubID							
	0000nnnn 0n = Channel (00 - 0F)							
	00000101 05 = SubID(Soft Pedal Depth)							
	0ddddd dd = Depth(00 - 7F)							
11110111 F7 = End of Exclusive								

各 Depth 値のリセット値は 40H= 音色パラメーターとする

システムエクスクルーシブメッセージ ( その他 )

MIDI Event	データフォーマット	MIDI 受信 (各 PART の発音への効果の有無)			MIDI 受信 (パネルへの効果)	MIDI 送信 (データ発生源)		
		Song	Main Layer Left Left-Layer	Keyboard		Panel (主な出力方法)	Song	Midi
MIDI Master Tuning	F0 43 1n 27 30 00 00 mm ll cc F7							
	11110000 F0 = Exclusive status							
	01000011 43 = YAMAHA ID							
	0001nnnn 1n = always 0(when transmit), n=0-F(when receive)							
	00100111 27 = Model ID of TG100							
	00110000 30 = Address High							
	00000000 00 = Address Mid					(Other Setting)		
	00000000 00 = Address Low							
	0000mmmm 0m = Master Tune MSB							
	0000llll 0l = Master Tune LSB							
0ccccccc cc = don't care								
11110111 F7 = End of Exclusive								

ファンクション		送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	電源 ON時 設定可能	1 ~ 16チャンネル 1 ~ 16チャンネル	1 ~ 16チャンネル 1 ~ 16チャンネル	
モード	電源 ON時 メッセージ 代用	モード 3 × *****	モード 3 × ×	
ノートナンバー	音域	0 ~ 127 *****	0 ~ 127 0 ~ 127	
ベロシティ	ノートオン ノートオフ	9nH, v= 1 ~ 127 × 8nH, v=0	9nHv= 1 ~ 127 ×	
アフタータッチ	キー別 チャンネル別	× ×	×	
ピッチベンダー		×	0 ~ 24 セミ	
コントロール チェンジ	0, 32 1 5 7, 10, 11 6, 38 64, 66, 67 65 71, 74 72, 73 84 91, 93 94 96 - 97  98 - 99 100 - 101 120	× ×  × × × × × × × × ×		バンクセレクト モジュレーション ポルタメントタイム  データエントリー  ポルタメント サウンドコントローラー サウンドコントローラー ポルタメントコントロール エフェクトデプス エフェクトデプス RPN インクリメント、 デクリメント NRPN LSB,MSB RPN LSB,MSB オールサウンドオフ
プログラム チェンジ	設定可能範囲	0 ~ 127 *****	0 ~ 127	
システムエクスクルーシブ				
システム	ソングポジション ソングセレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアルタイム	クロック コマンド		×	
Aux メッセージ	ローカルオン/オフ オールノートオフ アクティブセンシング リセット	× × ×	×  ×	
備考				

モード 1:オムニオン、ポリ  
モード 3:オムニオフ、ポリ

モード 2:オムニオン、モノ  
モード 4:オムニオフ、モノ

:あり  
×:なし

# 仕様

項目	PF-500
鍵盤	88 鍵 (A-1 ~ C7)
音源	AWM ダイナミックステレオサンプリング
最大同時発音数	128
音色数	手弾き用パネル音色: 38、X G <sup>エックスジー</sup> 音色: 480+12 ドラムキット
効果	リバーブ、コーラス、プリリアンス、バリエーションエフェクト、インサーションエフェクト × 3
コントロール	デュアル、スプリット
画面	液晶画面
録音 / 再生	16トラック録音 / 再生、テンポ調節
ペダル	ダンパー、ソステヌート、ソフト
デモ	音色デモ 16 曲、内蔵 (プリセットソング) 50 曲
付属端子	MIDI <sup>ミディ</sup> 端子 (IN/OUT/THRU)、PHONES <sup>フォンズ</sup> (ヘッドフォン) 端子 × 2、AUX IN <sup>イン</sup> 端子、AUX OUT <sup>アウト</sup> (L/L+R,R) 端子、AUX OUT <sup>アウト</sup> (LEVEL FIXED) (L,R) 端子、TO HOST <sup>トゥーホスト</sup> 端子、PEDAL <sup>ペダル</sup> 端子、USB 端子、AUX PEDAL <sup>ペダル</sup> 端子
メインアンプ	30W × 2
スピーカー	16cm × 2、5cm × 2
定格電源	100V
消費電力	60W
寸法 (間口 × 奥行き × 高さ) (譜面立て、ペダルユニットを除く) [ ]内はスタンドを取り付けた場合	1430mm × 507mm × 145mm [ 1430mm × 507mm × 762mm ]
質量 (譜面立て、ペダルユニットを除く) [ ]内はスタンドを取り付けた場合	30kg [ 42kg ]
付属品	イス、ペダルユニット、スタンド、譜面立て、ダストカバー、ピアノで弾く名曲 50 選 (楽譜集)、取扱説明書 (本書)、保証書

・仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

# スタンドの取り付け方

PF-500 は、スタンドを取り付けなくてもご使用いただけます。

PF-500にスタンドを取り付ける場合は、この手順に従って取り付けてください。

部品をまちがえたり、向きをまちがえないように注意して、手順どおりに組み立ててください。

組み立ては、必ず2人以上で行なってください。

ネジは付属の指定サイズ以外のもは使用しないでください。サイズの違うネジを使用すると、製品の破損や故障の原因になることがあります。

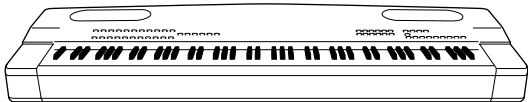
ネジは各ユニット固定後、ゆるみがないようきつく締め直してください。

解体するときは、組み立てと逆の手順で行なってください。

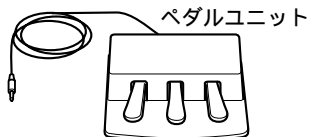
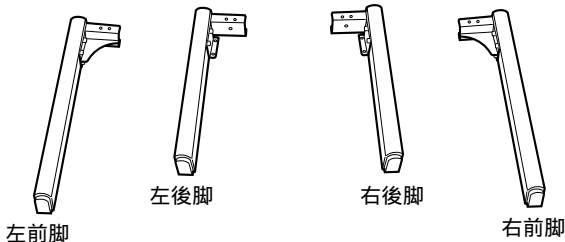
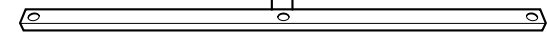
付属のレンチを使用します。



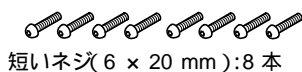
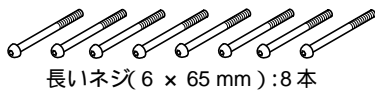
本体



下記の部品を取り出します。

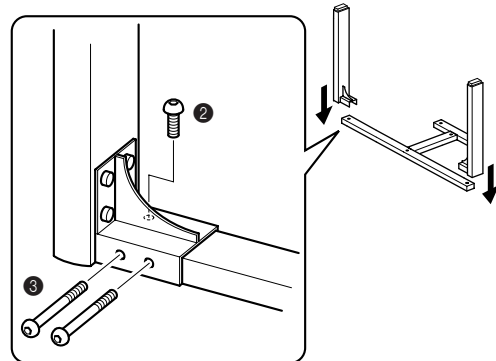
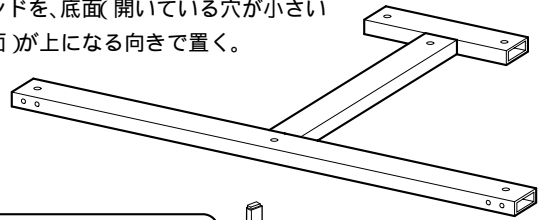


ネジセット



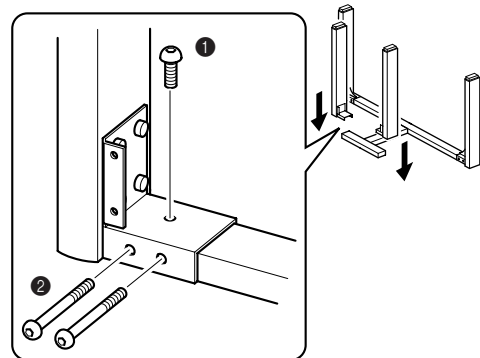
## 1. 左右の前脚を固定します。

- ① スタンドを、底面(開いている穴が小さい方の面)が上になる向きで置く。



- ② 右前脚のスタンド底面側を短いネジで固定する。
- ③ 右前脚のスタンド前面側を長いネジ2本で固定する。
- ④ 左前脚も同様に固定する。

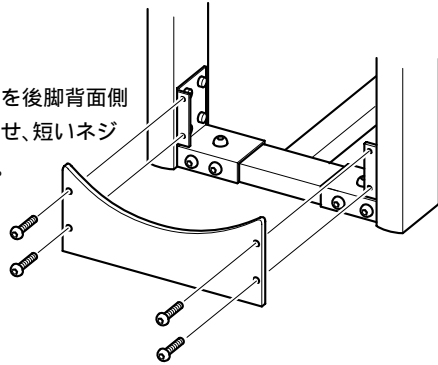
## 2. 左右の後脚を固定します。



- ① 左後脚のスタンド底面側を短いネジで固定する。
- ② 左後脚のスタンド背面側を長いネジ2本で固定する。
- ③ 右後脚も同様に固定する。

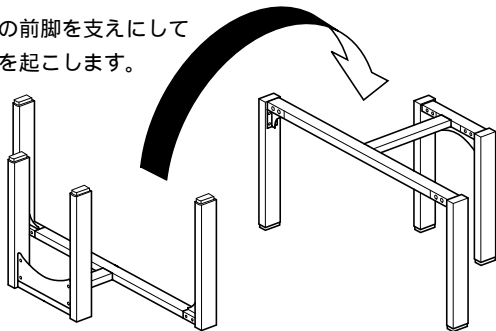
### 3. プレートを固定します。

プレートのネジ穴を後脚背面側の金具の穴に合わせ、短いネジ4本で固定します。



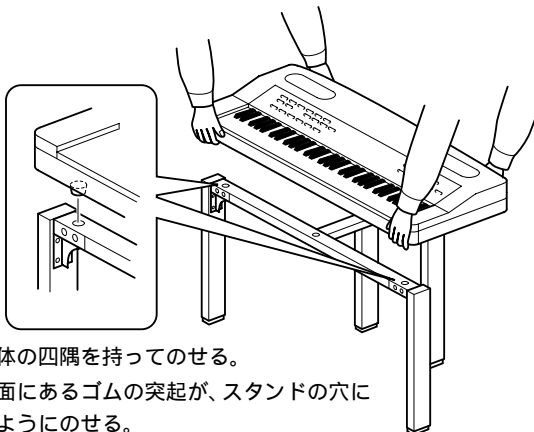
### 4. スタンドを起こします。

左右の前脚を支えにして本体を起こします。



指をはさんだりしないよう、十分ご注意ください。

### 5. スタンドに本体をのせます。



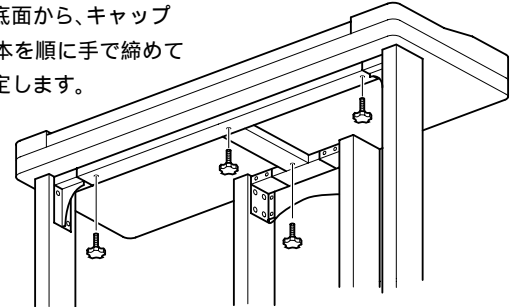
必ず本体の四隅を持つてのせる。  
本体底面にあるゴムの突起が、スタンドの穴にはまるようにのせる。

指をはさんだりしないよう、十分ご注意ください。

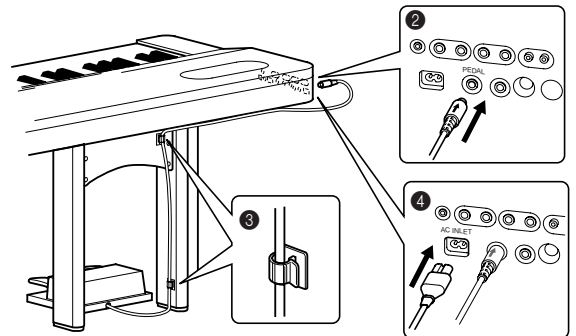
指定した位置以外を持たないでください。

### 6. 本体を固定します。

スタンド底面から、キャップボルト4本を順に手で締めて本体を固定します。



### 7. ペダルユニットと電源コードを取り付けます。



- ① ペダルユニットを後脚の手前に置く。
- ② ペダルコードのプラグを、本体左側面にある [PEDAL] 端子に、矢印が上になる向きで差し込む。
- ③ コードホルダーを図の位置に貼り付け、ペダルコードを固定する。
- ④ 電源コードのプラグを、本体側面にある AC INLET に差し込む。

電源コードも、コードホルダーで固定することができます。

#### 組み立て後、必ず以下の点をチェックしてください。

- ・ 部品が余っていませんか？  
組み立て手順を再確認してください。
- ・ 部屋のドアなどが PF-500 にあたりませんか？  
PF-500 を移動してください。
- ・ PF-500 がぐらぐらしませんか？  
ネジを確実に締めてください。
- ・ ペダルコード、電源コードのプラグが、確実に本体に差し込まれていますか？  
確認してください。
- ・ 使用中に本体がきしむ、横ゆれする、ぐらぐらするなどの症状がでたら、組み立て図に従って各部のネジを締め直してください。

# 用語集

以下の用語は、本文ページの欄外に用語として説明しているものです。

以下に掲載されていない用語については、目次または索引から検索し、該当する本文の説明をご覧ください。

B [Bar]:バー 小節.....	26	T [TimeSignature]:タイムシグネチャー 拍子記号.....	72
C CONTRAST:コントラスト 明るさ、明暗.....	19	TRANSPOSE:トランスポーズ 移調する.....	85
[Completed]:コンプリーテッド 完了.....	49	V VOICE:ボイス 声、音.....	30
D [Detune]:デチューン チューニングをずらす.....	74	い 移調 曲全体の音量を上げたり下げたりしてキー(調)を 変えること.....	85
E [Execute?]:エクセキュート? 実行しますか?.....	49	お 音色配列フォーマット 音色を指定する番号の付け方の種類.....	54
[Executing]:エクセキューティング 実行中.....	49	か カレント 現在の.....	47
L [Layer]:レイヤー 重ね.....	73	き 基本画面 電源を入れた直後の画面のことで、音色を選択する 画面のことです.....	27
M MASTER VOLUME:マスターボリューム 全体の音量.....	20	基本設定 本書では、初めて電源を入れたときの設定 (工場出荷時の設定)のことを「基本設定」と 呼びます.....	33
P [Pan]:パン 左右に動かす.....	74	キャラクターコード 文字の種類.....	47
POWER:パワー 電源.....	19	し シンクロ 同時の、同時に起こる.....	28
Q [Quantize]:クオンタイズ 音符のタイミングを補正する機能.....	69	シーケンスフォーマット 演奏データの記録方式の種類.....	54
R [Rotor]:ローター 電動機などの回転子.....	76	弱起の曲 小節の途中から始まる曲.....	70
S [Scale]:スケール 音階.....	85	す スプリット 分ける.....	36
SONG:ソング PF-500では演奏データを総称して 「ソング(SONG)」と呼びます。 デモ曲やピアノ曲もソングです.....	26	せ セーブ 保存する.....	47
[StringResonance]:ストリングレゾナンス 弦共鳴音.....	86	て デュアル 2つの.....	34
S [Sure?]:シュア? いいですか?.....	49	デリート 削除する.....	47

- ふ ファイル  
あるデータのまとまりを1つの単位として保存したもの。曲データを曲番号単位で曲ファイルと言います。..... 47
- プリセット  
あらかじめセットされた..... 47
- め メモリー  
PF-500 内部の、データを保存したり作業したりする場所のこと。..... 47
- も モード  
ある機能を実行できる状態を意味する。..... 24
- り リネーム  
名前を付け替える..... 47
- る 「録音」と「記録」  
カセットテープに録音するのと PF-500 の録音機能を使って録音(記録)するのでは、録音されるデータの形式が異なります。カセットテープでは音そのものが「録音」されますが、PF-500 の録音機能では音そのものではなく、「どの音をどのタイミングで弾き、音色はこれで、テンポはいくつで...」という情報が「記録」されます。再生の際は記録された情報どおりに「音源」部が鳴ります。PF-500 の録音機能を使った「録音」は、本来「記録」というべきですが、広義に捉えて、本書では一般的に理解しやすい「録音」という言葉を使います。ただし、特に区別してご理解いただきたい場合は、「記録」という場合もあります。..... 39



# 索引

本文中に出てくる用語に加えて、広く関連する用語から検索することができます。

「\*」印はそのページの欄外に説明があることを示しています。

## 数字

2つの音色で分けて弾く スプリット .....	36
2つの音色の組み合わせ例 .....	104
2つの音色を混ぜて弾く デュアル .....	34
2つの音色を混ぜる .....	34
3つめ以降のトラック エキストラトラックス .....	44

## A

AUX IN 端子 .....	55
AUX OUT ( LEVEL FIXED ) 端子 .....	56
AUX OUT 端子 .....	56
AUX PEDAL 端子 .....	56

## B

BRILLIANCE .....	32
------------------	----

## C

CHORUS .....	33
CONTRAST .....	19

## D

DEMO .....	24
DOC ( Disk Orchestra Collection ) フォーマット .....	98
DOWN ( TEMPO )( ピアノ 50 曲 ) .....	27
DOWN ( TEMPO )( メトロノーム ) .....	38

## E

EFFECT 音に変化を付ける .....	32
ESEQ フォーマット .....	97
EXIT .....	23
EXTRA TRACKS .....	44

## F

FILE .....	47
------------	----

## G

GM システムレベル 1 .....	98
--------------------	----

## H

HOST SELECT スイッチ .....	56
------------------------	----

## I

IN/OUT/THRU ( MIDI ) 端子 .....	56, 60
-------------------------------	--------

## L

LCD 画面 .....	23
--------------	----

## M

MASTER VOLUME .....	20
---------------------	----

METRONOME .....	38
METRONOME SETTING .....	72
MIDI SETTING .....	80
MIDI インプリメンテーションチャート .....	131
MIDI ケーブル .....	60*
MIDI 接続 ( パソコン接続 ) .....	60
MIDI 端子 .....	56, 60
MIDI データフォーマット .....	121 ~ 130
MIDI ドライバー .....	58
MIDI に関する詳細設定 .....	80

## N

NewSong .....	39
---------------	----

## O

OTHER SETTING .....	84
---------------------	----

## P

PHONES 端子 .....	20
POWER .....	19

## R

REC .....	40
REVERB .....	33

## S

SMF ( スタンダード MIDI ファイル ) フォーマット .....	97
SONG BALANCE .....	46
SONG SELECT ( ピアノ 50 曲 ) .....	26
SONG SELECT ( 録音した曲 ) .....	52
SONG SELECT ( 録音 ) .....	39
SONG SETTING .....	69
SONG [ START / STOP ] ( ピアノ 50 曲 ) .....	26
SONG [ START / STOP ] ( 録音した曲 ) .....	53
SONG [ START / STOP ] ( 録音 ) .....	40
SPLIT .....	37
START / STOP ( METRONOME ) .....	38

## T

TEMPO ( ピアノ 50 曲 ) .....	27
TEMPO ( メトロノーム ) .....	38
TEMPO ( 録音した曲 ) .....	53
TO HOST 端子 .....	56, 58
TOP ( ピアノ 50 曲 ) .....	27
TOP ( 録音した曲 ) .....	53
TOP ( 録音 ) .....	40
TRACK1、TRACK2 ( ピアノ 50 曲 ) .....	28
TRACK1 ( 録音 ) .....	39, 41, 42
TRACK2 ( 録音 ) .....	43

## U

UP (TEMPO)(ピアノ 50 曲).....	27
UP (TEMPO)(メトロノーム).....	38
USB 接続 (パソコン接続).....	61
USB 端子.....	61
USB ドライバー.....	61

## V

VOICE 音色.....	30
VOICE SETTING.....	73

## X

XG エフェクトタイプ一覧.....	111
XG エフェクトデータアサインテーブル.....	119 ~ 120
XG エフェクトパラメーター一覧.....	112 ~ 118
XG 音色一覧.....	105 ~ 108
XG ドラムキット一覧.....	109
XG フォーマット.....	98

## あ

アザー セットアップ.....	84
アップ (テンポ)(ピアノ 50 曲).....	27
アップ (テンポ)(メトロノーム).....	38
アフターサービス 保証とアフターサービス.....	143
安全上のご注意.....	11

## い

一覧表 (XG エフェクトタイプ) XG エフェクトタイプ一覧 111	
一覧表 (XG エフェクトデータアサインテーブル) XG エフェクトデータアサインテーブル.....	119
一覧表 (XG エフェクトパラメーター) XG エフェクトパラメーター一覧.....	112
一覧表 (XG 音色) XG 音色一覧.....	105
一覧表 (XG ドラムキット) XG ドラムキット一覧.....	109
一覧表 (音色) パネル音色のご紹介.....	102
一覧表 (基本設定) 基本設定一覧.....	99
一覧表 (詳細設定) 設定項目一覧.....	64
一覧表 (デモ曲) デモ曲一覧.....	24
一覧表 (デュアルとスプリット) 2 つの音色の組み合わせ例.....	104
一覧表 (メッセージ) メッセージ一覧.....	89

## え

エキストラトラック.....	44
エキストラトラック 3 つめ以降のトラック.....	44
エグジット.....	23
エフェクト 音に変化を付ける.....	32

## お

オーディオ接続.....	55
音に残響を付ける リバープ.....	33
音に広がり感を付ける コーラス.....	33
音に変化を付ける.....	32

音の明るさを調節する プリリアンス.....	32
音の高さの微調整.....	84
音色一覧 パネル音色のご紹介.....	102
音色効果 音に変化を付ける.....	32
音色に関する詳細設定.....	73
音律の選択.....	85
音量調節.....	20
音量バランス ソングバランス.....	46

## か

外部ペダルの機能設定.....	79
楽譜立て 譜面立て.....	18
片手練習 (ピアノ 50 曲).....	28
画面.....	23
画面の明るさ コントラスト.....	19
カレントソング.....	47
カレントメモリー.....	47

## き

キーオフサンプリング.....	16
キータッチ タッチ感度の選択.....	84
基本設定.....	32*
基本設定一覧.....	99 ~ 101
基本設定に戻す.....	88
キャラクターコード.....	51
曲単位で繰り返し再生.....	71
曲データの種類 (再生).....	54
曲の保存.....	47
曲の保存 (保存用メモリー).....	49
曲の録音 / 再生に関する詳細設定.....	69
曲名変更.....	51
記録 (演奏の).....	39

## く

繰り返し再生 (曲単位) 曲単位で繰り返し再生.....	71
繰り返し再生 (範囲指定して) 範囲指定して繰り返し再生.....	70

## け

鍵域を左右に分けて弾く.....	36
鍵盤タッチ タッチ感度の選択.....	84

## こ

コーラス.....	33
故障かな?と思ったら.....	96
ご使用前の準備.....	18
コントラスト.....	19
コンピューター パーソナルコンピューター.....	57
コンピューター端子 TO HOST 端子.....	56, 58

## さ

再生 (デモ曲).....	25
再生 (ピアノ 50 曲).....	26
再生 (録音した曲).....	53

サウンドボードリバープ	33
サステインサンプリング	86
残響 リバープ	33

## し

仕様	132
詳細設定	64
詳細設定 (MIDI) MIDI に関する詳細設定	80
詳細設定 (音色) 音色に関する詳細設定	73
詳細設定 (その他) その他の詳細設定	84
詳細設定 (メトロノーム)	
メトロノームに関する詳細設定	72
詳細設定 (曲の録音 / 再生)	
曲の録音 / 再生に関する詳細設定	69
使用前の準備 ご使用前の準備	18
初期設定 基本設定 *	32
シリアル接続 (パソコン接続)	58
シンクロスタート (ピアノ 50 曲)	28
シンクロスタート (録音した曲)	53

## す

スタート/ストップ機能のペダルへの割り当て	66
スタート/ストップ (メトロノーム)	38
スタンド (取り付け方)	133
ステレオサンプリング	16
ストップ (録音)	40
ストップ (ピアノ 50 曲)	27
ストップ (録音した曲の再生)	53
ストリングレゾナンス	86
スピーカー接続 オーディオ接続	55
スプリット 鍵域を左右に分けて弾く	36
スプリットの詳細設定 音色に関する詳細設定	73
スプリットポイント	37
スプリットを使った録音	46

## せ

設定項目一覧 (詳細設定)	64 ~ 66
選曲 (デモ曲)	24
選曲 (ピアノ 50 曲)	26
選曲 (録音した曲)	52

## そ

ソステヌートペダル まん中のペダル	31
その他の詳細設定	84
ソフトペダル 左のペダル	31
ソングスタート/ストップ (ピアノ 50 曲)	26
ソングスタート/ストップ (録音した曲の再生)	53
ソングスタート/ストップ (録音)	40
ソングセッティング	69
ソングセレクト (録音)	39
ソングセレクト (ピアノ 50 曲)	26
ソングセレクト (録音した曲)	52
ソングバランス	46

## た

ダイナミックサンプリング	16
ダウン (テンポ) (ピアノ 50 曲)	27
ダウン (テンポ) (メトロノーム)	38
タッチ感度の選択	84
他の楽器と接続する	55
端子 (AUX IN) AUX IN 端子	55
端子 (AUX OUT) AUX OUT 端子	56
端子 (AUX PEDAL) AUX PEDAL 端子	56
端子 (MIDI IN/OUT/THRU)	
IN/OUT/THRU (MIDI) 端子	56, 60
端子 (PHONES) PHONES 端子	20
端子 (TO HOST) TO HOST 端子	56, 58
端子 (USB) USB 端子	61
端子 (コンピューター) TO HOST 端子	56, 58
ダンパーペダル 右のペダル	31

## ち

チューニング 音の高さの微調整	84
調律法 音律の選択	85

## て

ディスプレイ 画面	23
データの互換性 (録音したデータ)	97
データの種類 (再生できる)	54
テープ録音 オーディオ接続	56
デモ演奏 デモ曲	24
デモ曲	24
デモ曲一覧	24
デュアル 2 つの音色を混ぜて弾く	34
デュアルの詳細設定 音色に関する詳細設定	73
デュアルを使った録音	46
電源	19
電源 OFF 時に保存する項目	88
テンポ調節 (メトロノーム)	38
テンポ調節 (ピアノ 50 曲)	27
テンポ調節 (録音した曲)	53

## と

トゥーホスト	56, 58
トラック 1、トラック 2 (ピアノ 50 曲)	28
トラック 1 (録音)	39, 41, 42
トラック 2 (録音)	43
トラックの再生を ON/OFF	54

## ね

音色	30
----	----

## は

パーソナルコンピューター	57
はじめて電源を入れたときの設定 基本設定	32*
パソコン パーソナルコンピューター	57
バックアップ 電源 OFF 時に保存する項目	88
パネル音色のご紹介	102 ~ 103

## 索引

早送り	27, 53
パワー 電源	19
範囲指定して繰り返し再生	70

## ひ

ピアノ 50 曲	26
ピアノ 50 曲の片手練習	28
ピアノで弾く名曲 50 選 (楽譜集)	15
左のペダル	31
左ペダルの機能設定	79
ピッチ 音の高さの微調整	84
表示文字	51

## ふ

ファイル	47*
フォーンズ ヘッドフォン	20
付属品	15
譜面立て	18
プリセットソング ピアノ 50 曲	26
プリセットソングメモリー	47
プリリアンス	32

## へ

ペダル	31
ペダルの機能設定	
外部ペダル 外部ペダルの機能設定	79
左ペダル 左ペダルの機能設定	79
まん中のペダル まん中のペダルの機能設定	79
右ペダル 右ペダルの機能設定	79
ペダルユニット	18
ヘッドフォン	20

## ほ

ボイス (VOICE) 音色	30
ボイスセッティング	73
保証とアフターサービス	143
ホストセレクトスイッチ	56
保存用メモリー	47
ボリューム調節 音量調節	20

## ま

巻き戻し	27, 53
マスターボリューム 音量調節	20
まん中のペダル	31
まん中のペダルの機能設定	79

## み

右のペダル	31
右ペダルの機能設定	79
ミディ セッティング	80

## め

メッセージ一覧	89 ~ 92
メトロノーム	38

メトロノームセッティング	72
メトロノームに関する詳細設定	72
メモリー	47
メモリーソング	47

## も

文字 表示文字	51
---------	----

## り

リバーブ	33
------	----

## れ

レコ - ド 録音	39
-----------	----

## ろ

録音	39
録音されるデータの種類	93
録音し直し	41
録音 (スプリットを使って) スプリットを使った録音	46
録音 (デュアルを使って) デュアルを使った録音	46
録音容量	94

MEMO

付  
録

MEMO

付  
録

# 保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

## 保証書

本機には保証書がついています。  
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

## 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

## 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

## 消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

## 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

## 修理のご依頼

まず本書の「故障かな?と思ったら」や「操作や機能についての疑問がわいたら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ修理をお申し付けください。

## 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などと合わせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

## ヤマハ電気音響製品サービス拠点(修理受付および修理品お持込み窓口)

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL.(011)512-6108
仙台サービスステーション	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL.(022)236-0249
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1番1号 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	TEL.(03)5762-2121
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	TEL.(053)465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL.(052)652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL.(06)6877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町8-7 (株)ヤマハミュージック神戸 高松店内	TEL.(087)822-3045
広島サービスステーション	〒731-0113	広島市安佐南区西原6-14-14	TEL.(082)874-3787
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL.(092)472-2134
[本社] CSセンター	〒435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	TEL.(053)465-1158

所在地・電話番号などは変更されることがあります。

## ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

---

### ポータブル楽器 インフォメーションセンター

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-5272  
受付日 月曜日～金曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)  
受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

### EM営業統括部

#### 企画推進室

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11  
TEL (03) 5488-5476

#### 北海道営業所

〒064-8543 札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内  
TEL(011) 512-6113

#### 仙台営業所

〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10  
TEL (022) 222-6147

#### 名古屋営業所

〒460-8588 名古屋市中区錦1-18-28  
TEL (052) 201-5199

#### 大阪営業所

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館  
TEL (06) 6252-5231

#### 九州営業所

〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
TEL (092) 472-2130

### PA・DMI事業部

#### EKB営業部 CL・PK営業課

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1  
TEL (053) 460-3275

住所および電話番号は変更になる場合があります。

---

### インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・PK CLUB(ポータブル楽器ホームページ) <http://www.yamaha.co.jp/product/pk/index.html>
- ・ヤマハマニュアルライブラリー <http://www2.yamaha.co.jp/manual/japan/>
- ・「音楽する人、音楽したい人のための頼れるポータルサイト」  
ミュージックイクラブ・ドットコム <http://www.music-eclub.com>



この取扱説明書は  
エコバルブ( ECF:無塩素系漂白バルブ )  
を使用しています。



この取扱説明書は  
大豆油インクで印刷しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

## ヤマハ株式会社